

# 障がい福祉に関するアンケート 調査結果報告書

令和5年10月  
村上市



# 目 次

I. 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査の種類と実施方法	1
3 回収結果	1
4 報告書を見る際の注意	1
II. 障がい者調査結果	3
対象者の属性などについて	3
(1) 記入者	3
(2) 年齢	3
(3) 性別	4
(4) 居住地区	4
(5) 同居者の続柄	5
(6) 介助の必要性	6
(7) 介助者の間柄	7
(8) 介助者の属性	8
障がいの状況について	11
(1) 身体障害者手帳所持状況	11
(2) 身体障がいの種類	12
(3) 療育手帳所持状況	13
(4) 精神障害者保健福祉手帳所持状況	14
(5) 難病の認定	15
(6) 発達障がいの診断	16
(7) 高次脳機能障害の診断	17
(8) 高次脳機能障害の関連障がい	18
(9) 強度行動障害の診断	19
(10) 医療的ケアの状況	20
(11) 受けている医療的ケア	21
住まいや暮らしについて	23
(1) 現在の暮らしかた	23
(2) 現在の生活の満足度	24
(3) 日常生活で不安に思うこと	25
(4) 現在の地域で希望する生活	27
(5) 地域で生活するために必要な支援	28
日中活動や就労について	30
(1) 1週間の外出頻度	30
(2) 外出する際の同伴者	31

(3) 外出の目的 .....	32
(4) 外出する時に困ること .....	34
(5) 平日の日中の過ごし方 .....	36
(6) 就業形態 .....	38
(7) 今後収入を得る仕事への就労希望 .....	39
(8) 職業訓練の受講希望 .....	40
(9) 障がい者の就労支援に必要なだと思うこと .....	41
相談相手について .....	43
(1) 悩みや困りごとの相談先 .....	43
(2) サービスの情報入手方法 .....	45
障がい福祉サービスなどの利用について .....	47
(1) 障害支援区分認定状況 .....	47
(2) 3年以内に利用をはじめたいサービスの有無 .....	48
(3) 3年以内に利用をはじめたいサービス .....	49
権利擁護について .....	50
(1) 障がいのために差別を受けた経験 .....	50
(2) 障がいのために差別を受けた場所 .....	51
(3) 成年後見制度についての認知 .....	52
災害時の避難などについて .....	53
(1) 災害時の単独避難の可否 .....	53
(2) 一人の際に手助けしてくれる近隣が存在 .....	54
(3) 災害時に困ること .....	55
新型コロナウイルス感染症について .....	57
(1) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響 .....	57
(2) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響内容 .....	58
(3) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験 .....	59
(4) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験内容 .....	60
「共生社会」への理解について .....	61
(1) 居住地域における「共生社会」への理解 .....	61
(2) 居住地域における「共生社会」への理解促進のため必要なこと .....	62
ヘルプマークについて .....	64
(1) ヘルプマークの所持状況 .....	64
意見・要望について .....	65
(1) 市への意見・要望 .....	65
Ⅲ. 障がい児調査結果 .....	67
対象者の属性などについて .....	67
(1) 記入者 .....	67

(2) 年齢 .....	67
(3) 性別 .....	68
(4) 居住地区 .....	68
「ぱすのーと」について .....	69
(1) ぱすのーとの所持状況 .....	69
障がいの状況について .....	70
(1) 障がい者手帳所持状況 .....	70
(2) 障がい者手帳所持種別 .....	71
(3) 障がい者手帳取得時期 .....	75
(4) 重症心身障害の該当状況 .....	76
(5) 小児慢性特定疾病医療費の支給認定や難病の認定 .....	77
(6) 発達障がいの診断 .....	78
(7) 発達障がいの種類 .....	79
(8) 高次脳機能障害の診断 .....	80
(9) 高次脳機能障害の関連障がい .....	80
(10) 強度行動障害の診断 .....	81
(11) 医療的ケアの状況 .....	82
(12) 受けている医療的ケア .....	83
(13) 障がいのあることがわかったきっかけ .....	85
(14) 障がいのあることがわかったときの相談先 .....	86
(15) 困っていること .....	87
(16) 困りごとの相談先 .....	89
学校・教育について .....	90
(1) 学校教育について困っていること .....	90
生活状況について .....	92
(1) 日常生活で不安に思うこと .....	92
医療について .....	94
(1) 医療に関して困っていること .....	94
新型コロナウイルス感染症について .....	96
(1) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響 .....	96
(2) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響内容 .....	97
(3) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験 .....	98
(4) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験内容 .....	99
「共生社会」への理解について .....	100
(1) 居住地域における「共生社会」への理解 .....	100
(2) 居住地域における「共生社会」への理解促進のため必要なこと .....	101
意見・要望について .....	103
(1) 市への意見・要望 .....	103



# I. 調查概要





## 1 調査目的

本調査は、村上市における「第4次障がい者計画」「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」の策定に向け、福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるための基礎資料として実施しました。

## 2 調査の種類と実施方法

調査種別	調査対象	調査方法	調査期間
障がい者調査	18歳以上の市内在住障がい者手帳所持者等	郵送配布・郵送回収	令和5年9月
障がい児調査	18歳未満の市内在住障がい者手帳所持者等		

## 3 回収結果

調査種別	配布数	回収数	有効回収数
障がい者調査	400人	236人 (回収率 59.0%)	234人 (回収率 58.5%)
障がい児調査	100人	46人 (回収率 46.0%)	45人 (回収率 45.0%)

## 4 報告書を見る際の注意

- ・図表中の「n」とは、集計対象者総数（または分類別の該当対象者数）を示しています。
- ・調査結果の比率はすべてnを基数として百分率（%）で算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しているため、割合の合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答については、割合の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・本文や図表中において、選択肢の文言が長い場合は、括弧書きの部分など、選択肢中の文言を一部省略した表現を用いています。
- ・グラフに関して、単純集計を単数回答は帯グラフ、複数回答は棒グラフとしています。また、一部項目の多い設問に関しては単純集計のみの表としています。棒グラフは、「その他」「わからない」「特になし」などの選択肢に該当しない、あるいは具体的な内容を含まないという選択肢を除き、割合による降順となっています。また、帯グラフ中の0.0%は表記を省略しています。
- ・表に関して、調査対象者の属性別を表側としたクロス集計をしており、属性にあたる設問項目に関してはそれぞれ「無回答」を除いて選択肢を表記しているため、合計が全体と一致しない場合があります。また、網掛け部分は、全体および分類別の該当対象者のなかでそれぞれ比率が最も高い項目であることを表しています。



## Ⅱ. 障がい者調査結果

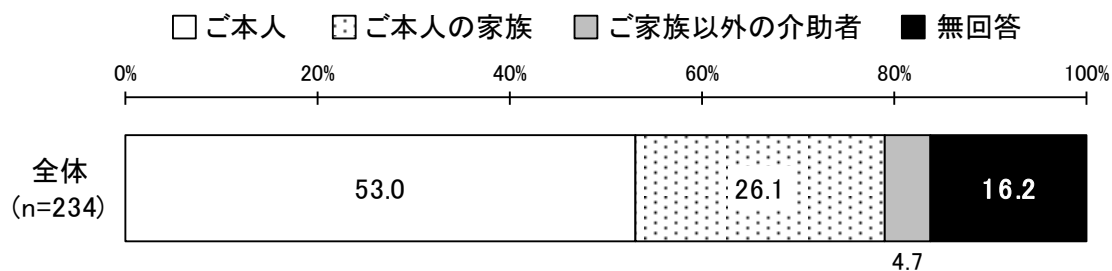


## 対象者の属性などについて

### (1) 記入者

問1 お答えいただくのは、どなたですか。

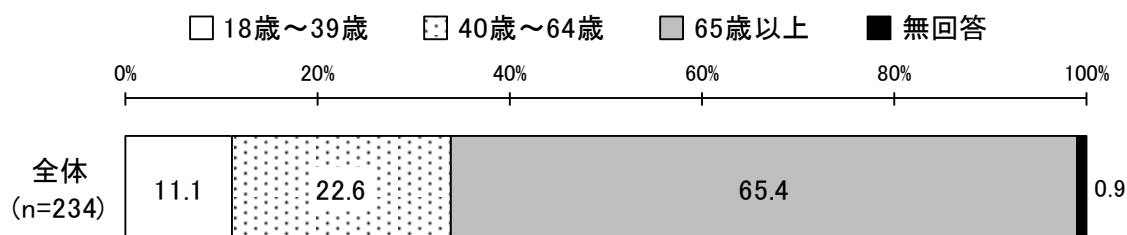
記入者については、全体では「ご本人」の割合が53.0%で最も高く、次いで「ご本人の家族」(26.1%)、「ご家族以外の介助者」(4.7%)の順となっています。



### (2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和5年4月1日現在)

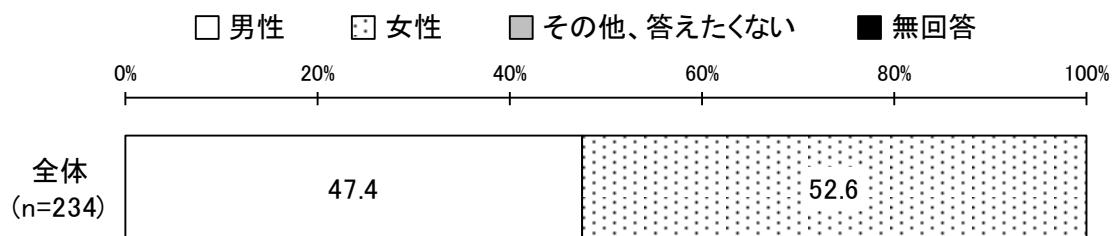
年齢については、全体では「65歳以上」の割合が65.4%で最も高く、次いで「40歳～64歳」(22.6%)、「18歳～39歳」(11.1%)の順となっています。



### (3) 性別

問3 あなたの性別をお答えください。

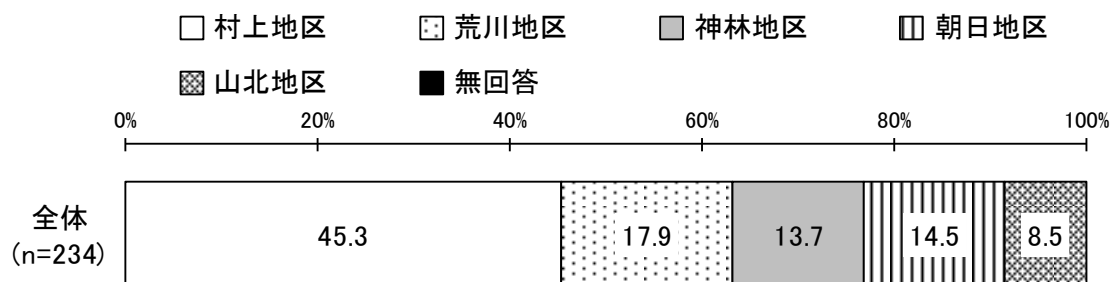
性別については、全体では「男性」の割合が47.4%、「女性」の割合が52.6%となっています。



### (4) 居住地区

問4 あなたがお住まいの地区はどこですか。

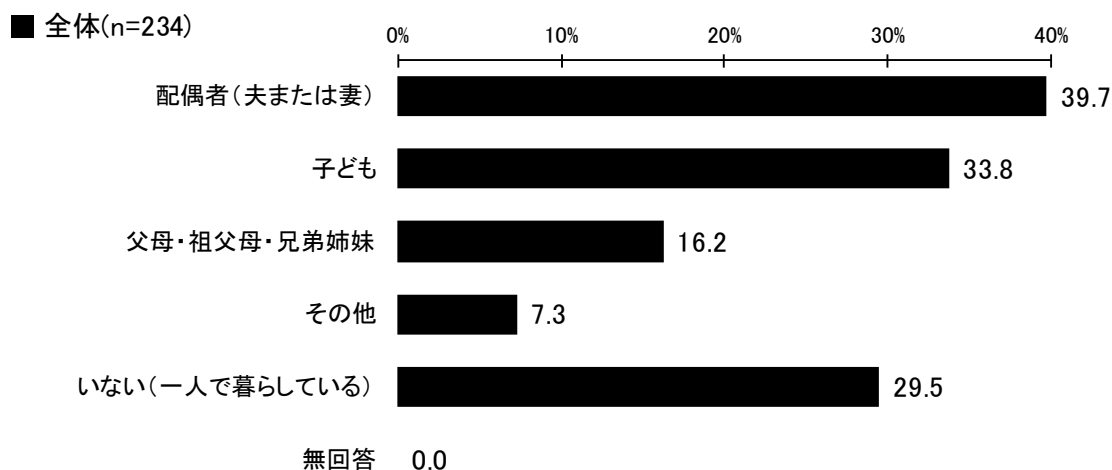
居住地区については、全体では「村上地区」の割合が45.3%で最も高く、次いで「荒川地区」(17.9%)、「朝日地区」(14.5%)などの順となっています。



## (5) 同居者の続柄

問5 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。【複数回答】

同居者の続柄については、全体ではどなたかと同居されている方は「配偶者（夫または妻）」の割合が39.7%で最も高く、次いで「子ども」（33.8%）、「父母・祖父母・兄弟姉妹」（16.2%）などの順となっています。なお、「いない（一人で暮らしている）」の割合は29.5%となっています。



		合計	父母・ 祖父母・ 兄弟姉妹	配偶者 (夫または 妻)	子ども	その他	いない (一人で 暮らして いる)	無回答
全体		234	16.2	39.7	33.8	7.3	29.5	0.0
性別	男性	111	22.5	48.6	32.4	7.2	23.4	0.0
	女性	123	10.6	31.7	35.0	7.3	35.0	0.0
年齢別	18歳～39歳	26	53.8	11.5	7.7	11.5	30.8	0.0
	40歳～64歳	53	39.6	28.3	20.8	1.9	28.3	0.0
	65歳以上	153	2.0	48.4	42.5	8.5	29.4	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	9.6	47.5	39.5	7.9	27.1	0.0
	療育手帳	34	47.1	5.9	5.9	8.8	41.2	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	30	36.7	23.3	20.0	3.3	30.0	0.0
	手帳不所持	5	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	16.0	36.8	30.2	2.8	34.9	0.0
	荒川地区	42	9.5	40.5	26.2	16.7	40.5	0.0
	神林地区	32	15.6	50.0	56.3	12.5	15.6	0.0
	朝日地区	34	17.6	38.2	35.3	2.9	23.5	0.0
	山北地区	20	30.0	40.0	30.0	10.0	10.0	0.0

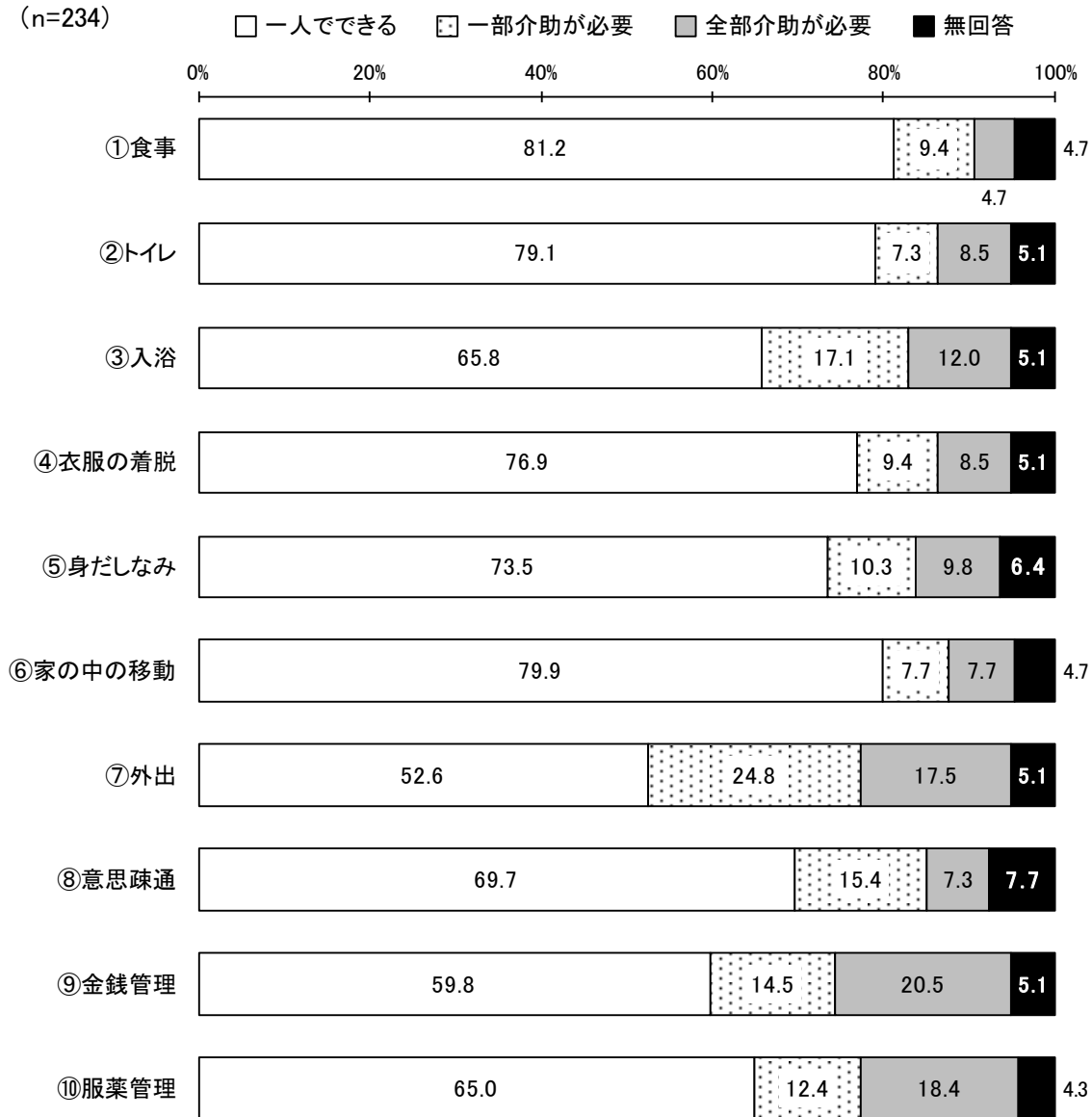
## (6) 介助の必要性

問6 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。

介護の必要性については、すべての動作で「一人でできる」の割合が最も高くなっており、『①食事』(81.2%)、『⑥家の中の移動』(79.9%)、『②トイレ』(79.1%)などが特に高くなっています。また、「全部介助が必要」の割合については、『⑨金銭管理』(20.5%)、『⑩服薬管理』(18.4%)、『⑦外出』(17.5%)などが高くなっています。

全体

(n=234)

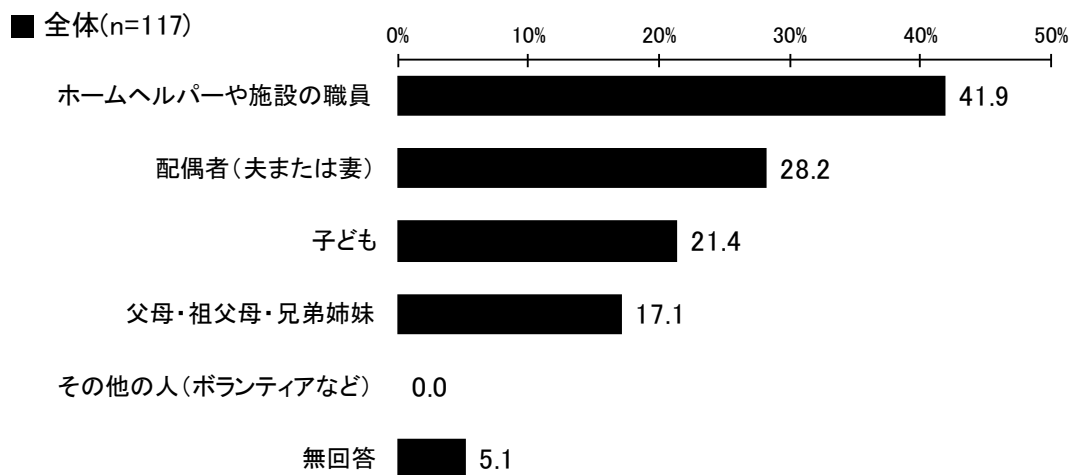




## (7) 介助者の間柄

問6で「一部介助が必要」「全部介助が必要」を選択した方のみにかがいます。  
 問7 あなたを介助してくれる方は主にどなたですか。【複数回答】

介助者の間柄については、全体では「ホームヘルパーや施設の職員」の割合が41.9%で最も高く、次いで「配偶者（夫または妻）」（28.2%）、「子ども」（21.4%）などの順となっています。



		合計	父母・ 祖父母・ 兄弟姉妹	配偶者 (夫または 妻)	子ども	ホーム ヘルパーや 施設の職員	その他の人 (ボラン ティア など)	無回答
合計：n 項目：%								
全体		117	17.1	28.2	21.4	41.9	0.0	5.1
性別	男性	49	18.4	42.9	10.2	46.9	0.0	2.0
	女性	68	16.2	17.6	29.4	38.2	0.0	7.4
年齢別	18歳～39歳	19	57.9	5.3	0.0	42.1	0.0	5.3
	40歳～64歳	21	33.3	23.8	9.5	47.6	0.0	4.8
	65歳以上	76	2.6	35.5	30.3	39.5	0.0	5.3
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	84	7.1	35.7	27.4	42.9	0.0	3.6
	療育手帳	29	44.8	3.4	0.0	58.6	0.0	3.4
	精神障害者保健福祉手帳	13	30.8	15.4	23.1	30.8	0.0	7.7
	手帳不所持	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	49	16.3	30.6	18.4	44.9	0.0	6.1
	荒川地区	22	4.5	22.7	22.7	59.1	0.0	0.0
	神林地区	12	25.0	33.3	25.0	16.7	0.0	8.3
	朝日地区	23	17.4	30.4	21.7	26.1	0.0	8.7
	山北地区	11	36.4	18.2	27.3	54.5	0.0	0.0

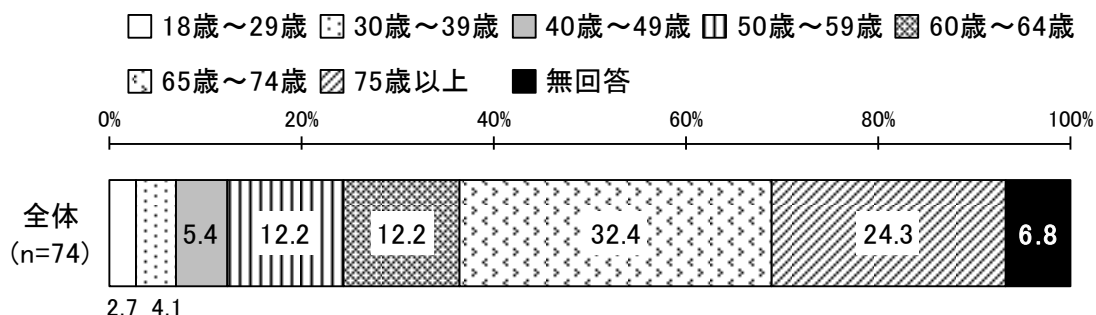
## (8) 介助者の属性

問7で「父母・祖父母・兄弟姉妹」「配偶者（夫または妻）」「子ども」を選択した方のみにかがいます。

問8 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

### ①年齢

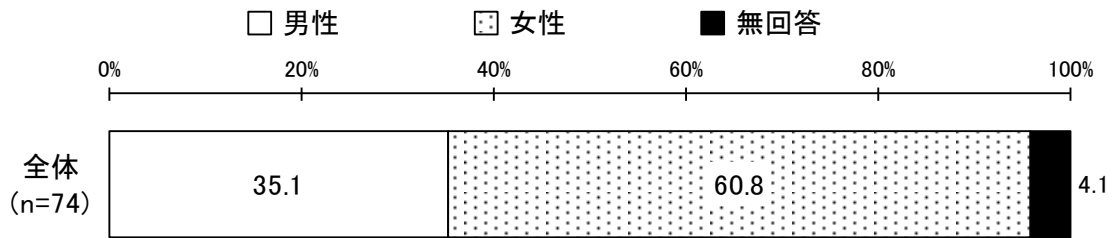
介助者の年齢については、全体では「65歳～74歳」の割合が32.4%で最も高く、次いで「75歳以上」（24.3%）、「50歳～59歳」「60歳～64歳」（同率12.2%）などの順となっています。



		合計	18歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	無回答
全体		74	2.7	4.1	5.4	12.2	12.2	32.4	24.3	6.8
性別	男性	32	3.1	0.0	3.1	6.3	12.5	31.3	34.4	9.4
	女性	42	2.4	7.1	7.1	16.7	11.9	33.3	16.7	4.8
年齢別	18歳～39歳	12	8.3	16.7	8.3	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0
	40歳～64歳	14	7.1	0.0	7.1	14.3	14.3	28.6	21.4	7.1
	65歳以上	48	0.0	2.1	4.2	10.4	10.4	33.3	31.3	8.3
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	55	0.0	1.8	5.5	10.9	12.7	32.7	29.1	7.3
	療育手帳	14	7.1	0.0	14.3	21.4	14.3	28.6	14.3	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	9	11.1	33.3	0.0	22.2	11.1	22.2	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	30	3.3	6.7	3.3	10.0	3.3	40.0	30.0	3.3
	荒川地区	10	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	20.0	30.0	10.0
	神林地区	9	0.0	0.0	22.2	0.0	22.2	22.2	11.1	22.2
	朝日地区	16	6.3	0.0	6.3	18.8	12.5	25.0	25.0	6.3
	山北地区	9	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	44.4	11.1	0.0

## ②性別

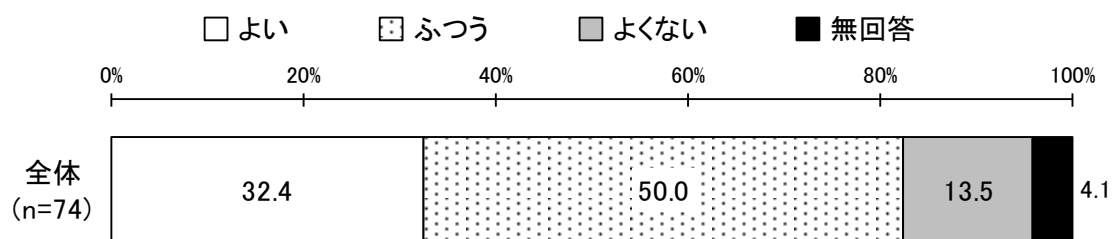
介助者の性別については、全体では「男性」の割合が35.1%、「女性」の割合が60.8%となっています。



		合計	男性	女性	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		74	35.1	60.8	4.1
性別	男性	32	9.4	84.4	6.3
	女性	42	54.8	42.9	2.4
年齢別	18歳～39歳	12	25.0	75.0	0.0
	40歳～64歳	14	28.6	64.3	7.1
	65歳以上	48	39.6	56.3	4.2
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	55	34.5	61.8	3.6
	療育手帳	14	21.4	78.6	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	9	44.4	55.6	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	30	40.0	60.0	0.0
	荒川地区	10	40.0	50.0	10.0
	神林地区	9	22.2	66.7	11.1
	朝日地区	16	25.0	68.8	6.3
	山北地区	9	44.4	55.6	0.0

### ③健康状態

介助者の健康状態については、全体では「ふつう」の割合が50.0%で最も高く、次いで「よい」(32.4%)、「よくない」(13.5%)の順となっています。



		合計	よい	ふつう	よくない	無回答
合計：n 項目：%						
全体		74	32.4	50.0	13.5	4.1
性別	男性	32	40.6	37.5	15.6	6.3
	女性	42	26.2	59.5	11.9	2.4
年齢別	18歳～39歳	12	41.7	58.3	0.0	0.0
	40歳～64歳	14	28.6	57.1	7.1	7.1
	65歳以上	48	31.3	45.8	18.8	4.2
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	55	29.1	49.1	18.2	3.6
	療育手帳	14	35.7	64.3	0.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	9	33.3	66.7	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	30	30.0	53.3	16.7	0.0
	荒川地区	10	60.0	10.0	20.0	10.0
	神林地区	9	22.2	44.4	22.2	11.1
	朝日地区	16	31.3	62.5	0.0	6.3
	山北地区	9	22.2	66.7	11.1	0.0

# 障がいの状況について

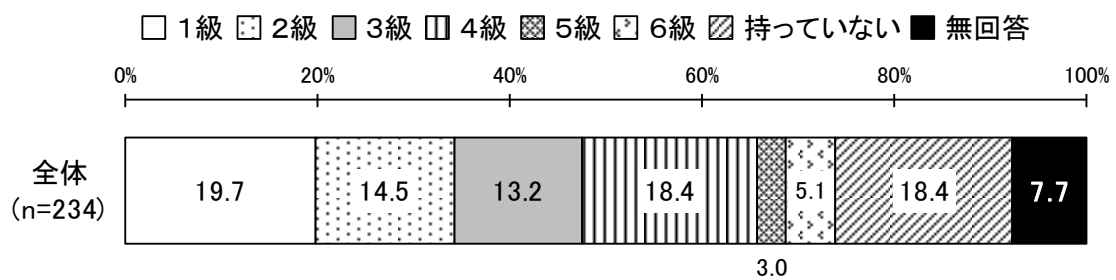
## (1) 身体障害者手帳所持状況

問9 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。

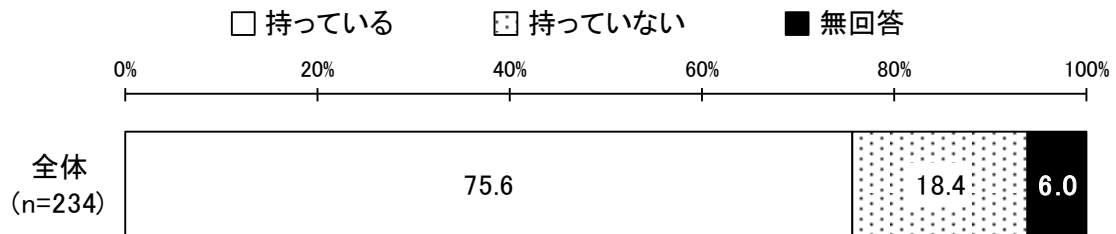
身体障害者手帳所持状況について、問9で所持等級を「1級」～「6級」のいずれかに回答した方、または次設問の問10で身体障がいの種類を回答した方を身体障害者手帳所持者としてみると、全体では「持っている」の割合が75.6%となっています。

また、身体障害者手帳を持っている方のみで所持等級をみると、全体では「1級」の割合が26.0%で最も高く、次いで「4級」（24.3%）、「2級」（19.2%）の順となっています。

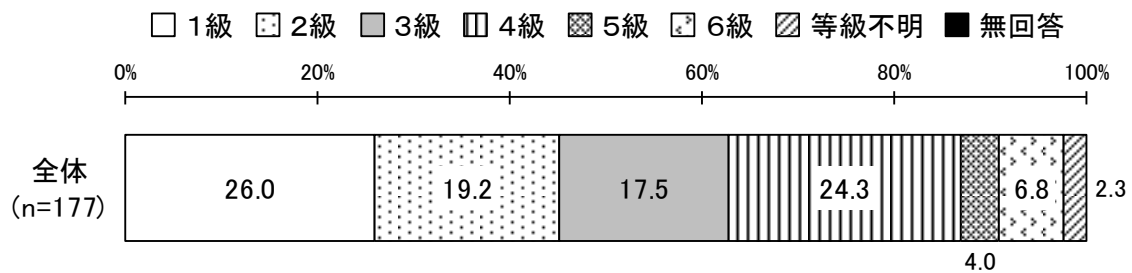
<身体障害者手帳所持等級および不所持者の割合>



<問9で等級、または問10で身体障がいの種類を回答された方の割合>



<身体障害者手帳所持者のみによる等級割合>

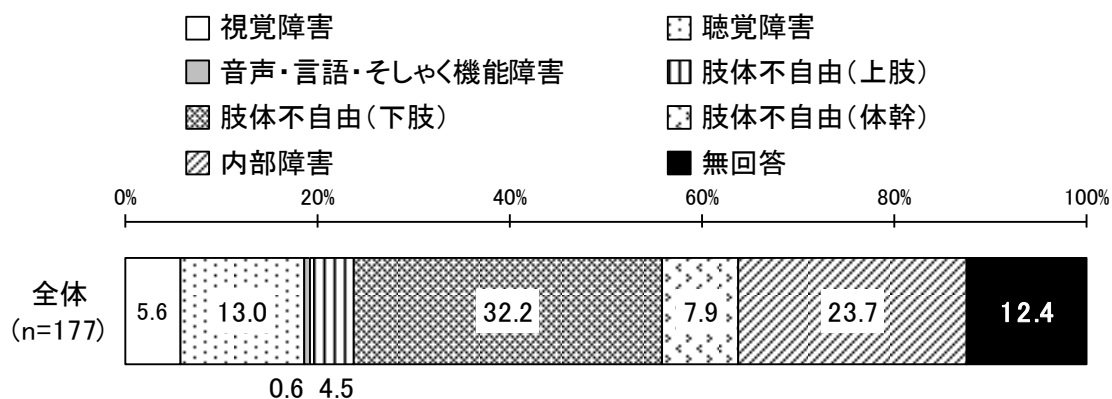


## (2) 身体障がいの種類

身体障害者手帳をお持ちの方にうかがいます。

問10 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障がいをお答えください。

身体障がいの種類については、全体では「肢体不自由（下肢）」の割合が32.2%で最も高く、次いで「内部障害」（23.7%）、「聴覚障害」（13.0%）などの順となっています。



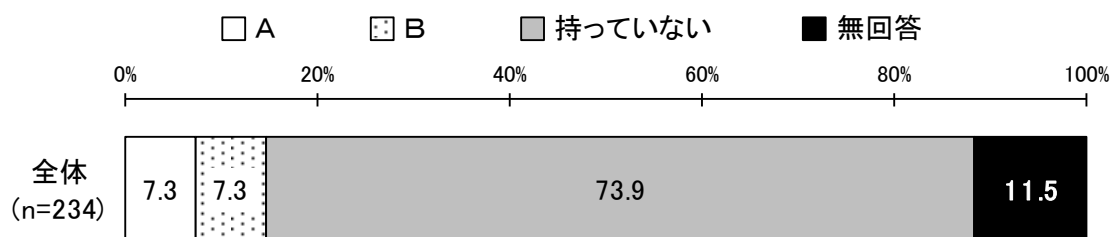
		合計	視覚障害	聴覚障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹)	内部障害	無回答
全体		177	5.6	13.0	0.6	4.5	32.2	7.9	23.7	12.4
性別	男性	87	4.6	10.3	1.1	6.9	27.6	8.0	28.7	12.6
	女性	90	6.7	15.6	0.0	2.2	36.7	7.8	18.9	12.2
年齢別	18歳～39歳	7	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	28.6	42.9
	40歳～64歳	31	6.5	3.2	0.0	9.7	35.5	3.2	25.8	16.1
	65歳以上	138	5.8	15.9	0.7	2.9	32.6	9.4	22.5	10.1
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	5.6	13.0	0.6	4.5	32.2	7.9	23.7	12.4
	療育手帳	10	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0	0.0	20.0	40.0
	精神障害者保健福祉手帳	7	14.3	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	28.6	14.3
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	75	6.7	12.0	1.3	4.0	32.0	6.7	25.3	12.0
	荒川地区	34	0.0	20.6	0.0	8.8	32.4	5.9	23.5	8.8
	神林地区	25	12.0	16.0	0.0	0.0	32.0	4.0	20.0	16.0
	朝日地区	27	7.4	11.1	0.0	7.4	29.6	14.8	14.8	14.8
	山北地区	16	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5	37.5	12.5

### (3) 療育手帳所持状況

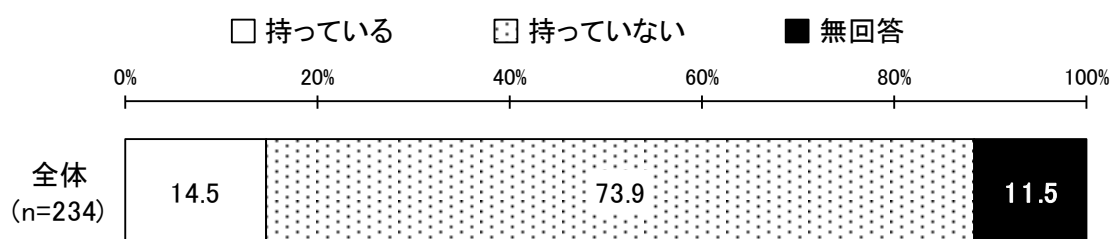
問11 あなたは療育手帳をお持ちですか。

療育手帳所持状況について、問11で所持等級を「A」「B」のいずれかに回答した方を療育手帳所持者としてみると、全体では「持っている」の割合が14.5%となっています。また、療育手帳を持っている方のみで所持等級をみると、全体では「A」「B」の割合が共に50.0%で同率となっています。

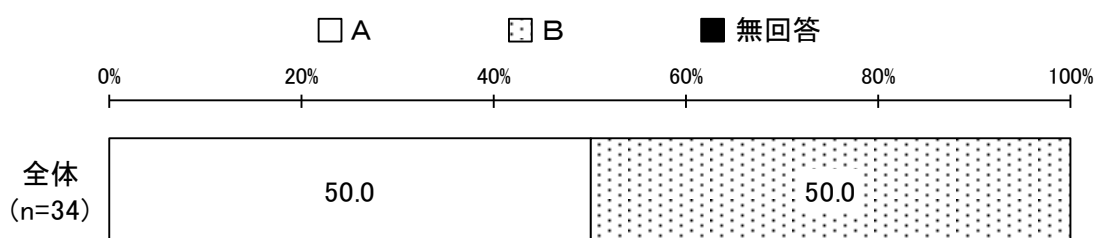
<療育手帳所持等級および不所持者の割合>



<問11で等級を回答された方の割合>



<療育手帳所持者のみによる等級割合>



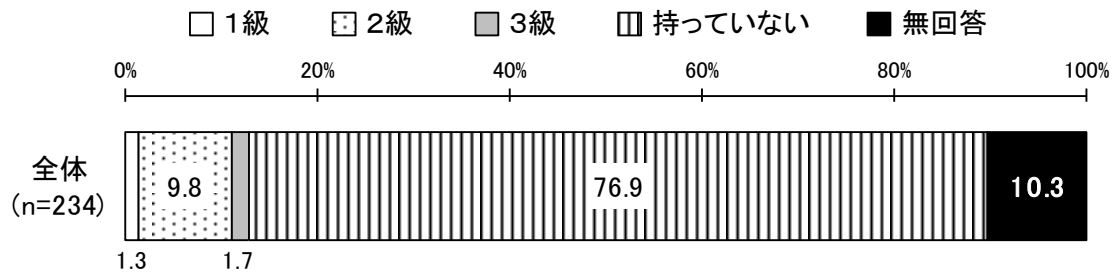
## (4) 精神障害者保健福祉手帳所持状況

問12 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。

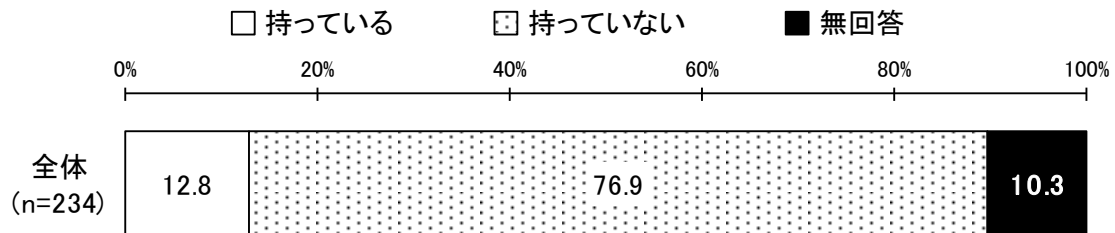
精神障害者保健福祉手帳所持状況について、問12で所持等級を「1級」～「3級」のいずれかに回答した方を精神障害者保健福祉手帳所持者としてみると、全体では「持っている」の割合が12.8%となっています。

また、精神障害者保健福祉手帳を持っている方のみで等級をみると、全体では「2級」の割合が76.7%で最も高く、次いで「3級」（13.3%）、「1級」（10.0%）の順となっています。

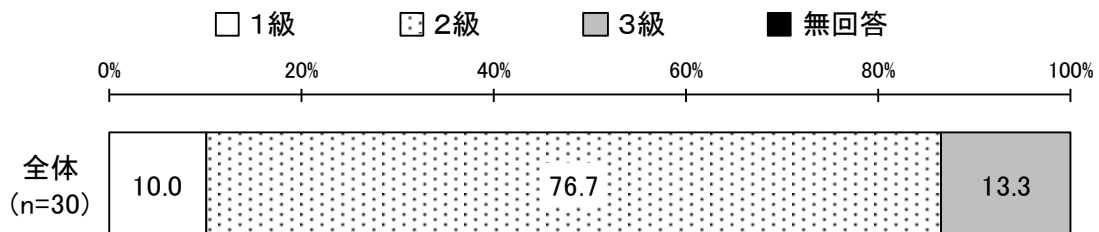
<精神障害者保健福祉手帳所持等級および不所持者の割合>



<問12で等級を回答された方の割合>



<精神障害者保健福祉手帳所持者のみによる等級>

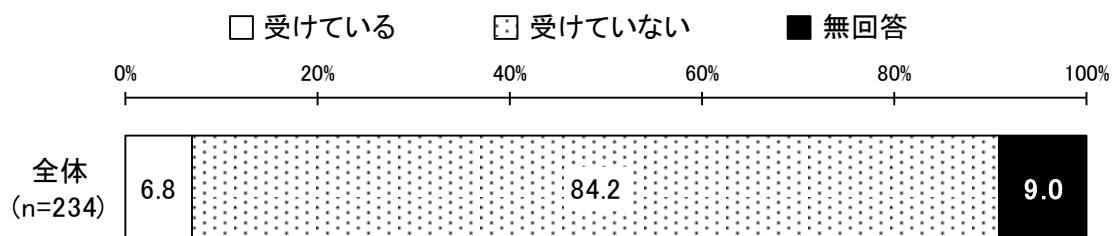




## (5) 難病の認定

問13 あなたは難病（指定難病の医療費助成）の認定を受けていますか。

難病の認定については、全体では「受けていない」の割合が84.2%で、「受けている」(6.8%)を上回っています。

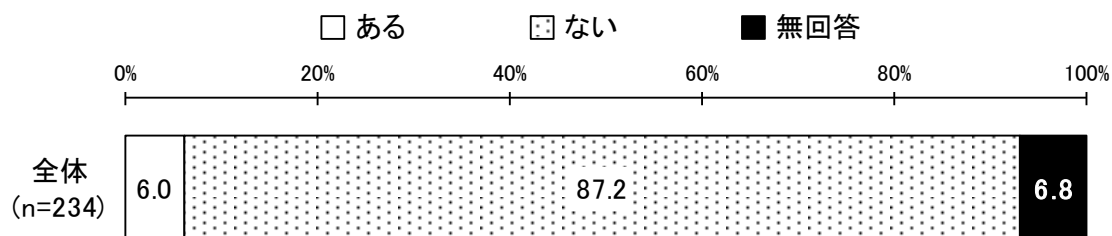


		合計	受けている	受けていない	無回答
		合計：n 項目：%			
全体		234	6.8	84.2	9.0
性別	男性	111	8.1	86.5	5.4
	女性	123	5.7	82.1	12.2
年齢別	18歳～39歳	26	11.5	80.8	7.7
	40歳～64歳	53	7.5	88.7	3.8
	65歳以上	153	5.9	83.0	11.1
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	6.8	85.9	7.3
	療育手帳	34	8.8	85.3	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	3.3	86.7	10.0
	手帳不所持	5	20.0	80.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	6.6	83.0	10.4
	荒川地区	42	7.1	83.3	9.5
	神林地区	32	6.3	84.4	9.4
	朝日地区	34	11.8	82.4	5.9
	山北地区	20	0.0	95.0	5.0

## (6) 発達障がいの診断

問14 あなたは発達障がいとして診断されたことがありますか。

発達障がいの診断については、全体では「ない」の割合が87.2%で、「ある」(6.0%)を上回っています。

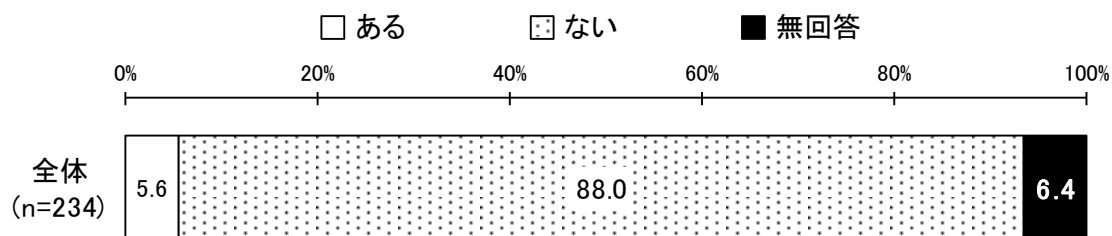


		合計	ある	ない	無回答
合計：n 項目：%					
全体		234	6.0	87.2	6.8
性別	男性	111	5.4	87.4	7.2
	女性	123	6.5	87.0	6.5
年齢別	18歳～39歳	26	46.2	50.0	3.8
	40歳～64歳	53	3.8	94.3	1.9
	65歳以上	153	0.0	90.8	9.2
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	1.1	93.8	5.1
	療育手帳	34	23.5	64.7	11.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	23.3	73.3	3.3
	手帳不所持	5	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	6.6	84.9	8.5
	荒川地区	42	7.1	88.1	4.8
	神林地区	32	6.3	90.6	3.1
	朝日地区	34	2.9	85.3	11.8
	山北地区	20	5.0	95.0	0.0

## (7) 高次脳機能障害の診断

問15 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。

高次脳機能障害の診断については、全体では「ない」の割合が88.0%で、「ある」(5.6%)を上回っています。



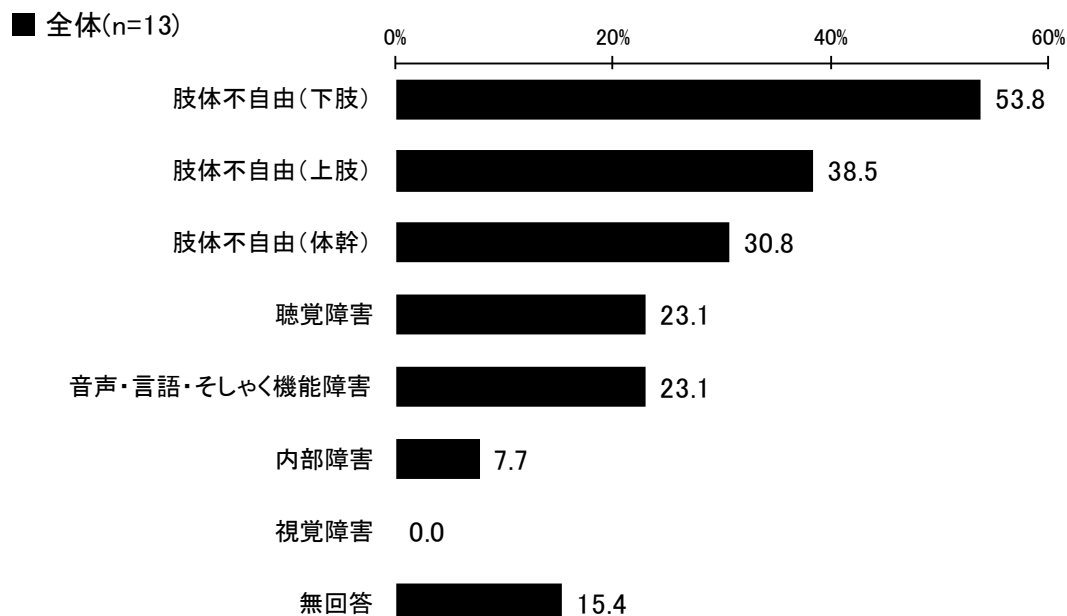
		合計	ある	ない	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		234	5.6	88.0	6.4
性別	男性	111	7.2	87.4	5.4
	女性	123	4.1	88.6	7.3
年齢別	18歳~39歳	26	3.8	92.3	3.8
	40歳~64歳	53	3.8	94.3	1.9
	65歳以上	153	6.5	85.0	8.5
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	6.8	88.7	4.5
	療育手帳	34	5.9	88.2	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	6.7	93.3	0.0
	手帳不所持	5	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	3.8	89.6	6.6
	荒川地区	42	9.5	85.7	4.8
	神林地区	32	9.4	84.4	6.3
	朝日地区	34	2.9	85.3	11.8
	山北地区	20	5.0	95.0	0.0

## (8) 高次脳機能障害の関連障がい

問15で「ある」を選択した方のみにかがいます。

問16 その関連障がいをお答えください。【複数回答】

高次脳機能障害の関連障がいについては、全体では「肢体不自由(下肢)」の割合が53.8%で最も高く、次いで「肢体不自由(上肢)」(38.5%)、「肢体不自由(体幹)」(30.8%)などの順となっています。

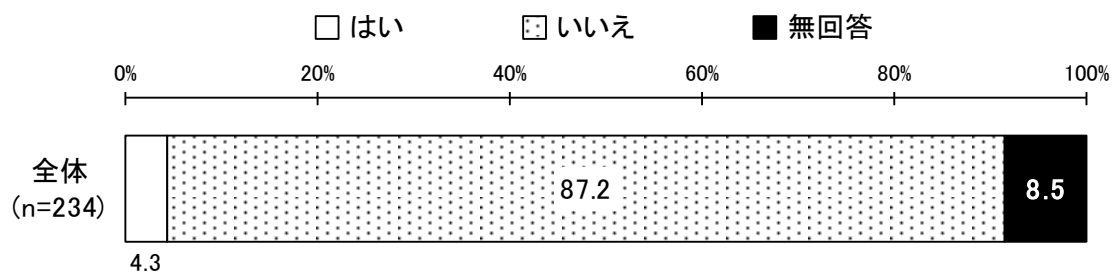


		合計	視覚障害	聴覚障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由(体幹)	内部障害	無回答
全体		13	0.0	23.1	23.1	38.5	53.8	30.8	7.7	15.4
性別	男性	8	0.0	37.5	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	12.5
	女性	5	0.0	0.0	20.0	60.0	80.0	60.0	20.0	20.0
年齢別	18歳~39歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	40歳~64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	65歳以上	10	0.0	30.0	30.0	50.0	50.0	40.0	10.0	10.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	12	0.0	25.0	25.0	41.7	50.0	33.3	8.3	16.7
	療育手帳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	精神障害者保健福祉手帳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	4	0.0	25.0	75.0	50.0	50.0	75.0	25.0	0.0
	荒川地区	4	0.0	25.0	0.0	50.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	神林地区	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	朝日地区	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	山北地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

## (9) 強度行動障害の診断

問17 これまで強度行動障害があるといわれたことはありますか。

強度行動障害の診断については、全体では「いいえ」の割合が87.2%で、「はい」(4.3%)を上回っています。

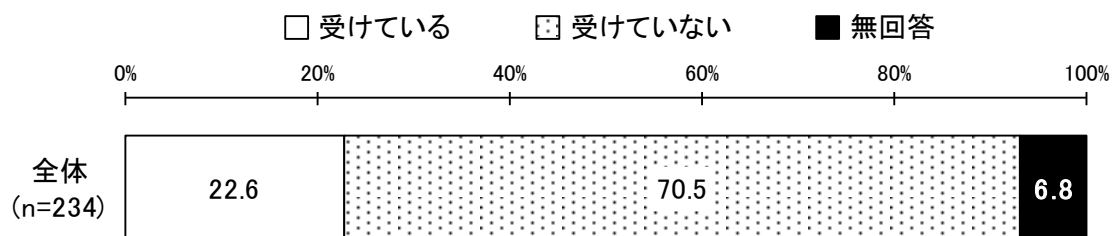


		合計	はい	いいえ	無回答
合計：n 項目：%					
全体		234	4.3	87.2	8.5
性別	男性	111	4.5	89.2	6.3
	女性	123	4.1	85.4	10.6
年齢別	18歳～39歳	26	19.2	80.8	0.0
	40歳～64歳	53	1.9	96.2	1.9
	65歳以上	153	2.6	85.0	12.4
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	2.8	89.3	7.9
	療育手帳	34	11.8	85.3	2.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	6.7	90.0	3.3
	手帳不所持	5	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	2.8	86.8	10.4
	荒川地区	42	4.8	90.5	4.8
	神林地区	32	6.3	87.5	6.3
	朝日地区	34	5.9	82.4	11.8
	山北地区	20	5.0	90.0	5.0

## (10) 医療的ケアの状況

問18 あなたは医療的ケアを受けていますか。

医療的ケアの状況については、全体では「受けていない」の割合が70.5%で、「受けている」(22.6%)を上回っています。



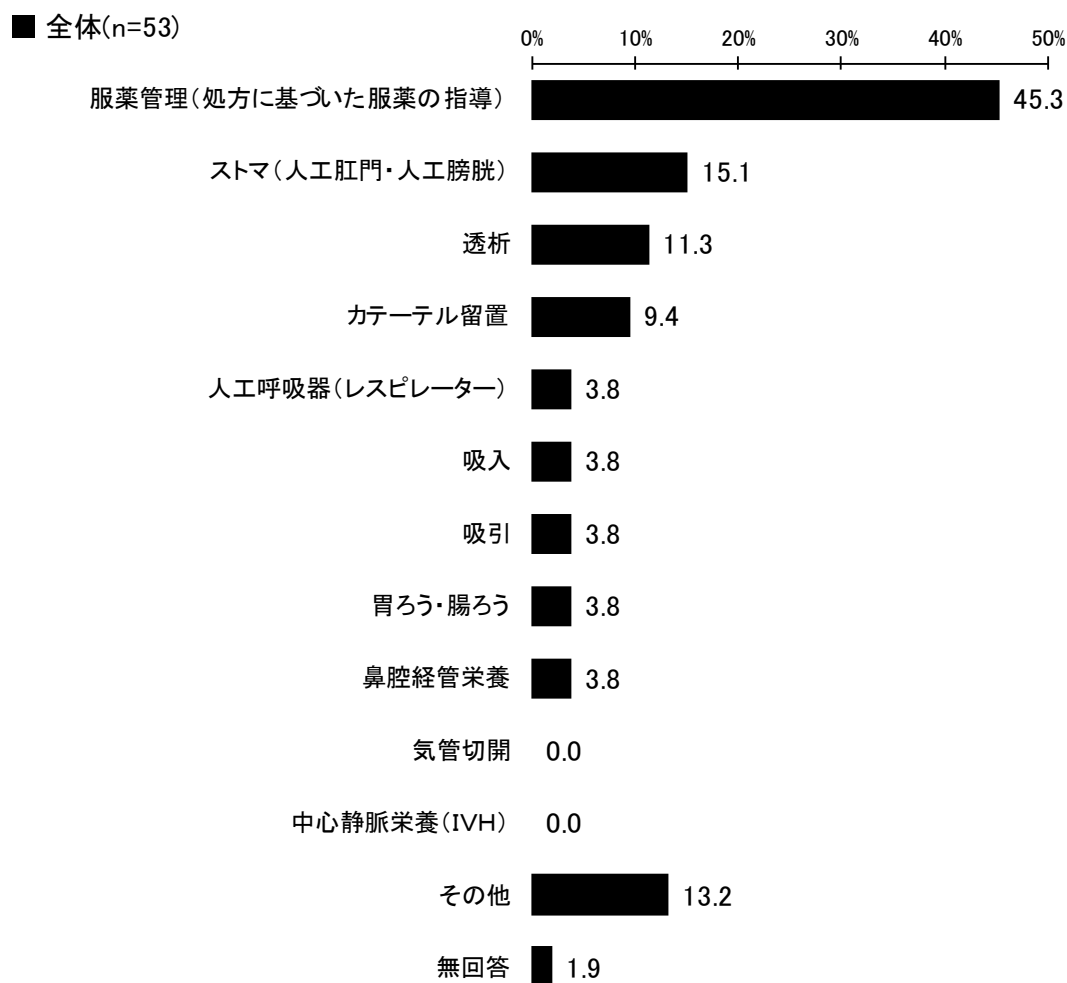
		合計	受けている	受けていない	無回答
		合計：n 項目：%			
全体		234	22.6	70.5	6.8
性別	男性	111	28.8	64.9	6.3
	女性	123	17.1	75.6	7.3
年齢別	18歳～39歳	26	26.9	73.1	0.0
	40歳～64歳	53	7.5	88.7	3.8
	65歳以上	153	27.5	64.1	8.5
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	24.3	70.6	5.1
	療育手帳	34	17.6	79.4	2.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	20.0	76.7	3.3
	手帳不所持	5	40.0	40.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	17.9	73.6	8.5
	荒川地区	42	26.2	66.7	7.1
	神林地区	32	18.8	75.0	6.3
	朝日地区	34	35.3	61.8	2.9
	山北地区	20	25.0	70.0	5.0

## (11) 受けている医療的ケア

問18で「受けている」を選択した方のみにかがいます。

問19 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。【複数回答】

受けている医療的ケアについては、全体では「服薬管理（処方に基づいた服薬の指導）」の割合が45.3%で最も高く、次いで「ストマ（人工肛門・人工膀胱）」（15.1%）、「透析」（11.3%）などの順となっています。また、「その他」の割合は13.2%となっています。



合計：n 項目：%		合計	気管切開	人工呼吸器 (レスピ レーター)	吸入	吸引	胃ろう・ 腸ろう	鼻腔経管 栄養	中心静脈 栄養 (I V H)
全体		53	0.0	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	0.0
性別	男性	32	0.0	3.1	6.3	6.3	3.1	6.3	0.0
	女性	21	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0
年齢別	18歳～39歳	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳～64歳	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65歳以上	42	0.0	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	43	0.0	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	0.0
	療育手帳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
	手帳不所持	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	19	0.0	10.5	10.5	5.3	5.3	10.5	0.0
	荒川地区	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	神林地区	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	朝日地区	12	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0
	山北地区	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

合計：n 項目：%		合計	透析	カテーテル 留置	ストマ (人工肛門・ 人工膀胱)	服薬管理 (処方に基づいた服薬 の指導)	その他	無回答
全体		53	11.3	9.4	15.1	45.3	13.2	1.9
性別	男性	32	6.3	6.3	6.3	50.0	18.8	3.1
	女性	21	19.0	14.3	28.6	38.1	4.8	0.0
年齢別	18歳～39歳	7	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	40歳～64歳	4	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0
	65歳以上	42	11.9	11.9	19.0	33.3	16.7	2.4
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	43	14.0	9.3	18.6	39.5	11.6	2.3
	療育手帳	6	0.0	16.7	0.0	66.7	0.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0
	手帳不所持	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	19	5.3	10.5	15.8	36.8	21.1	0.0
	荒川地区	11	27.3	9.1	18.2	36.4	9.1	0.0
	神林地区	6	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	朝日地区	12	16.7	8.3	0.0	58.3	8.3	8.3
	山北地区	5	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0

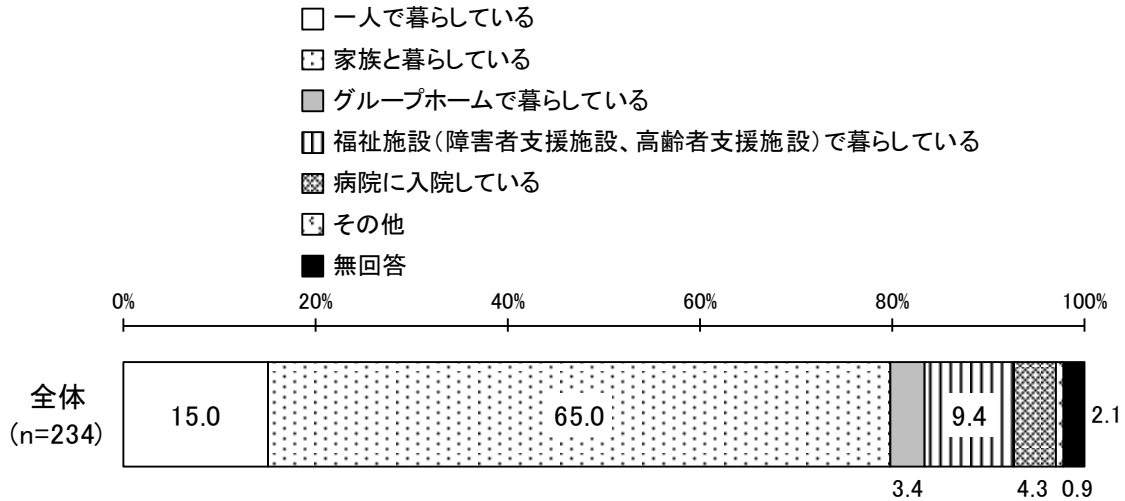


# 住まいや暮らしについて

## (1) 現在の暮らしかた

問20 あなたは現在どのように暮らしていますか。

現在の暮らしかたについては、全体では「家族と暮らしている」の割合が65.0%で最も高く、次いで「一人で暮らしている」(15.0%)、「福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)で暮らしている」(9.4%)などの順となっています。

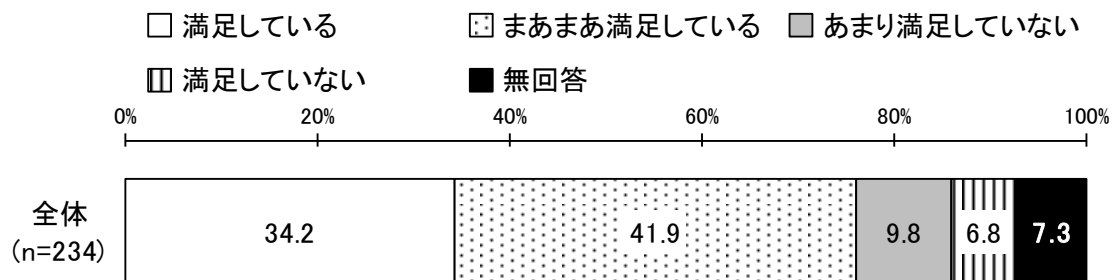


		合計	一人で暮らしている	家族と暮らしている	グループホームで暮らしている	福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)で暮らしている	病院に入院している	その他	無回答
		合計: n 項目: %							
全体		234	15.0	65.0	3.4	9.4	4.3	0.9	2.1
性別	男性	111	12.6	69.4	3.6	5.4	5.4	0.0	3.6
	女性	123	17.1	61.0	3.3	13.0	3.3	1.6	0.8
年齢別	18歳~39歳	26	7.7	65.4	7.7	15.4	3.8	0.0	0.0
	40歳~64歳	53	17.0	71.7	5.7	3.8	1.9	0.0	0.0
	65歳以上	153	15.7	62.7	2.0	9.8	5.2	1.3	3.3
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	16.9	66.7	2.3	7.9	2.8	1.1	2.3
	療育手帳	34	2.9	55.9	14.7	23.5	2.9	0.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	30	13.3	70.0	3.3	6.7	6.7	0.0	0.0
	手帳不所持	5	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	18.9	57.5	2.8	10.4	5.7	0.9	3.8
	荒川地区	42	11.9	57.1	9.5	16.7	2.4	2.4	0.0
	神林地区	32	6.3	81.3	0.0	6.3	3.1	0.0	3.1
	朝日地区	34	17.6	70.6	2.9	5.9	2.9	0.0	0.0
	山北地区	20	10.0	85.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0

## (2) 現在の生活の満足度

問21 あなたは、現在の生活に満足していますか。

現在の生活の満足度については、全体では「まあまあ満足している」の割合が41.9%で最も高く、次いで「満足している」(34.2%)、「あまり満足していない」(9.8%)などの順となっています。

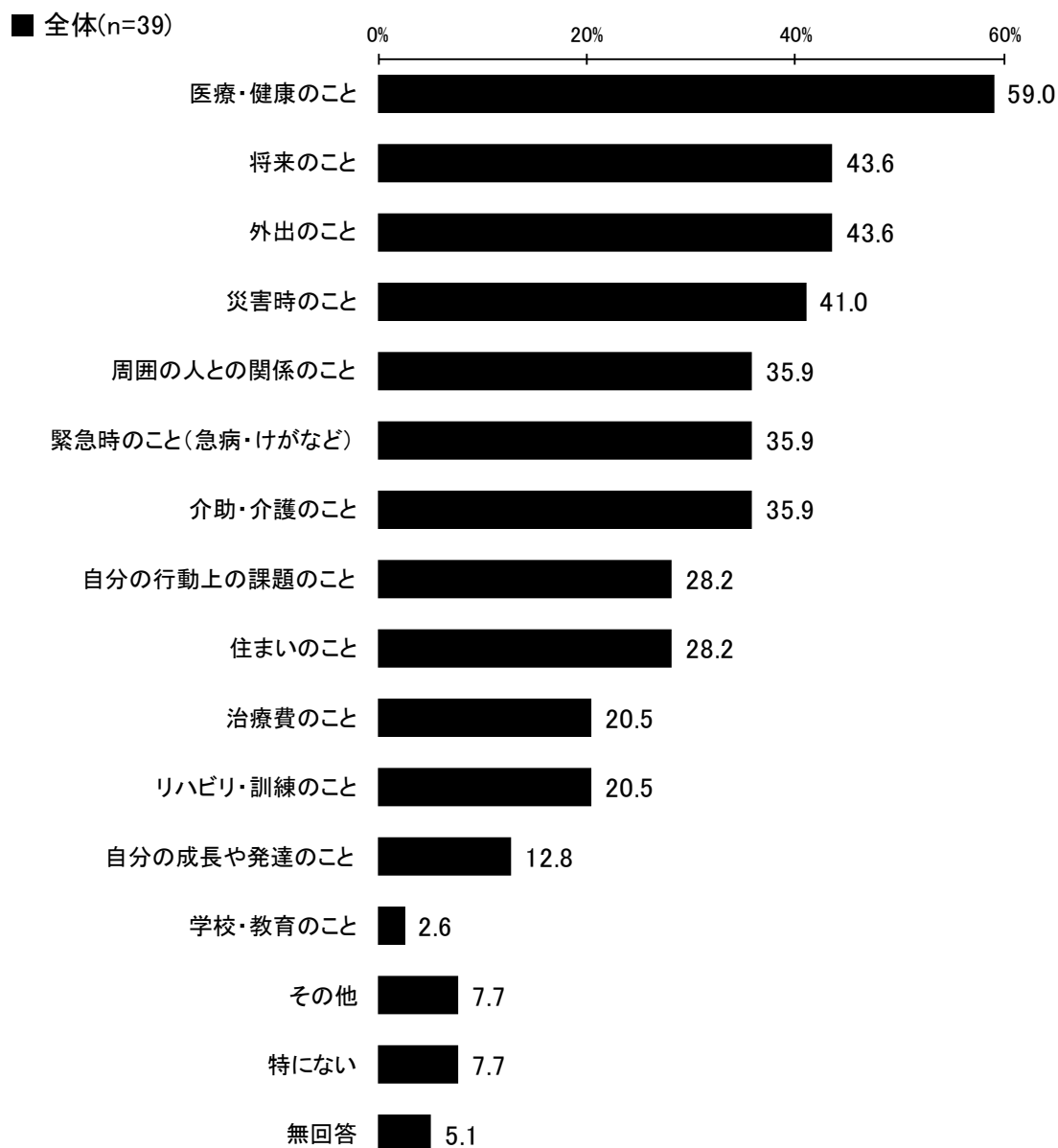


		合計	満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
合計: n 項目: %							
全体		234	34.2	41.9	9.8	6.8	7.3
性別	男性	111	32.4	41.4	8.1	9.9	8.1
	女性	123	35.8	42.3	11.4	4.1	6.5
年齢別	18歳~39歳	26	26.9	42.3	7.7	15.4	7.7
	40歳~64歳	53	39.6	41.5	13.2	3.8	1.9
	65歳以上	153	33.3	41.8	9.2	6.5	9.2
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	31.6	42.9	10.7	7.3	7.3
	療育手帳	34	35.3	44.1	2.9	8.8	8.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	33.3	40.0	13.3	10.0	3.3
	手帳不所持	5	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	32.1	42.5	10.4	4.7	10.4
	荒川地区	42	28.6	52.4	11.9	4.8	2.4
	神林地区	32	31.3	31.3	18.8	6.3	12.5
	朝日地区	34	44.1	41.2	0.0	11.8	2.9
	山北地区	20	45.0	35.0	5.0	15.0	0.0

### (3) 日常生活で不安に思うこと

問21で「あまり満足していない」「満足していない」を選択した方のみにかがいます。  
問22 日常生活の中で不安に思うことや改善したいことがありますか。【複数回答】

日常生活で不安に思うことについては、全体では「医療・健康のこと」の割合が59.0%で最も高く、次いで「将来のこと」「外出のこと」(同率43.6%)、「災害時のこと」(41.0%)などの順となっています。

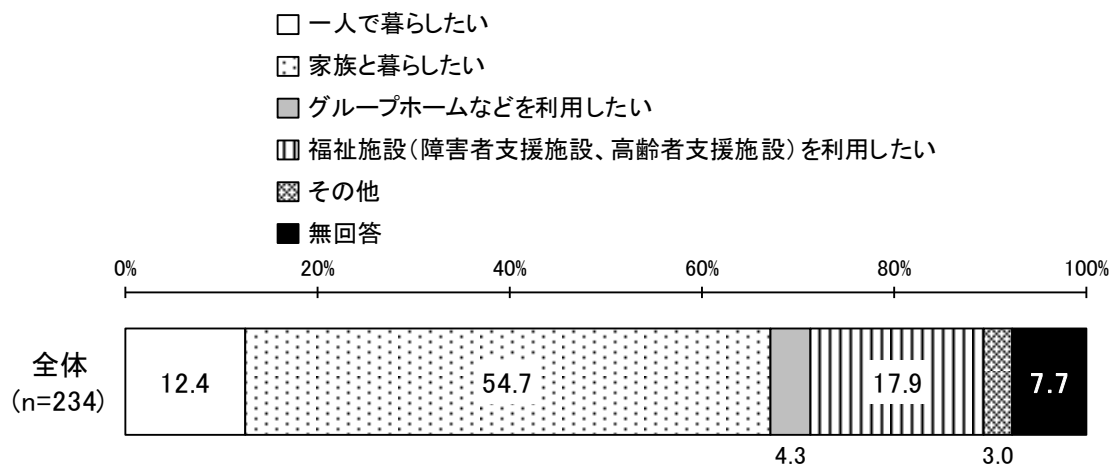


		合計	周囲の 人との 関係のこと	自分の 成長や 発達のこと	自分の 行動上の 課題のこと	学校・教育 のこと	将来のこと	治療費 のこと	外出のこと	医療・健康 のこと
合計：n 項目：%										
全体		39	35.9	12.8	28.2	2.6	43.6	20.5	43.6	59.0
性別	男性	20	25.0	10.0	25.0	0.0	40.0	20.0	30.0	50.0
	女性	19	47.4	15.8	31.6	5.3	47.4	21.1	57.9	68.4
年齢別	18歳～39歳	6	83.3	66.7	83.3	16.7	100.0	50.0	83.3	66.7
	40歳～64歳	9	33.3	11.1	11.1	0.0	66.7	22.2	33.3	55.6
	65歳以上	24	25.0	0.0	20.8	0.0	20.8	12.5	37.5	58.3
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	32	25.0	3.1	21.9	3.1	34.4	15.6	37.5	56.3
	療育手帳	4	50.0	50.0	75.0	25.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	精神障害者保健福祉手帳	7	71.4	42.9	71.4	0.0	85.7	28.6	71.4	71.4
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	16	25.0	6.3	18.8	0.0	37.5	6.3	43.8	43.8
	荒川地区	7	42.9	14.3	28.6	0.0	57.1	28.6	28.6	57.1
	神林地区	8	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5	37.5	50.0	87.5
	朝日地区	4	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	75.0
	山北地区	4	75.0	25.0	50.0	0.0	75.0	25.0	75.0	50.0
合計：n 項目：%		合計	緊急時 のこと (急病・ けがなど)	介助・介護 のこと	リハビリ・ 訓練のこと	災害時 のこと	住まい のこと	その他	特にな い	無回答
全体		39	35.9	35.9	20.5	41.0	28.2	7.7	7.7	5.1
性別	男性	20	20.0	30.0	20.0	30.0	20.0	10.0	10.0	5.0
	女性	19	52.6	42.1	21.1	52.6	36.8	5.3	5.3	5.3
年齢別	18歳～39歳	6	33.3	33.3	16.7	33.3	66.7	16.7	0.0	0.0
	40歳～64歳	9	11.1	11.1	33.3	44.4	22.2	0.0	0.0	11.1
	65歳以上	24	45.8	45.8	16.7	41.7	20.8	8.3	12.5	4.2
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	32	37.5	40.6	21.9	43.8	21.9	6.3	9.4	3.1
	療育手帳	4	25.0	75.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	精神障害者保健福祉手帳	7	42.9	14.3	14.3	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	16	37.5	31.3	6.3	25.0	37.5	12.5	12.5	0.0
	荒川地区	7	14.3	0.0	28.6	42.9	14.3	0.0	14.3	14.3
	神林地区	8	62.5	75.0	37.5	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5
	朝日地区	4	25.0	50.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	山北地区	4	25.0	25.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0

## (4) 現在の地域で希望する生活

問23 あなたは将来、現在の地域でどのように生活したいと思いますか。

現在の地域で希望する生活については、全体では「家族と暮らしたい」の割合が54.7%で最も高く、次いで「福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)を利用したい」(17.9%)、「一人で暮らしたい」(12.4%)などの順となっています。

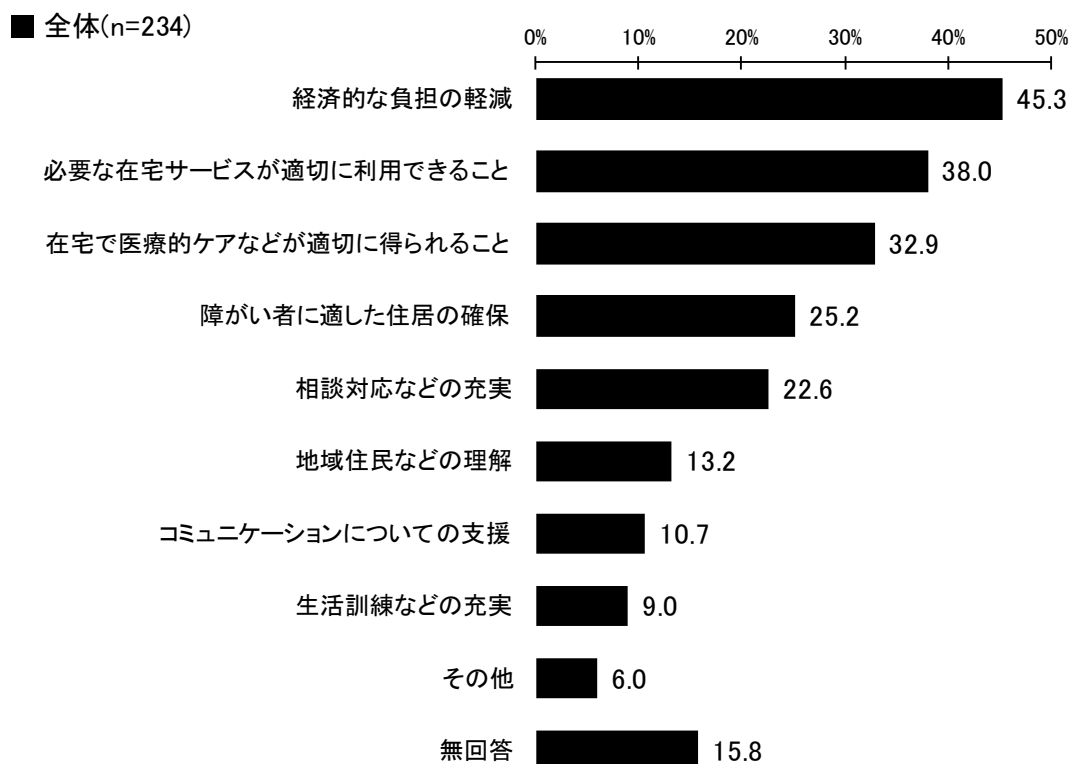


		合計	一人で暮らしたい	家族と暮らしたい	グループホームなどを利用したい	福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)を利用したい	その他	無回答
全体		234	12.4	54.7	4.3	17.9	3.0	7.7
性別	男性	111	10.8	62.2	2.7	10.8	4.5	9.0
	女性	123	13.8	48.0	5.7	24.4	1.6	6.5
年齢別	18歳～39歳	26	7.7	34.6	15.4	30.8	7.7	3.8
	40歳～64歳	53	22.6	58.5	5.7	11.3	1.9	0.0
	65歳以上	153	9.8	56.9	2.0	17.6	2.6	11.1
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	11.3	61.6	1.7	14.1	3.4	7.9
	療育手帳	34	5.9	35.3	11.8	35.3	8.8	2.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	20.0	43.3	13.3	20.0	0.0	3.3
	手帳不所持	5	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	17.0	49.1	4.7	17.9	2.8	8.5
	荒川地区	42	9.5	50.0	11.9	21.4	2.4	4.8
	神林地区	32	9.4	65.6	0.0	9.4	6.3	9.4
	朝日地区	34	8.8	58.8	0.0	20.6	0.0	11.8
	山北地区	20	5.0	70.0	0.0	20.0	5.0	0.0

## (5) 地域で生活するために必要な支援

問24 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。【複数回答】

地域で生活するために必要な支援については、全体では「経済的な負担の軽減」の割合が45.3%で最も高く、次いで「必要な在宅サービスが適切に利用できること」(38.0%)、「在宅で医療的ケアなどが適切に得られること」(32.9%)などの順となっています。



合計：n 項目：%		合計	在宅で 医療的ケア などが適切 に得られる こと	障がい者に 適した 住居の確保	必要な在宅 サービスが 適切に利用 できること	生活訓練 などの充実	経済的な 負担の軽減
全体		234	32.9	25.2	38.0	9.0	45.3
性別	男性	111	35.1	26.1	44.1	11.7	45.0
	女性	123	30.9	24.4	32.5	6.5	45.5
年齢別	18歳～39歳	26	19.2	50.0	38.5	11.5	42.3
	40歳～64歳	53	15.1	28.3	26.4	15.1	52.8
	65歳以上	153	41.8	20.3	42.5	6.5	43.8
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	37.3	22.6	41.2	7.9	44.1
	療育手帳	34	29.4	26.5	38.2	14.7	41.2
	精神障害者保健福祉手帳	30	16.7	50.0	36.7	10.0	70.0
	手帳不所持	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	25.5	29.2	34.0	10.4	45.3
	荒川地区	42	33.3	31.0	45.2	11.9	59.5
	神林地区	32	31.3	12.5	43.8	3.1	31.3
	朝日地区	34	47.1	17.6	44.1	5.9	50.0
	山北地区	20	50.0	25.0	25.0	10.0	30.0

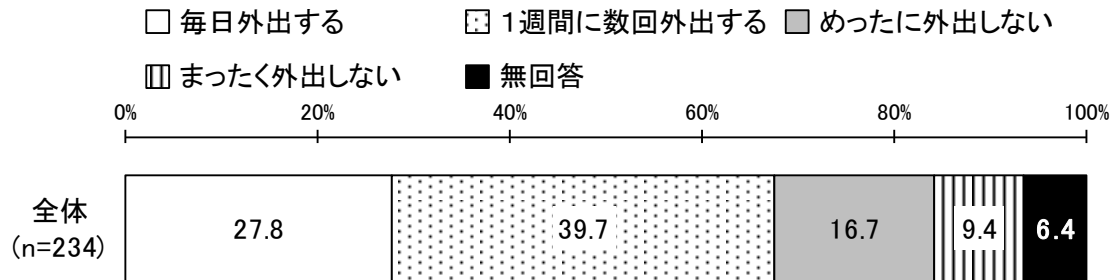
合計：n 項目：%		合計	相談対応 などの充実	地域住民 などの理解	コミュニ ケーション についての 支援	その他	無回答
全体		234	22.6	13.2	10.7	6.0	15.8
性別	男性	111	22.5	12.6	10.8	5.4	13.5
	女性	123	22.8	13.8	10.6	6.5	17.9
年齢別	18歳～39歳	26	26.9	7.7	19.2	15.4	15.4
	40歳～64歳	53	32.1	26.4	11.3	0.0	11.3
	65歳以上	153	19.0	9.8	9.2	6.5	16.3
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	19.8	12.4	7.3	6.2	13.0
	療育手帳	34	32.4	17.6	11.8	8.8	17.6
	精神障害者保健福祉手帳	30	40.0	20.0	26.7	3.3	10.0
	手帳不所持	5	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0
居住地区別	村上地区	106	24.5	17.0	13.2	6.6	16.0
	荒川地区	42	21.4	7.1	7.1	2.4	11.9
	神林地区	32	28.1	6.3	3.1	12.5	25.0
	朝日地区	34	20.6	14.7	8.8	5.9	11.8
	山北地区	20	10.0	15.0	20.0	0.0	15.0

# 日中活動や就労について

## (1) 1週間の外出頻度

問25 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。

1週間の外出頻度については、全体では「1週間に数回外出する」の割合が39.7%で最も高く、次いで「毎日外出する」(27.8%)、「めったに外出しない」(16.7%)などの順となっています。



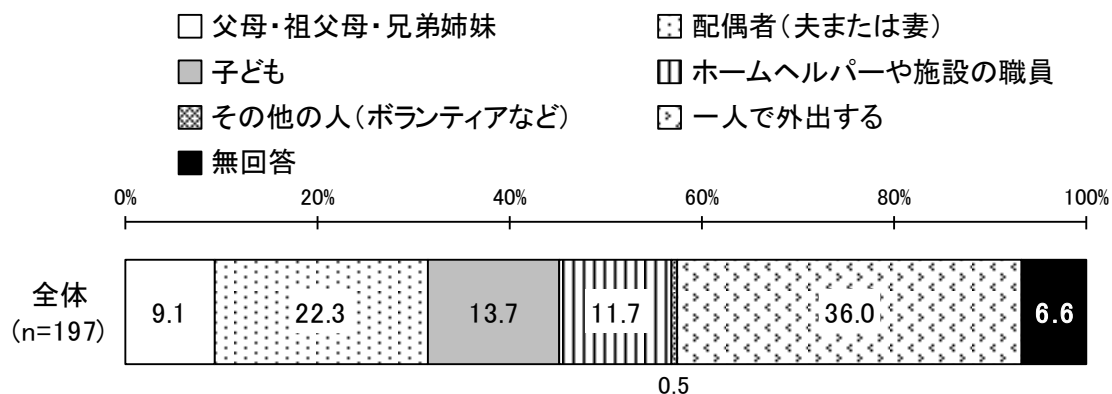
		合計	毎日 外出する	1週間に 数回 外出する	めったに 外出しない	まったく 外出しない	無回答
		合計：n 項目：%					
全体		234	27.8	39.7	16.7	9.4	6.4
性別	男性	111	36.0	38.7	11.7	5.4	8.1
	女性	123	20.3	40.7	21.1	13.0	4.9
年齢別	18歳～39歳	26	34.6	50.0	7.7	3.8	3.8
	40歳～64歳	53	47.2	41.5	5.7	0.0	5.7
	65歳以上	153	20.3	37.3	21.6	13.7	7.2
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	26.6	40.1	19.2	9.0	5.1
	療育手帳	34	32.4	38.2	14.7	8.8	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	36.7	46.7	10.0	3.3	3.3
	手帳不所持	5	20.0	0.0	0.0	40.0	40.0
居住地区別	村上地区	106	25.5	39.6	17.0	10.4	7.5
	荒川地区	42	26.2	40.5	11.9	14.3	7.1
	神林地区	32	37.5	40.6	15.6	0.0	6.3
	朝日地区	34	29.4	35.3	23.5	8.8	2.9
	山北地区	20	25.0	45.0	15.0	10.0	5.0



## (2) 外出する際の同伴者

問25で「まったく外出しない」以外を選択した方のみにかがいます。  
 問26 あなたが外出する際の主な同伴者はどなたですか。

外出する際の同伴者については、全体では「一人で外出する」の割合が36.0%で最も高く、次いで「配偶者（夫または妻）」（22.3%）、「子ども」（13.7%）などの順となっています。



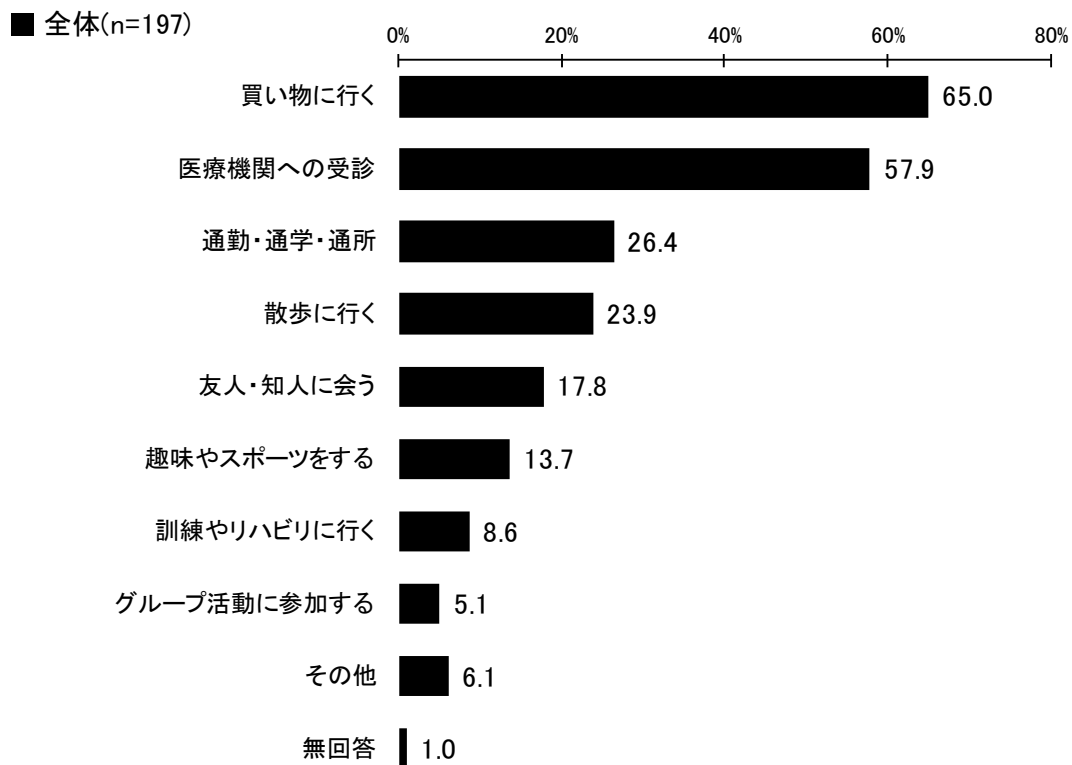
		合計	父母・ 祖父母・ 兄弟姉妹	配偶者 (夫または 妻)	子ども	ホーム ヘルパーや 施設の職員	その他の人 (ボラン ティア など)	一人で 外出する	無回答	
全体		合計：n 項目：%	197	9.1	22.3	13.7	11.7	0.5	36.0	6.6
性別	男性		96	7.3	25.0	9.4	11.5	1.0	37.5	8.3
	女性		101	10.9	19.8	17.8	11.9	0.0	34.7	5.0
年齢別	18歳～39歳		24	37.5	8.3	4.2	25.0	0.0	20.8	4.2
	40歳～64歳		50	14.0	10.0	2.0	12.0	2.0	52.0	8.0
	65歳以上		121	1.7	30.6	20.7	8.3	0.0	32.2	6.6
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳		152	3.3	26.3	15.8	9.9	0.7	36.2	7.9
	療育手帳		29	27.6	0.0	0.0	41.4	3.4	20.7	6.9
	精神障害者保健福祉手帳		28	25.0	14.3	10.7	3.6	0.0	39.3	7.1
	手帳不所持		1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区		87	6.9	24.1	11.5	10.3	1.1	39.1	6.9
	荒川地区		33	3.0	21.2	15.2	9.1	0.0	42.4	9.1
	神林地区		30	13.3	23.3	16.7	13.3	0.0	30.0	3.3
	朝日地区		30	13.3	13.3	16.7	13.3	0.0	33.3	10.0
	山北地区		17	17.6	29.4	11.8	17.6	0.0	23.5	0.0

### (3) 外出の目的

問25で「まったく外出しない」以外を選択した方のみにかがいます。

問27 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。【複数回答】

外出の目的については、全体では「買い物に行く」の割合が65.0%で最も高く、次いで「医療機関への受診」(57.9%)、「通勤・通学・通所」(26.4%)などの順となっています。



合計：n 項目：%		合計	通勤・通学・ 通所	訓練や リハビリに 行く	医療機関 への受診	買い物に 行く	友人・知人 に会う
全体		197	26.4	8.6	57.9	65.0	17.8
性別	男性	96	32.3	8.3	53.1	61.5	18.8
	女性	101	20.8	8.9	62.4	68.3	16.8
年齢別	18歳～39歳	24	54.2	8.3	37.5	58.3	4.2
	40歳～64歳	50	50.0	8.0	40.0	70.0	14.0
	65歳以上	121	11.6	9.1	70.2	64.5	21.5
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	152	20.4	9.2	61.8	62.5	19.7
	療育手帳	29	55.2	3.4	24.1	62.1	10.3
	精神障害者保健福祉手帳	28	35.7	7.1	57.1	78.6	14.3
	手帳不所持	1	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	87	26.4	10.3	60.9	72.4	16.1
	荒川地区	33	33.3	3.0	57.6	60.6	18.2
	神林地区	30	23.3	6.7	46.7	70.0	23.3
	朝日地区	30	20.0	10.0	60.0	50.0	23.3
	山北地区	17	29.4	11.8	58.8	52.9	5.9

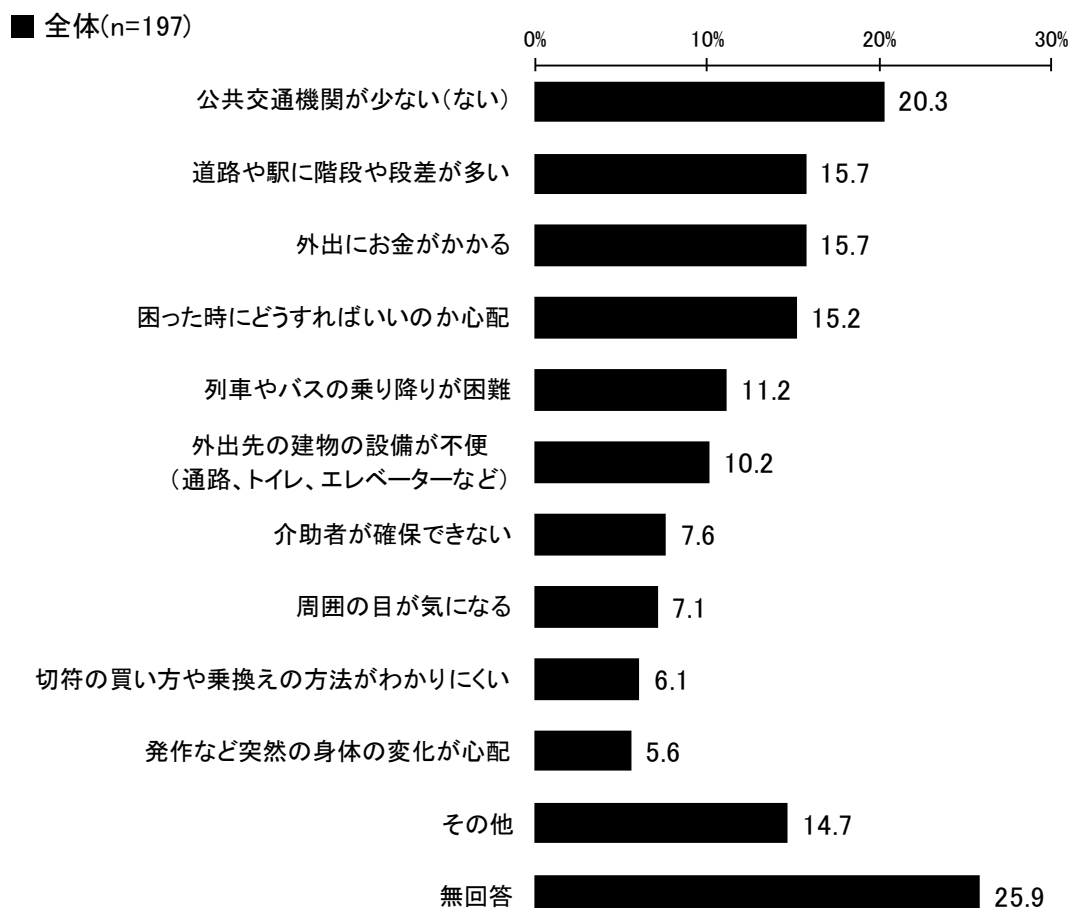
  

合計：n 項目：%		合計	趣味や スポーツを する	グループ 活動に 参加する	散歩に行く	その他	無回答
全体		197	13.7	5.1	23.9	6.1	1.0
性別	男性	96	20.8	4.2	30.2	8.3	2.1
	女性	101	6.9	5.9	17.8	4.0	0.0
年齢別	18歳～39歳	24	8.3	4.2	12.5	8.3	0.0
	40歳～64歳	50	12.0	6.0	22.0	6.0	0.0
	65歳以上	121	15.7	5.0	26.4	5.0	1.7
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	152	17.1	6.6	24.3	5.9	1.3
	療育手帳	29	6.9	3.4	20.7	13.8	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	28	0.0	3.6	28.6	3.6	0.0
	手帳不所持	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	87	12.6	5.7	21.8	2.3	1.1
	荒川地区	33	18.2	6.1	24.2	6.1	0.0
	神林地区	30	23.3	0.0	20.0	10.0	0.0
	朝日地区	30	6.7	10.0	36.7	10.0	3.3
	山北地区	17	5.9	0.0	17.6	11.8	0.0

## (4) 外出する時に困ること

問25で「まったく外出しない」以外を選択した方のみにかがいます。  
問28 外出する時に困ることは何ですか。【複数回答】

外出する時に困ることについては、全体では「公共交通機関が少ない(ない)」の割合が20.3%で最も高く、次いで「道路や駅に階段や段差が多い」「外出にお金がかかる」(同率15.7%)、「困った時にどうすればいいのか心配」(15.2%)などの順となっています。



合計：n 項目：%		合計	公共交通 機関が 少ない (ない)	列車や バスの 乗り降り が 困難	道路や駅に 階段や 段差が多い	切符の 買い方や 乗換えの 方法がわか りにくい	外出先の建物の 設備が不便 (通路、トイ シ、エレベ ーターなど)	介助者が 確保 できない
全体		197	20.3	11.2	15.7	6.1	10.2	7.6
性別	男性	96	19.8	12.5	19.8	7.3	8.3	8.3
	女性	101	20.8	9.9	11.9	5.0	11.9	6.9
年齢別	18歳～39歳	24	25.0	20.8	4.2	12.5	4.2	0.0
	40歳～64歳	50	16.0	6.0	14.0	4.0	4.0	6.0
	65歳以上	121	21.5	11.6	19.0	5.8	14.0	9.9
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	152	19.7	12.5	19.7	4.6	11.8	7.9
	療育手帳	29	20.7	10.3	6.9	17.2	0.0	6.9
	精神障害者保健福祉手帳	28	25.0	7.1	10.7	0.0	0.0	7.1
	手帳不所持	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	87	17.2	3.4	16.1	5.7	6.9	3.4
	荒川地区	33	21.2	6.1	15.2	0.0	15.2	12.1
	神林地区	30	33.3	6.7	13.3	3.3	16.7	6.7
	朝日地区	30	16.7	30.0	10.0	13.3	6.7	16.7
	山北地区	17	17.6	35.3	29.4	11.8	11.8	5.9

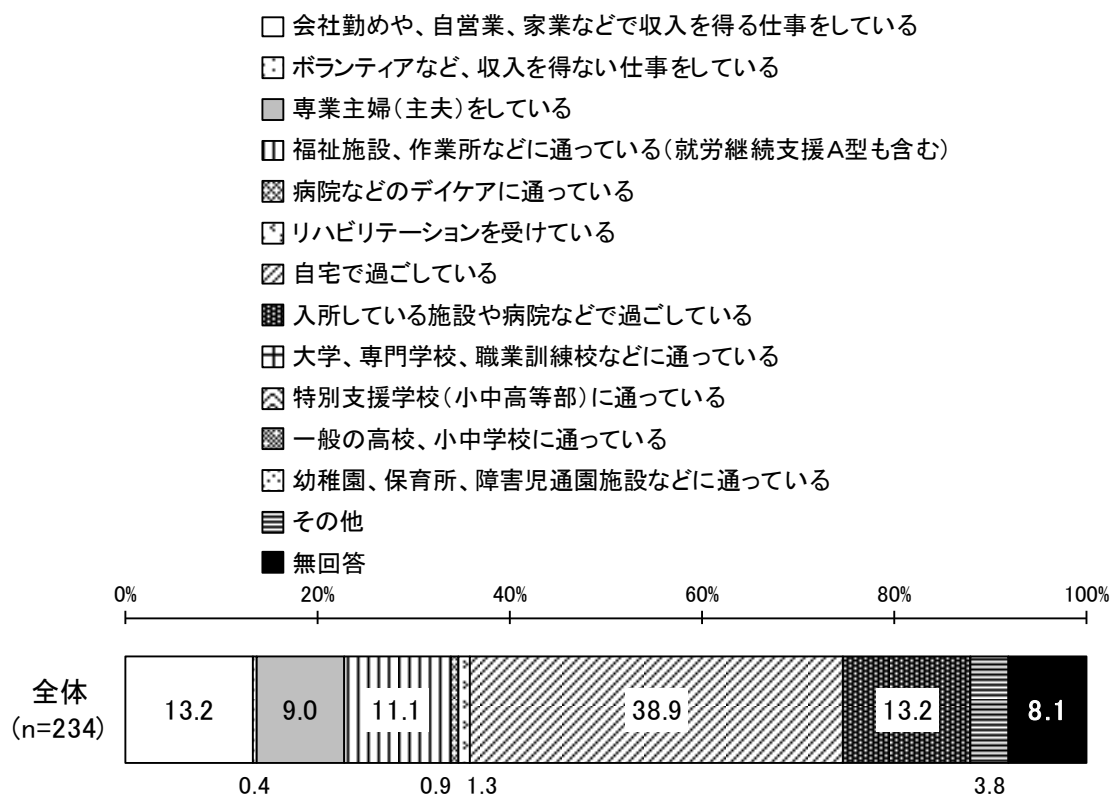
  

合計：n 項目：%		合計	外出に お金が かかる	周囲の目 が 気になる	発作など 突然の 身体の変 化が心配	困った時 にどうす ればい いか 心配	その他	無回答
全体		197	15.7	7.1	5.6	15.2	14.7	25.9
性別	男性	96	14.6	4.2	7.3	15.6	16.7	21.9
	女性	101	16.8	9.9	4.0	14.9	12.9	29.7
年齢別	18歳～39歳	24	29.2	12.5	8.3	29.2	16.7	29.2
	40歳～64歳	50	18.0	8.0	6.0	20.0	8.0	34.0
	65歳以上	121	12.4	5.8	5.0	10.7	16.5	21.5
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	152	13.8	7.2	4.6	13.2	17.1	22.4
	療育手帳	29	10.3	6.9	6.9	27.6	13.8	37.9
	精神障害者保健福祉手帳	28	32.1	14.3	10.7	21.4	7.1	32.1
	手帳不所持	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
居住地区別	村上地区	87	13.8	6.9	8.0	13.8	11.5	29.9
	荒川地区	33	21.2	9.1	3.0	12.1	21.2	21.2
	神林地区	30	16.7	0.0	6.7	6.7	20.0	26.7
	朝日地区	30	16.7	13.3	0.0	23.3	10.0	23.3
	山北地区	17	11.8	5.9	5.9	29.4	17.6	17.6

## (5) 平日の日中の過ごしかた

問29 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

平日の日中の過ごしかたについては、全体では「自宅で過ごしている」の割合が38.9%で最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」「入所している施設や病院などで過ごしている」（同率13.2%）、「福祉施設、作業所などに通っている（就労継続支援A型も含む）」（11.1%）などの順となっています。



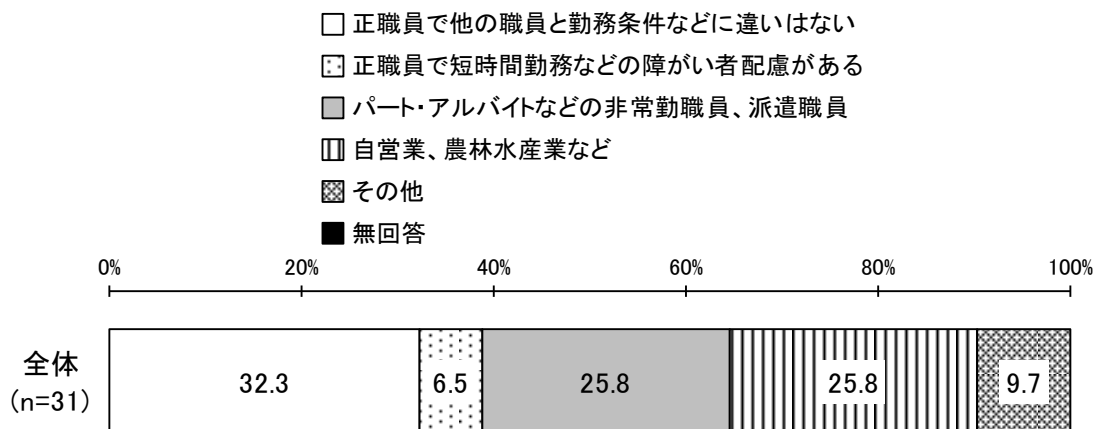
合計：n 項目：%		合計	会社勤めや、 自営業、家業 などで収入を 得る仕事を している	ボランティ アなど、 収入を 得ない仕事 をしている	専業主婦 (主夫)を している	福祉施設、 作業所などに 通っている (就労継続支 援A型も含む)	病院などの デイケアに 通っている	リハビリ テーション を受けて いる	自宅で 過して いる
全体		234	13.2	0.4	9.0	11.1	0.9	1.3	38.9
性別	男性	111	16.2	0.9	3.6	12.6	1.8	1.8	41.4
	女性	123	10.6	0.0	13.8	9.8	0.0	0.8	36.6
年齢別	18歳～39歳	26	19.2	0.0	0.0	53.8	0.0	0.0	7.7
	40歳～64歳	53	30.2	0.0	13.2	20.8	1.9	0.0	24.5
	65歳以上	153	6.5	0.7	9.2	0.7	0.7	2.0	49.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	13.0	0.6	10.2	5.1	0.6	1.7	45.2
	療育手帳	34	5.9	0.0	2.9	50.0	2.9	0.0	8.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	23.3	0.0	6.7	23.3	0.0	3.3	23.3
	手帳不所持	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	15.1	0.0	7.5	11.3	0.9	1.9	36.8
	荒川地区	42	9.5	2.4	4.8	11.9	2.4	0.0	40.5
	神林地区	32	18.8	0.0	9.4	9.4	0.0	0.0	37.5
	朝日地区	34	8.8	0.0	14.7	11.8	0.0	2.9	41.2
	山北地区	20	10.0	0.0	15.0	10.0	0.0	0.0	45.0
合計：n 項目：%		合計	入所して いる施設や 病院などで 過ごして いる	大学、 専門学校、 職業訓練校 などに 通っている	特別支援 学校(小中 高等部)に 通っている	一般の 高校、 小中学校に 通っている	幼稚園、 保育所、 障害児通園 施設などに 通っている	その他	無回答
全体		234	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	8.1
性別	男性	111	9.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	8.1
	女性	123	16.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	8.1
年齢別	18歳～39歳	26	19.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳～64歳	53	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8
	65歳以上	153	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	11.1
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	8.5
	療育手帳	34	26.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	30	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
	手帳不所持	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
居住地区別	村上地区	106	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	10.4
	荒川地区	42	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	2.4
	神林地区	32	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	9.4
	朝日地区	34	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
	山北地区	20	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0

## (6) 就業形態

問29で「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」を選択した方のみにかがいます。

問30 どのような勤務形態で働いていますか。

就業形態については、全体では「正職員で他の職員と勤務条件などに違いはない」の割合が32.3%で最も高く、次いで「パート・アルバイトなどの非常勤職員、派遣職員」「自営業、農林水産業など」（同率25.8%）、「正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある」（6.5%）の順となっています。また、「その他」の割合は9.7%となっています。



		合計	正職員で他の職員と勤務条件などに違いはない	正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある	パート・アルバイトなどの非常勤職員、派遣職員	自営業、農林水産業など	その他	無回答
全体		31	32.3	6.5	25.8	25.8	9.7	0.0
性別	男性	18	50.0	5.6	11.1	22.2	11.1	0.0
	女性	13	7.7	7.7	46.2	30.8	7.7	0.0
年齢別	18歳～39歳	5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	40歳～64歳	16	50.0	6.3	18.8	12.5	12.5	0.0
	65歳以上	10	0.0	0.0	30.0	60.0	10.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	23	34.8	4.3	17.4	34.8	8.7	0.0
	療育手帳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	7	14.3	28.6	42.9	14.3	0.0	0.0
	手帳不所持	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	16	37.5	12.5	6.3	25.0	18.8	0.0
	荒川地区	4	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	神林地区	6	33.3	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0
	朝日地区	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	山北地区	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

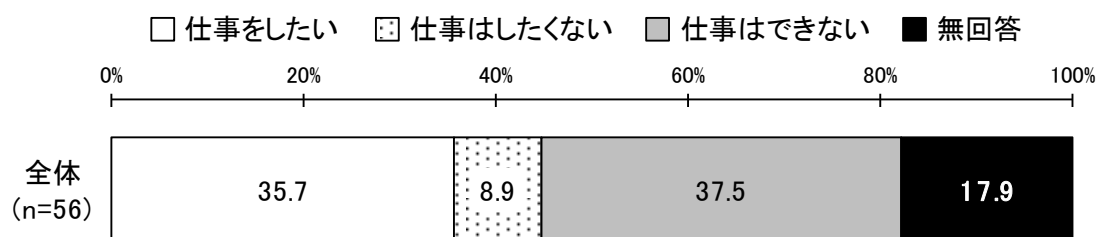


## (7) 今後収入を得る仕事への就労希望

問29で「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている」以外を選択した18歳～64歳の方のみにかかっています。

問31 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。

今後収入を得る仕事への就労希望については、全体では「仕事はできない」の割合が37.5%で最も高く、次いで「仕事をしたい」(35.7%)、「仕事はしたくない」(8.9%)の順となっています。



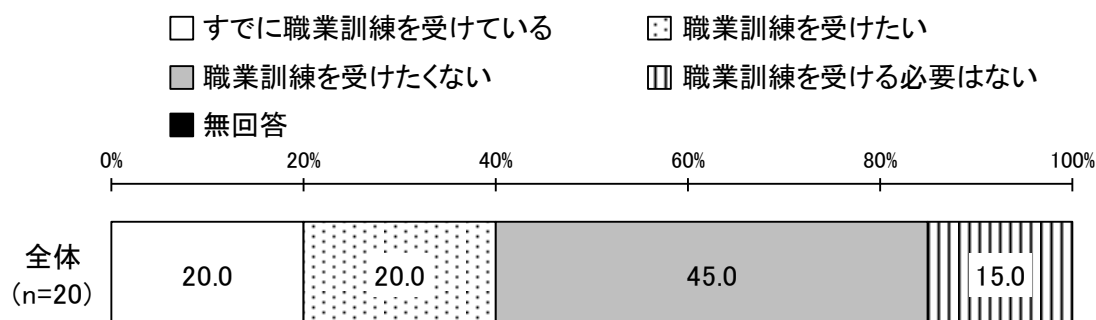
		合計	仕事を したい	仕事は したくない	仕事は できない	無回答
合計 : n 項目 : %						
全体		56	35.7	8.9	37.5	17.9
性別	男性	26	34.6	3.8	46.2	15.4
	女性	30	36.7	13.3	30.0	20.0
年齢別	18歳～39歳	21	47.6	4.8	23.8	23.8
	40歳～64歳	35	28.6	11.4	45.7	14.3
	65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	24	20.8	16.7	45.8	16.7
	療育手帳	26	34.6	7.7	34.6	23.1
	精神障害者保健福祉手帳	17	52.9	5.9	23.5	17.6
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	22	45.5	9.1	31.8	13.6
	荒川地区	11	27.3	18.2	27.3	27.3
	神林地区	8	37.5	0.0	37.5	25.0
	朝日地区	6	33.3	16.7	33.3	16.7
	山北地区	9	22.2	0.0	66.7	11.1

## (8) 職業訓練の受講希望

問31で「仕事をしたい」を選択した方のみにかがいます。

問32 収入を得る仕事をするために、職業訓練などを受けたいと思いませんか。

職業訓練の受講希望については、全体では「職業訓練を受けたくない」の割合が45.0%で最も高く、次いで「すでに職業訓練を受けている」「職業訓練を受けたい」(同率20.0%)、「職業訓練を受ける必要はない」(15.0%)の順となっています。

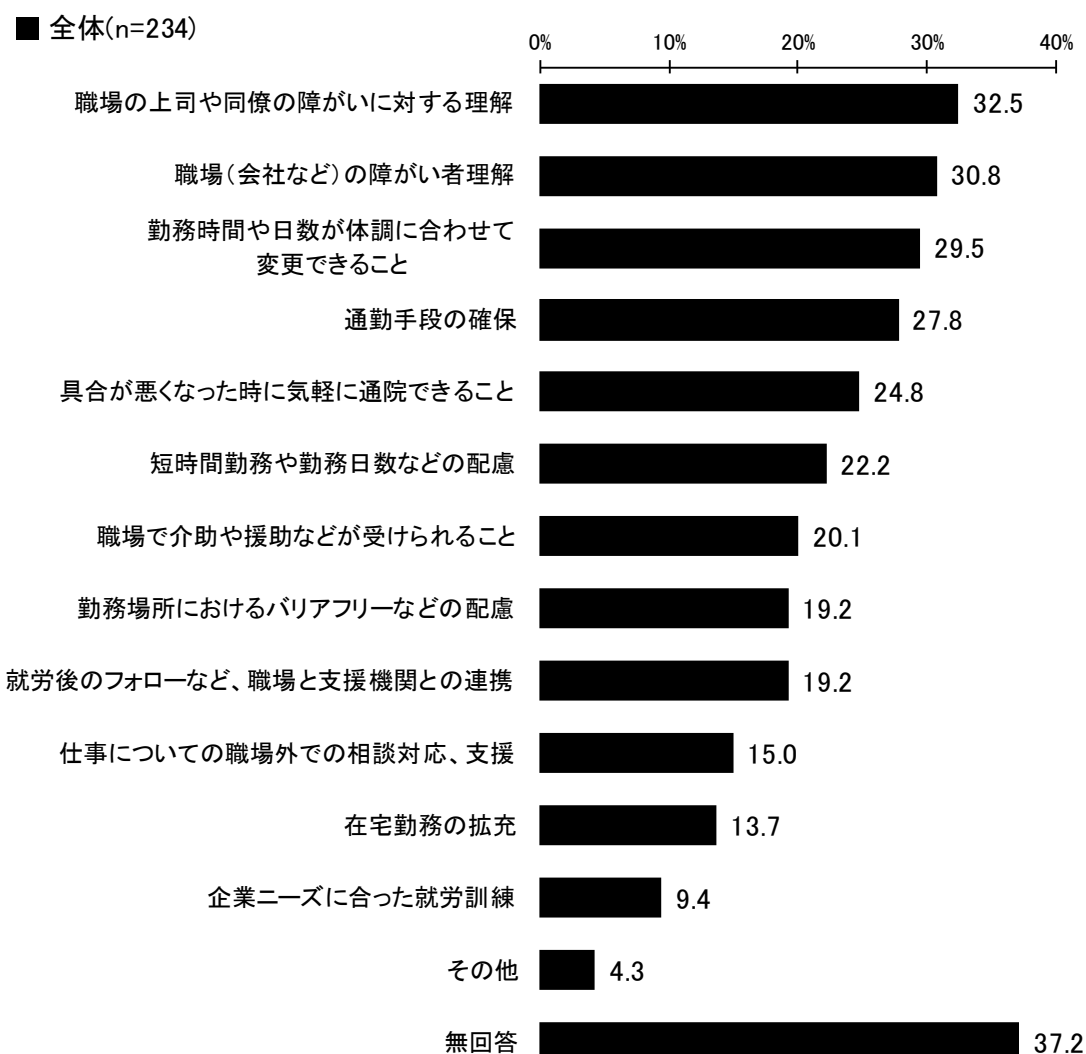


		合計 合計：n 項目：%	すでに 職業訓練を 受けている	職業訓練を 受けたい	職業訓練を 受けたく ない	職業訓練を 受ける 必要はない	無回答
全体		20	20.0	20.0	45.0	15.0	0.0
性別	男性	9	11.1	22.2	44.4	22.2	0.0
	女性	11	27.3	18.2	45.5	9.1	0.0
年齢別	18歳～39歳	10	30.0	20.0	30.0	20.0	0.0
	40歳～64歳	10	10.0	20.0	60.0	10.0	0.0
	65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	5	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0
	療育手帳	9	11.1	0.0	55.6	33.3	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	9	22.2	33.3	44.4	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	10	20.0	20.0	50.0	10.0	0.0
	荒川地区	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	神林地区	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
	朝日地区	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	山北地区	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

## (9) 障がい者の就労支援に必要だと思うこと

問33 あなたは、障がい者への就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。  
【複数回答】

障がい者の就労支援に必要だと思うことについては、全体では「職場の上司や同僚の障がいに対する理解」の割合が32.5%で最も高く、次いで「職場（会社など）の障がい者理解」（30.8%）、「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」（29.5%）などの順となっています。



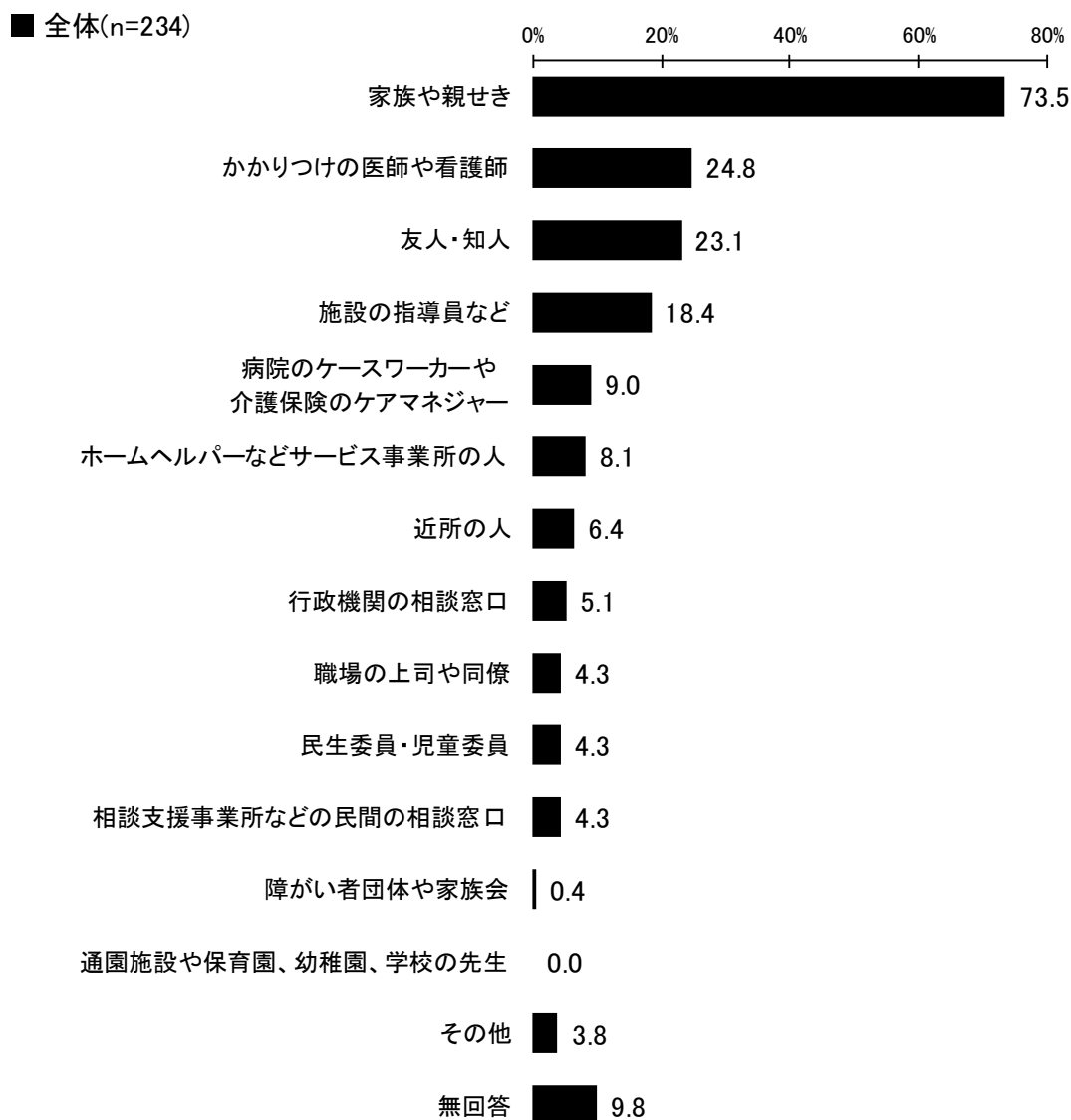
合計：n 項目：%		合計	通勤手段の 確保	勤務場所 におけるバ リアフリー などの配慮	短時間勤務 や勤務日数 などの配慮	勤務時間や 日数が体調 に合わせて 変更 できること	在宅勤務の 拡充	職場 (会社など) の障がい者 理解	職場の上司 や同僚の 障がいに 対する理解
全体		234	27.8	19.2	22.2	29.5	13.7	30.8	32.5
性別	男性	111	26.1	22.5	22.5	28.8	17.1	31.5	34.2
	女性	123	29.3	16.3	22.0	30.1	10.6	30.1	30.9
年齢別	18歳～39歳	26	34.6	15.4	26.9	34.6	15.4	53.8	53.8
	40歳～64歳	53	30.2	15.1	24.5	34.0	13.2	39.6	39.6
	65歳以上	153	26.1	21.6	20.9	27.5	13.7	24.2	26.8
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	28.2	22.0	22.6	28.8	15.8	29.9	31.1
	療育手帳	34	23.5	11.8	8.8	20.6	5.9	41.2	32.4
	精神障害者保健福祉手帳	30	26.7	13.3	40.0	46.7	16.7	30.0	46.7
	手帳不所持	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	24.5	13.2	19.8	24.5	11.3	28.3	31.1
	荒川地区	42	31.0	16.7	31.0	33.3	11.9	23.8	28.6
	神林地区	32	31.3	28.1	28.1	31.3	21.9	37.5	31.3
	朝日地区	34	29.4	26.5	17.6	35.3	11.8	38.2	38.2
	山北地区	20	30.0	30.0	15.0	35.0	20.0	35.0	40.0
合計：n 項目：%		合計	職場で 介助や援助 などが受け られること	具合が悪く なった時に 気軽に通院 できること	就労後の フォロー など、職場 と支援機関 との連携	企業ニーズ に合った 就労訓練	仕事に ついての 職場外での 相談対応、 支援	その他	無回答
全体		234	20.1	24.8	19.2	9.4	15.0	4.3	37.2
性別	男性	111	19.8	27.9	18.9	13.5	14.4	2.7	39.6
	女性	123	20.3	22.0	19.5	5.7	15.4	5.7	35.0
年齢別	18歳～39歳	26	38.5	42.3	50.0	23.1	34.6	7.7	11.5
	40歳～64歳	53	15.1	26.4	20.8	5.7	17.0	1.9	26.4
	65歳以上	153	19.0	21.6	13.7	8.5	11.1	4.6	44.4
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	18.1	23.2	15.8	9.6	14.1	5.1	36.7
	療育手帳	34	32.4	32.4	32.4	8.8	14.7	5.9	26.5
	精神障害者保健福祉手帳	30	30.0	30.0	33.3	10.0	36.7	3.3	26.7
	手帳不所持	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
居住地区別	村上地区	106	15.1	20.8	17.9	6.6	10.4	5.7	37.7
	荒川地区	42	31.0	23.8	16.7	14.3	16.7	4.8	31.0
	神林地区	32	18.8	34.4	21.9	15.6	21.9	3.1	46.9
	朝日地区	34	23.5	26.5	23.5	11.8	26.5	2.9	38.2
	山北地区	20	20.0	30.0	20.0	0.0	5.0	0.0	30.0

## 相談相手について

### (1) 悩みや困りごとの相談先

問34 あなたは、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。【複数回答】

悩みや困りごとの相談先については、全体では「家族や親せき」の割合が73.5%で最も高く、次いで「かかりつけの医師や看護師」（24.8%）、「友人・知人」（23.1%）などの順となっています。



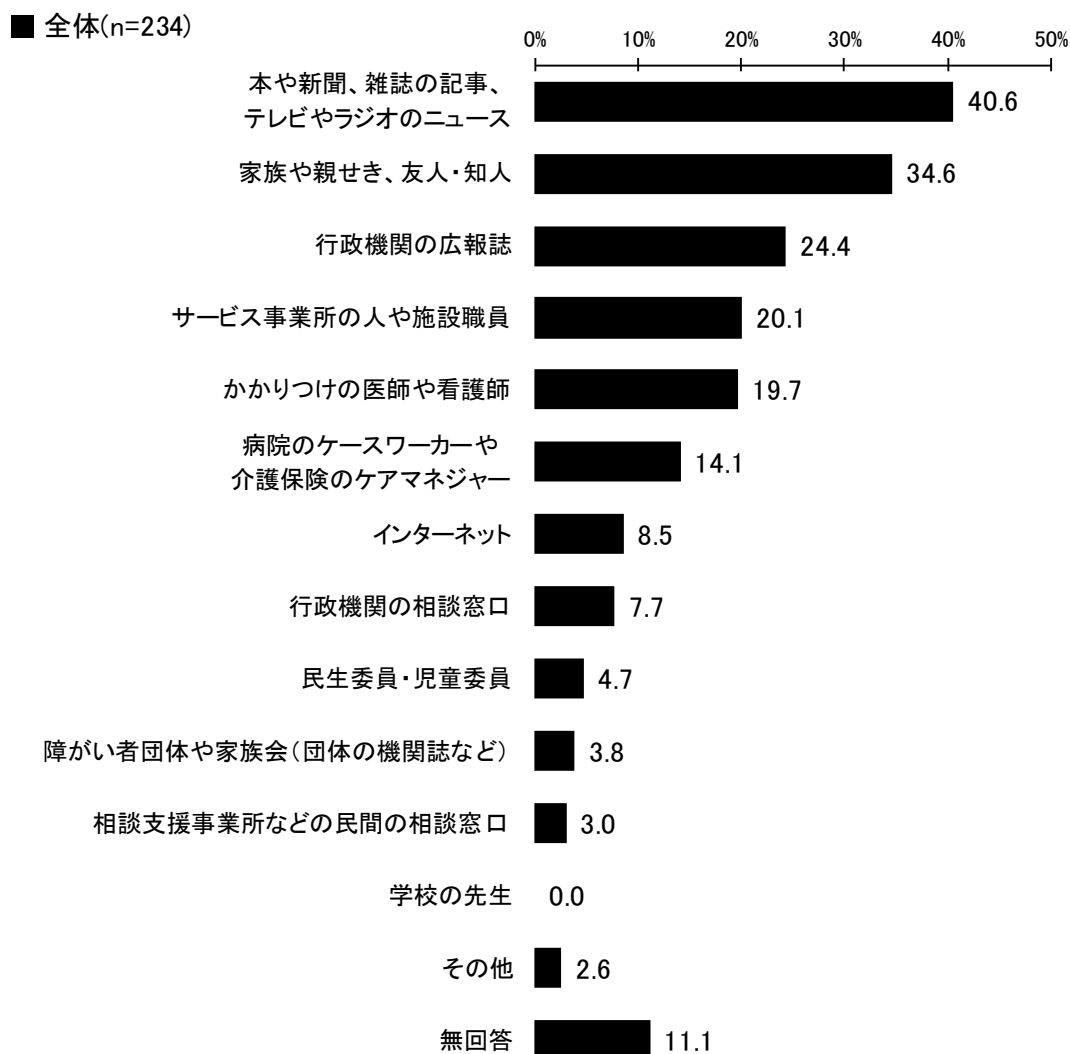
		合計	家族や親せき	友人・知人	近所の人	職場の上司や同僚	施設の指導員など	ホームヘルパーなどサービス事業所の人	障がい者団体や家族会	かかりつけの医師や看護師
		合計：n 項目：%								
全体		234	73.5	23.1	6.4	4.3	18.4	8.1	0.4	24.8
性別	男性	111	70.3	25.2	5.4	6.3	18.9	9.0	0.0	22.5
	女性	123	76.4	21.1	7.3	2.4	17.9	7.3	0.8	26.8
年齢別	18歳～39歳	26	80.8	11.5	0.0	15.4	34.6	7.7	0.0	30.8
	40歳～64歳	53	73.6	30.2	1.9	9.4	22.6	13.2	0.0	20.8
	65歳以上	153	72.5	22.9	9.2	0.7	13.7	6.5	0.7	25.5
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	75.7	27.1	7.9	3.4	14.7	9.6	0.6	24.3
	療育手帳	34	61.8	8.8	0.0	5.9	47.1	2.9	0.0	11.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	83.3	23.3	3.3	13.3	20.0	6.7	0.0	36.7
	手帳不所持	5	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	69.8	21.7	4.7	4.7	20.8	5.7	0.0	21.7
	荒川地区	42	71.4	16.7	2.4	0.0	26.2	14.3	0.0	31.0
	神林地区	32	71.9	31.3	15.6	3.1	9.4	3.1	3.1	28.1
	朝日地区	34	85.3	20.6	5.9	8.8	11.8	5.9	0.0	23.5
	山北地区	20	80.0	35.0	10.0	5.0	15.0	20.0	0.0	25.0

		合計	病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー	民生委員・児童委員	通園施設や保育園、幼稚園、学校の先生	相談支援事業所などの民間の相談窓口	行政機関の相談窓口	その他	無回答
		合計：n 項目：%							
全体		234	9.0	4.3	0.0	4.3	5.1	3.8	9.8
性別	男性	111	10.8	3.6	0.0	4.5	6.3	3.6	13.5
	女性	123	7.3	4.9	0.0	4.1	4.1	4.1	6.5
年齢別	18歳～39歳	26	3.8	0.0	0.0	11.5	11.5	3.8	3.8
	40歳～64歳	53	7.5	0.0	0.0	7.5	1.9	3.8	5.7
	65歳以上	153	10.5	6.5	0.0	1.3	5.2	3.9	12.4
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	9.0	5.6	0.0	0.6	5.1	3.4	9.6
	療育手帳	34	5.9	0.0	0.0	11.8	8.8	8.8	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	10.0	3.3	0.0	13.3	6.7	6.7	3.3
	手帳不所持	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	7.5	4.7	0.0	4.7	4.7	6.6	10.4
	荒川地区	42	9.5	0.0	0.0	2.4	4.8	0.0	14.3
	神林地区	32	6.3	3.1	0.0	3.1	0.0	3.1	15.6
	朝日地区	34	5.9	8.8	0.0	5.9	8.8	0.0	2.9
	山北地区	20	25.0	5.0	0.0	5.0	10.0	5.0	0.0

## (2) サービスの情報入手方法

問35 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。【複数回答】

サービスの情報入手方法については、全体では「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が40.6%で最も高く、次いで「家族や親せき、友人・知人」(34.6%)、「行政機関の広報誌」(24.4%)などの順となっています。



合計：n 項目：%		合計	本や新聞、 雑誌の記事、テレビ やラジオの ニュース	行政機関の 広報誌	インター ネット	家族や 親せき、 友人・知人	サービス 事業所の人 や施設職員	障がい者団 体や家族会 (団体の機 関誌など)	かかりつけ の医師や 看護師
全体		234	40.6	24.4	8.5	34.6	20.1	3.8	19.7
性別	男性	111	48.6	31.5	7.2	32.4	19.8	7.2	22.5
	女性	123	33.3	17.9	9.8	36.6	20.3	0.8	17.1
年齢別	18歳～39歳	26	42.3	26.9	26.9	15.4	34.6	7.7	19.2
	40歳～64歳	53	39.6	30.2	15.1	28.3	30.2	3.8	20.8
	65歳以上	153	40.5	22.2	3.3	40.5	13.7	3.3	19.6
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	45.8	24.9	9.0	39.0	16.4	4.0	19.2
	療育手帳	34	32.4	29.4	5.9	11.8	44.1	5.9	2.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	26.7	26.7	13.3	33.3	30.0	0.0	36.7
	手帳不所持	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	37.7	18.9	8.5	25.5	21.7	1.9	21.7
	荒川地区	42	45.2	23.8	11.9	35.7	31.0	7.1	16.7
	神林地区	32	43.8	21.9	9.4	43.8	6.3	6.3	25.0
	朝日地区	34	47.1	26.5	2.9	50.0	23.5	2.9	8.8
	山北地区	20	30.0	55.0	10.0	40.0	5.0	5.0	25.0
合計：n 項目：%		合計	病院の ケースワ ーカーや介護 保険のケア マネジャー	民生委員・ 児童委員	学校の先生	相談支援 事業所など の民間の 相談窓口	行政機関の 相談窓口	その他	無回答
全体		234	14.1	4.7	0.0	3.0	7.7	2.6	11.1
性別	男性	111	17.1	4.5	0.0	2.7	8.1	1.8	10.8
	女性	123	11.4	4.9	0.0	3.3	7.3	3.3	11.4
年齢別	18歳～39歳	26	3.8	0.0	0.0	7.7	7.7	11.5	11.5
	40歳～64歳	53	13.2	1.9	0.0	9.4	9.4	0.0	11.3
	65歳以上	153	16.3	6.5	0.0	0.0	7.2	2.0	11.1
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	15.3	5.6	0.0	0.6	6.8	2.3	9.0
	療育手帳	34	8.8	0.0	0.0	8.8	5.9	11.8	17.6
	精神障害者保健福祉手帳	30	13.3	3.3	0.0	10.0	13.3	3.3	13.3
	手帳不所持	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0
居住地区別	村上地区	106	11.3	2.8	0.0	1.9	6.6	2.8	9.4
	荒川地区	42	16.7	0.0	0.0	4.8	9.5	2.4	19.0
	神林地区	32	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	18.8
	朝日地区	34	14.7	17.6	0.0	2.9	8.8	0.0	2.9
	山北地区	20	35.0	10.0	0.0	10.0	10.0	0.0	5.0

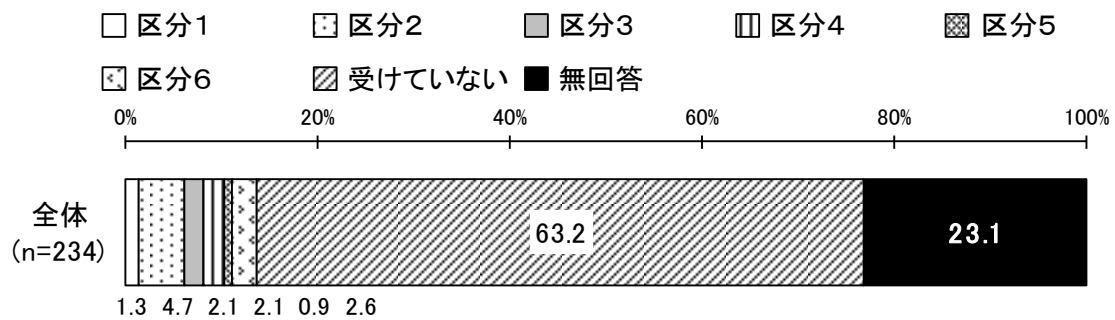


# 障がい福祉サービスなどの利用について

## (1) 障害支援区分認定状況

問36 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。

障害支援区分認定状況については、全体では「受けていない」の割合が63.2%で最も高く、次いで「区分2」（4.7%）、「区分6」（2.6%）などの順となっています。

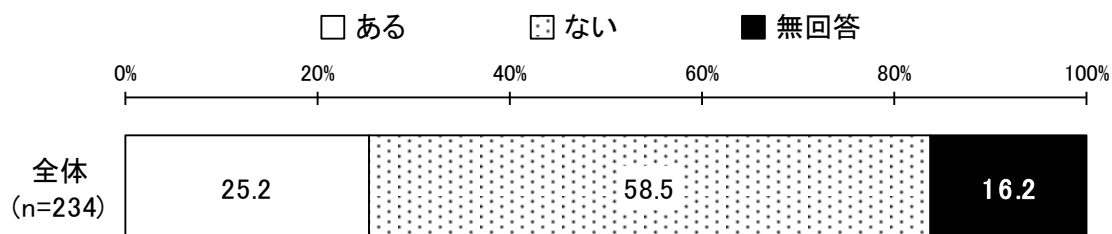


		合計	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	受けていない	無回答
合計：n 項目：%		234	1.3	4.7	2.1	2.1	0.9	2.6	63.2	23.1
性別	男性	111	1.8	5.4	3.6	0.0	1.8	2.7	63.1	21.6
	女性	123	0.8	4.1	0.8	4.1	0.0	2.4	63.4	24.4
年齢別	18歳～39歳	26	0.0	11.5	0.0	3.8	3.8	11.5	50.0	19.2
	40歳～64歳	53	0.0	9.4	3.8	1.9	0.0	1.9	66.0	17.0
	65歳以上	153	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	1.3	65.4	25.5
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	1.1	2.8	2.8	1.7	0.0	2.8	66.1	22.6
	療育手帳	34	2.9	8.8	0.0	5.9	5.9	8.8	44.1	23.5
	精神障害者保健福祉手帳	30	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	3.3	66.7	20.0
	手帳不所持	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	0.9	3.8	3.8	1.9	0.0	2.8	67.0	19.8
	荒川地区	42	2.4	4.8	2.4	4.8	0.0	0.0	61.9	23.8
	神林地区	32	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	65.6	28.1
	朝日地区	34	2.9	11.8	0.0	0.0	0.0	2.9	52.9	29.4
	山北地区	20	0.0	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0	60.0	20.0

## (2) 3年以内に利用をはじめたいサービスの有無

問37 あなたは現在利用していないサービスで、今後3年以内に、新たに利用したいサービスはありますか。

3年以内に利用をはじめたいサービスの有無については、全体では「ない」の割合が58.5%で、「ある」(25.2%)を上回っています。



		合計	ある	ない	無回答
全体		234	25.2	58.5	16.2
性別	男性	111	23.4	62.2	14.4
	女性	123	26.8	55.3	17.9
年齢別	18歳～39歳	26	34.6	53.8	11.5
	40歳～64歳	53	15.1	75.5	9.4
	65歳以上	153	27.5	53.6	19.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	24.9	60.5	14.7
	療育手帳	34	26.5	61.8	11.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	30.0	53.3	16.7
	手帳不所持	5	0.0	60.0	40.0
居住地区別	村上地区	106	23.6	64.2	12.3
	荒川地区	42	23.8	54.8	21.4
	神林地区	32	9.4	71.9	18.8
	朝日地区	34	38.2	38.2	23.5
	山北地区	20	40.0	50.0	10.0

### (3) 3年以内に利用をはじめたいサービス

問37で「ある」を選択した方のみにかがいます。

問38 現在利用していないサービスで、今後3年以内に、新たに利用したいサービスがあれば教えてください。【複数回答】

3年以内に利用をはじめたいサービスについては、全体では「居宅介護（ホームヘルプ）」「短期入所（ショートステイ）」の割合が同率32.2%で最も高く、次いで「生活介護」「訪問入浴」（同率22.0%）、「日中一時支援」「地域定着支援」（同率20.3%）などの順となっています。

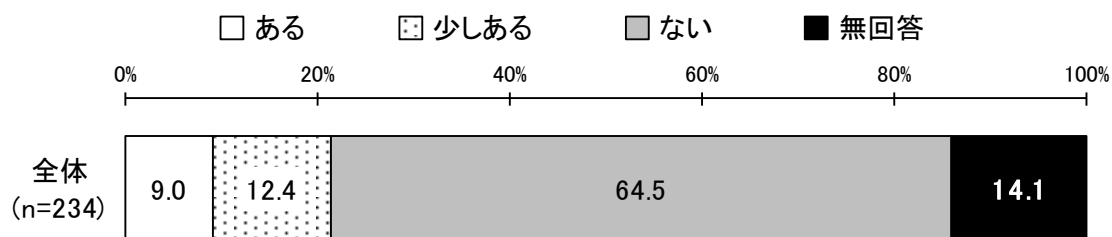
3年以内に利用をはじめたいサービス【複数回答】 (n=59)	割合（降順）
居宅介護（ホームヘルプ）	32.2%
短期入所（ショートステイ）	32.2%
生活介護	22.0%
訪問入浴	22.0%
日中一時支援	20.3%
地域定着支援	20.3%
自立訓練（機能訓練、生活訓練）	16.9%
地域活動支援センター	16.9%
移動支援	15.3%
重度訪問介護	13.6%
宿泊型自立訓練	13.6%
施設入所支援	13.6%
自立生活援助	11.9%
就労選択支援	8.5%
共同生活援助（グループホーム）	8.5%
地域移行支援	8.5%
同行援護	6.8%
行動援護	6.8%
就労継続支援（A型、B型）	6.8%
相談支援	6.8%
重度障害者等包括支援	5.1%
就労移行支援	3.4%
就労定着支援	3.4%
療養介護	0.0%
無回答	1.7%

# 権利擁護について

## (1) 障がいのために差別を受けた経験

問39 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする(した)ことがありますか。

障がいのために差別を受けた経験については、全体では「ない」の割合が64.5%で最も高く、次いで「少しある」(12.4%)、「ある」(9.0%)の順となっています。



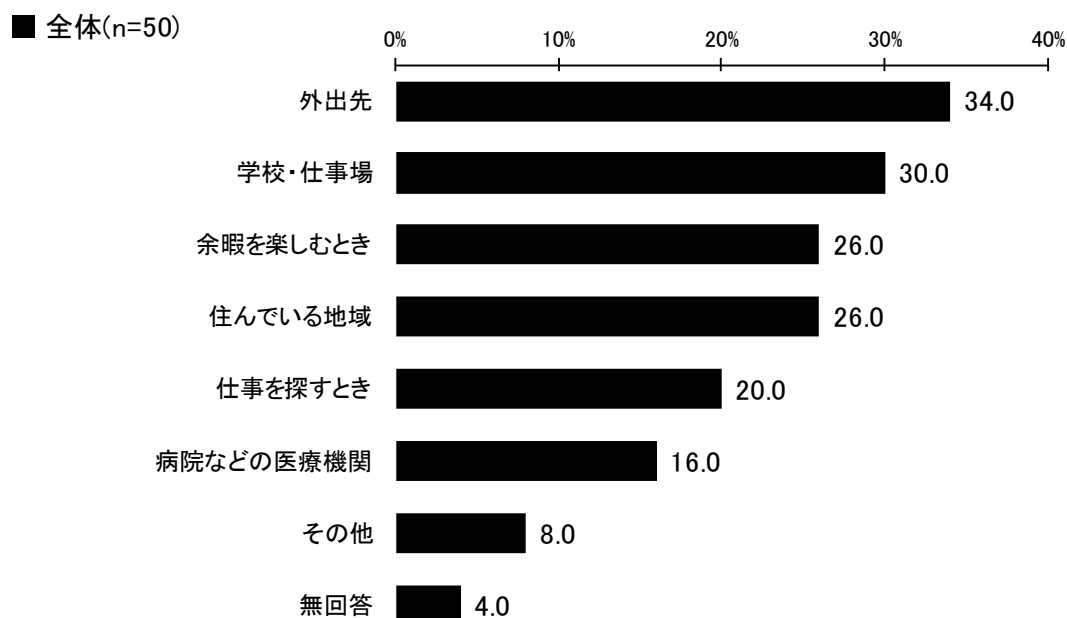
		合計	ある	少しある	ない	無回答
全体		234	9.0	12.4	64.5	14.1
性別	男性	111	7.2	11.7	67.6	13.5
	女性	123	10.6	13.0	61.8	14.6
年齢別	18歳~39歳	26	19.2	15.4	53.8	11.5
	40歳~64歳	53	9.4	18.9	60.4	11.3
	65歳以上	153	7.2	9.8	67.3	15.7
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	9.6	10.7	66.1	13.6
	療育手帳	34	11.8	23.5	55.9	8.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	20.0	16.7	53.3	10.0
	手帳不所持	5	0.0	0.0	60.0	40.0
居住地区別	村上地区	106	9.4	14.2	58.5	17.9
	荒川地区	42	9.5	14.3	61.9	14.3
	神林地区	32	6.3	3.1	81.3	9.4
	朝日地区	34	8.8	11.8	73.5	5.9
	山北地区	20	10.0	15.0	60.0	15.0

## (2) 障がいのために差別を受けた場所

問39で「ある」「少しある」を選択した方のみにかがいます。

問40 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。【複数回答】

障がいのために差別を受けた場所については、全体では「外出先」の割合が34.0%で最も高く、次いで「学校・仕事場」(30.0%)、「余暇を楽しむとき」「住んでいる地域」(同率26.0%)などの順となっています。



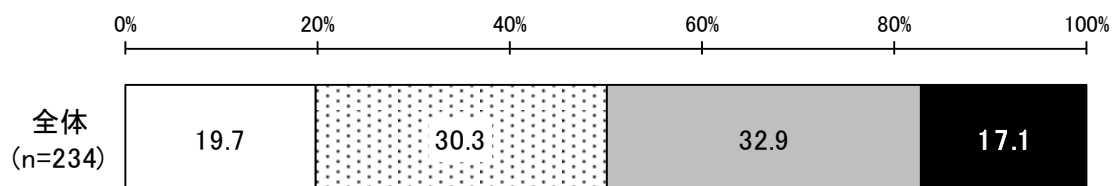
		合計	学校・仕事場	仕事を探すとき	外出先	余暇を楽しむとき	病院などの医療機関	住んでいる地域	その他	無回答
合計：n 項目：%		50								
全体		50	30.0	20.0	34.0	26.0	16.0	26.0	8.0	4.0
性別	男性	21	33.3	23.8	47.6	33.3	9.5	23.8	4.8	4.8
	女性	29	27.6	17.2	24.1	20.7	20.7	27.6	10.3	3.4
年齢別	18歳～39歳	9	55.6	44.4	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	0.0
	40歳～64歳	15	40.0	33.3	46.7	40.0	6.7	6.7	0.0	6.7
	65歳以上	26	15.4	3.8	30.8	19.2	19.2	38.5	7.7	3.8
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	36	25.0	16.7	38.9	30.6	13.9	27.8	8.3	2.8
	療育手帳	12	25.0	16.7	33.3	41.7	16.7	25.0	8.3	8.3
	精神障害者保健福祉手帳	11	45.5	36.4	45.5	9.1	9.1	27.3	9.1	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	25	36.0	16.0	28.0	16.0	12.0	32.0	4.0	8.0
	荒川地区	10	30.0	20.0	40.0	40.0	20.0	10.0	10.0	0.0
	神林地区	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0
	朝日地区	7	14.3	42.9	28.6	28.6	14.3	42.9	0.0	0.0
	山北地区	5	20.0	0.0	60.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0

### (3) 成年後見制度についての認知

問41 成年後見制度についてご存じですか。

成年後見制度についての認知については、全体では「名前も内容も知らない」の割合が32.9%で最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」(30.3%)、「名前も内容も知っている」(19.7%)の順となっています。

- 名前も内容も知っている
  名前を聞いたことがあるが、内容は知らない  
 名前も内容も知らない
  無回答



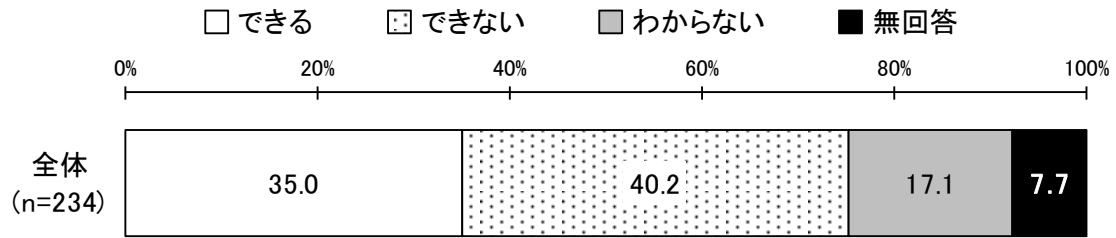
		合計	名前も内容も知っている	名前を聞いたことがあるが、内容は知らない	名前も内容も知らない	無回答
全体		234	19.7	30.3	32.9	17.1
性別	男性	111	25.2	29.7	29.7	15.3
	女性	123	14.6	30.9	35.8	18.7
年齢別	18歳～39歳	26	23.1	30.8	38.5	7.7
	40歳～64歳	53	15.1	37.7	30.2	17.0
	65歳以上	153	20.3	27.5	33.3	19.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	21.5	29.4	33.9	15.3
	療育手帳	34	17.6	38.2	29.4	14.7
	精神障害者保健福祉手帳	30	16.7	30.0	40.0	13.3
	手帳不所持	5	0.0	0.0	40.0	60.0
居住地区別	村上地区	106	26.4	23.6	32.1	17.9
	荒川地区	42	11.9	40.5	28.6	19.0
	神林地区	32	12.5	43.8	31.3	12.5
	朝日地区	34	8.8	32.4	47.1	11.8
	山北地区	20	30.0	20.0	25.0	25.0

# 災害時の避難などについて

## (1) 災害時の単独避難の可否

問42 あなたは、災害時に一人で避難できますか。

災害時の単独避難の可否については、全体では「できない」の割合が40.2%で最も高く、次いで「できる」(35.0%)、「わからない」(17.1%)の順となっています。

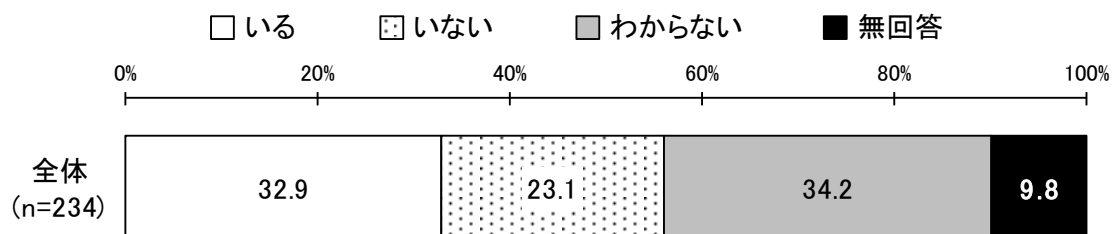


		合計	できる	できない	わからない	無回答
合計 : n 項目 : %						
全体		234	35.0	40.2	17.1	7.7
性別	男性	111	42.3	35.1	13.5	9.0
	女性	123	28.5	44.7	20.3	6.5
年齢別	18歳~39歳	26	26.9	46.2	19.2	7.7
	40歳~64歳	53	58.5	28.3	11.3	1.9
	65歳以上	153	28.1	43.1	19.0	9.8
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	36.2	39.0	17.5	7.3
	療育手帳	34	23.5	61.8	8.8	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	43.3	30.0	26.7	0.0
	手帳不所持	5	20.0	60.0	0.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	35.8	34.9	20.8	8.5
	荒川地区	42	33.3	47.6	11.9	7.1
	神林地区	32	40.6	34.4	15.6	9.4
	朝日地区	34	26.5	50.0	20.6	2.9
	山北地区	20	40.0	45.0	5.0	10.0

## (2) 一人の際に手助けしてくれる近隣が存在

問43 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。

一人の際に手助けしてくれる近隣については、全体では「わからない」の割合が34.2%で最も高く、次いで「いる」(32.9%)、「いない」(23.1%)の順となっています。



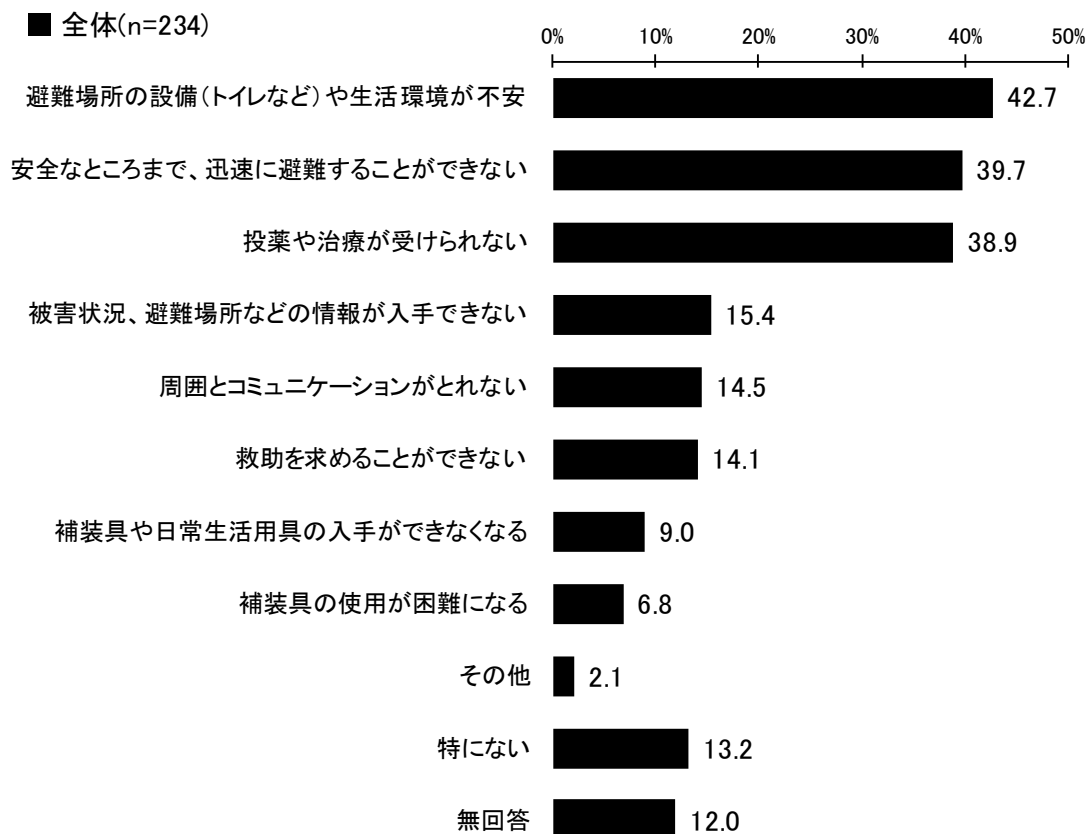
		合計	いる	いない	わからない	無回答
合計: n 項目: %						
全体		234	32.9	23.1	34.2	9.8
性別	男性	111	30.6	23.4	34.2	11.7
	女性	123	35.0	22.8	34.1	8.1
年齢別	18歳~39歳	26	26.9	46.2	19.2	7.7
	40歳~64歳	53	35.8	26.4	35.8	1.9
	65歳以上	153	32.7	18.3	36.6	12.4
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	35.6	20.3	35.0	9.0
	療育手帳	34	23.5	32.4	35.3	8.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	33.3	40.0	23.3	3.3
	手帳不所持	5	40.0	0.0	40.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	30.2	21.7	37.7	10.4
	荒川地区	42	26.2	23.8	40.5	9.5
	神林地区	32	31.3	25.0	31.3	12.5
	朝日地区	34	41.2	23.5	29.4	5.9
	山北地区	20	50.0	25.0	15.0	10.0



### (3) 災害時に困ること

#### 問44 災害時に困ることは何ですか。【複数回答】

災害時に困ることについては、全体では「避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安」の割合が42.7%で最も高く、次いで「安全なところまで、迅速に避難することができない」（39.7%）、「投薬や治療が受けられない」（38.9%）などの順となっています。



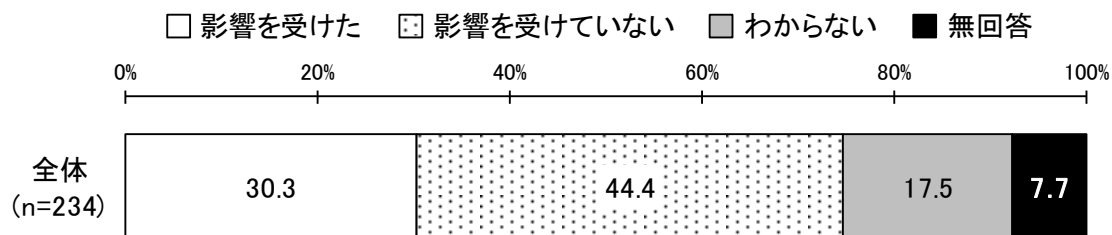
合計：n 項目：%		合計	投薬や治療 が受けられ ない	補装具の 使用が 困難になる	補装具や 日常生活 用具の入手 ができなく なる	救助を 求めること ができない	安全なところ まで、 迅速に避難 することが できない	被害状況、 避難場所な どの情報が 入手 できない
全体		234	38.9	6.8	9.0	14.1	39.7	15.4
性別	男性	111	36.9	5.4	9.9	14.4	36.0	12.6
	女性	123	40.7	8.1	8.1	13.8	43.1	17.9
年齢別	18歳～39歳	26	23.1	0.0	3.8	30.8	38.5	15.4
	40歳～64歳	53	39.6	3.8	11.3	11.3	34.0	11.3
	65歳以上	153	41.2	9.2	9.2	12.4	41.8	17.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	40.7	9.0	10.2	14.1	42.4	15.3
	療育手帳	34	23.5	0.0	5.9	29.4	47.1	26.5
	精神障害者保健福祉手帳	30	43.3	0.0	6.7	16.7	33.3	10.0
	手帳不所持	5	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	31.1	4.7	5.7	10.4	36.8	12.3
	荒川地区	42	50.0	7.1	7.1	14.3	38.1	11.9
	神林地区	32	34.4	6.3	9.4	12.5	31.3	12.5
	朝日地区	34	44.1	5.9	17.6	26.5	52.9	32.4
	山北地区	20	55.0	20.0	15.0	15.0	50.0	15.0
合計：n 項目：%		合計	周囲と コミュニ ケーション がとれない	避難場所の 設備(トイレ など)や 生活環境が 不安	その他	特にない	無回答	
全体		234	14.5	42.7	2.1	13.2	12.0	
性別	男性	111	14.4	35.1	0.0	19.8	9.9	
	女性	123	14.6	49.6	4.1	7.3	13.8	
年齢別	18歳～39歳	26	38.5	50.0	3.8	15.4	11.5	
	40歳～64歳	53	20.8	47.2	0.0	20.8	3.8	
	65歳以上	153	8.5	40.5	2.6	10.5	15.0	
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	10.2	42.9	1.7	11.9	11.9	
	療育手帳	34	29.4	50.0	0.0	17.6	8.8	
	精神障害者保健福祉手帳	30	30.0	43.3	3.3	10.0	6.7	
	手帳不所持	5	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0	
居住地区別	村上地区	106	13.2	33.0	2.8	17.9	11.3	
	荒川地区	42	14.3	38.1	0.0	14.3	11.9	
	神林地区	32	18.8	53.1	3.1	6.3	18.8	
	朝日地区	34	14.7	58.8	0.0	8.8	8.8	
	山北地区	20	15.0	60.0	5.0	5.0	10.0	

# 新型コロナウイルス感染症について

## (1) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響

問45 新型コロナウイルス感染症の流行によって、あなたの生活は影響を受けましたか。

新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響については、全体では「影響を受けていない」の割合が44.4%で最も高く、次いで「影響を受けた」(30.3%)、「わからない」(17.5%)の順となっています。



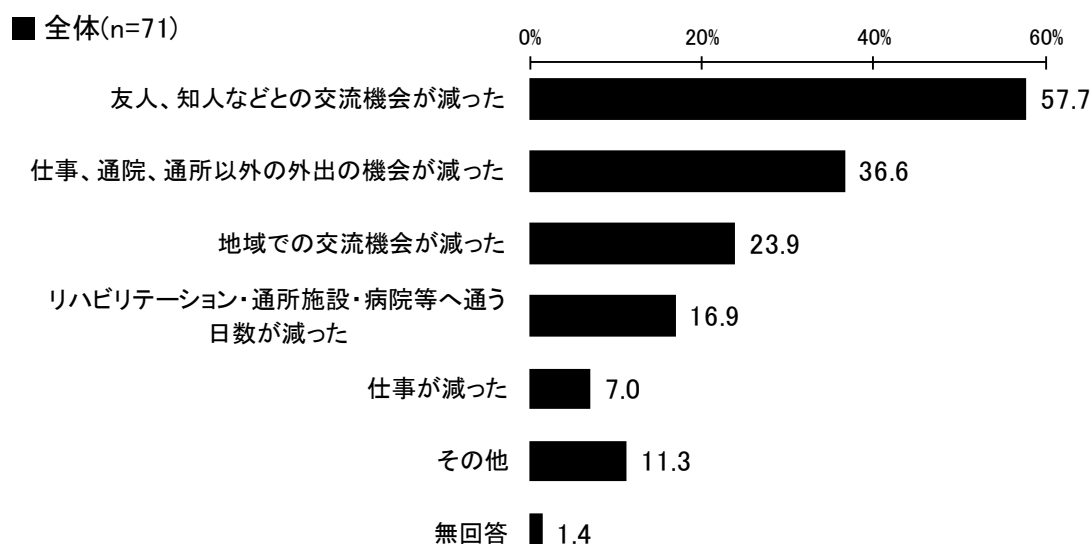
		合計	影響を受けた	影響を受けていない	わからない	無回答
合計：n 項目：%						
全体		234	30.3	44.4	17.5	7.7
性別	男性	111	27.0	46.8	17.1	9.0
	女性	123	33.3	42.3	17.9	6.5
年齢別	18歳～39歳	26	65.4	15.4	11.5	7.7
	40歳～64歳	53	22.6	60.4	15.1	1.9
	65歳以上	153	26.8	44.4	19.0	9.8
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	28.2	46.3	18.1	7.3
	療育手帳	34	55.9	32.4	5.9	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	30.0	50.0	20.0	0.0
	手帳不所持	5	0.0	40.0	40.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	29.2	43.4	17.0	10.4
	荒川地区	42	35.7	31.0	26.2	7.1
	神林地区	32	34.4	40.6	21.9	3.1
	朝日地区	34	32.4	55.9	11.8	0.0
	山北地区	20	15.0	65.0	5.0	15.0

## (2) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響内容

問45で「影響を受けた」を選択した方のみにかがいます。

問46 どのような影響がありましたか。【複数回答】

新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響内容については、全体では「友人、知人などとの交流機会が減った」の割合が57.7%で最も高く、次いで「仕事、通院、通所以外の外出の機会が減った」（36.6%）、「地域での交流機会が減った」（23.9%）などの順となっています。

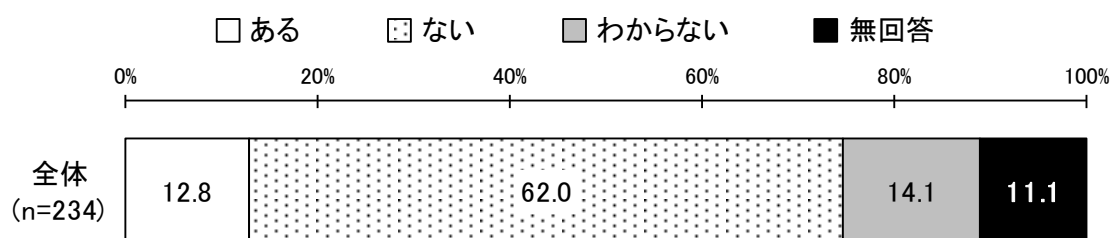


		合計	仕事 が減 った	友人、知 人等 との 交流 機会 が 減 っ た	地域 での 交 流 機 会 が 減 っ た	仕事、 通院、通 所以 外の 外 出 の 機 会 が 減 っ た	リハビ リテー ション・ 通所 施設・ 病院 等へ 通 う 日 数 が 減 っ た	その他	無 回 答
合計：n 項目：%									
全体		71	7.0	57.7	23.9	36.6	16.9	11.3	1.4
性別	男性	30	3.3	56.7	33.3	33.3	16.7	13.3	0.0
	女性	41	9.8	58.5	17.1	39.0	17.1	9.8	2.4
年齢別	18歳～39歳	17	17.6	58.8	29.4	47.1	17.6	11.8	0.0
	40歳～64歳	12	8.3	50.0	25.0	25.0	16.7	8.3	0.0
	65歳以上	41	2.4	58.5	22.0	36.6	17.1	12.2	2.4
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	50	6.0	66.0	24.0	36.0	16.0	12.0	2.0
	療育手帳	19	5.3	57.9	36.8	47.4	15.8	5.3	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	9	22.2	33.3	0.0	44.4	11.1	22.2	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	31	9.7	45.2	12.9	35.5	16.1	9.7	3.2
	荒川地区	15	6.7	46.7	26.7	40.0	13.3	13.3	0.0
	神林地区	11	9.1	90.9	45.5	36.4	18.2	18.2	0.0
	朝日地区	11	0.0	72.7	27.3	27.3	27.3	9.1	0.0
	山北地区	3	0.0	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0

### (3) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験

問47 新型コロナウイルス感染症が流行するなか、障がいがあることで特に困ったことはありましたか。

新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験については、全体では「ない」の割合が62.0%で最も高く、次いで「わからない」(14.1%)、「ある」(12.8%)の順となっています。



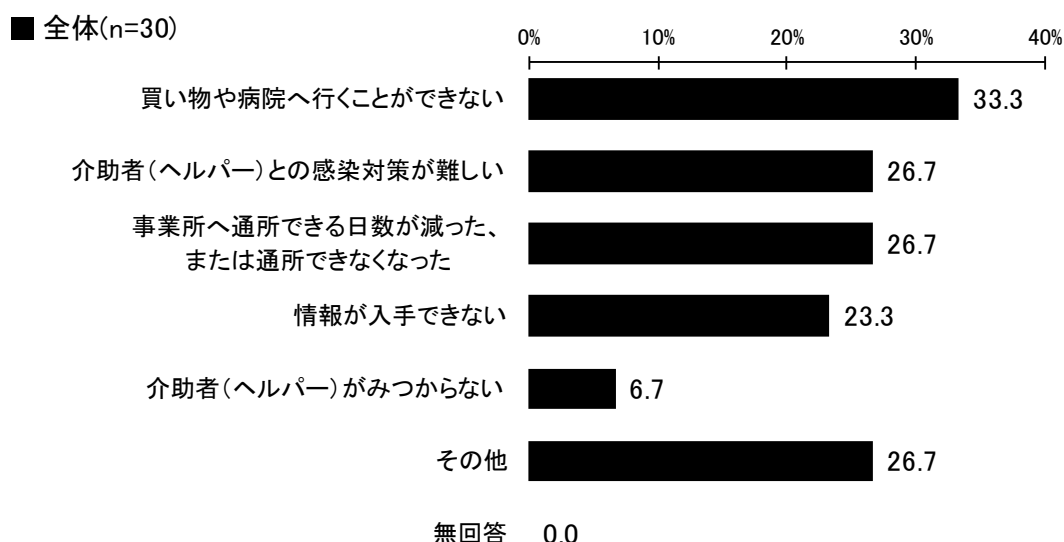
		合計	ある	ない	わからない	無回答
合計：n 項目：%						
全体		234	12.8	62.0	14.1	11.1
性別	男性	111	13.5	64.9	11.7	9.9
	女性	123	12.2	59.3	16.3	12.2
年齢別	18歳～39歳	26	15.4	57.7	15.4	11.5
	40歳～64歳	53	9.4	77.4	11.3	1.9
	65歳以上	153	13.1	57.5	15.0	14.4
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	13.0	61.6	14.7	10.7
	療育手帳	34	20.6	55.9	14.7	8.8
	精神障害者保健福祉手帳	30	10.0	73.3	13.3	3.3
	手帳不所持	5	0.0	40.0	40.0	20.0
居住地区別	村上地区	106	13.2	62.3	13.2	11.3
	荒川地区	42	14.3	50.0	26.2	9.5
	神林地区	32	12.5	62.5	12.5	12.5
	朝日地区	34	5.9	76.5	8.8	8.8
	山北地区	20	20.0	60.0	5.0	15.0

#### (4) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験内容

問47で「ある」を選択した方のみにかがいます。

問48 具体的にどのようなことに困りましたか。【複数回答】

新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験内容については、全体では「買い物や病院へ行くことができない」の割合が33.3%で最も高く、次いで「介助者（ヘルパー）との感染対策が難しい」「事業所へ通所できる日数が減った、または通所できなくなった」（同率26.7%）、「情報が入手できない」（23.3%）などの順となっています。また、「その他」の割合は26.7%となっています。



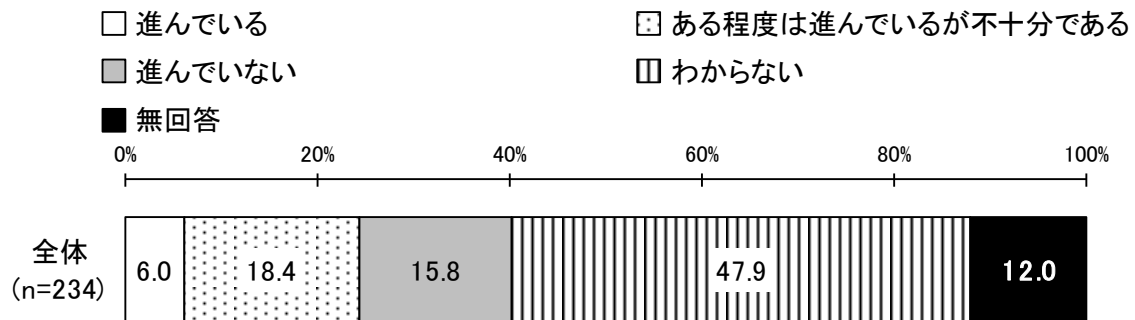
		合計	介助者（ヘルパー）との感染対策が難しい	買い物や病院へ行くことができない	介助者（ヘルパー）が見つからない	情報が入手できない	事業所へ通所できる日数が減った、または通所できなくなった	その他	無回答
全体		30	26.7	33.3	6.7	23.3	26.7	26.7	0.0
性別	男性	15	26.7	20.0	0.0	20.0	20.0	33.3	0.0
	女性	15	26.7	46.7	13.3	26.7	33.3	20.0	0.0
年齢別	18歳～39歳	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0
	40歳～64歳	5	20.0	40.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0
	65歳以上	20	25.0	35.0	5.0	20.0	25.0	30.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	23	30.4	26.1	8.7	17.4	34.8	30.4	0.0
	療育手帳	7	28.6	42.9	0.0	42.9	14.3	14.3	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	14	14.3	42.9	7.1	14.3	28.6	14.3	0.0
	荒川地区	6	50.0	0.0	16.7	16.7	50.0	33.3	0.0
	神林地区	4	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	50.0	0.0
	朝日地区	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	山北地区	4	50.0	75.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0

# 「共生社会」への理解について

## (1) 居住地域における「共生社会」への理解

問49 障がいのある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを「共生社会」といいます。あなたの暮らす地域では、「共生社会」への理解は進んでいると思いますか。

居住地域における「共生社会」への理解については、全体では「わからない」の割合が47.9%で最も高く、次いで「ある程度は進んでいるが不十分である」(18.4%)、「進んでいない」(15.8%)などの順となっています。

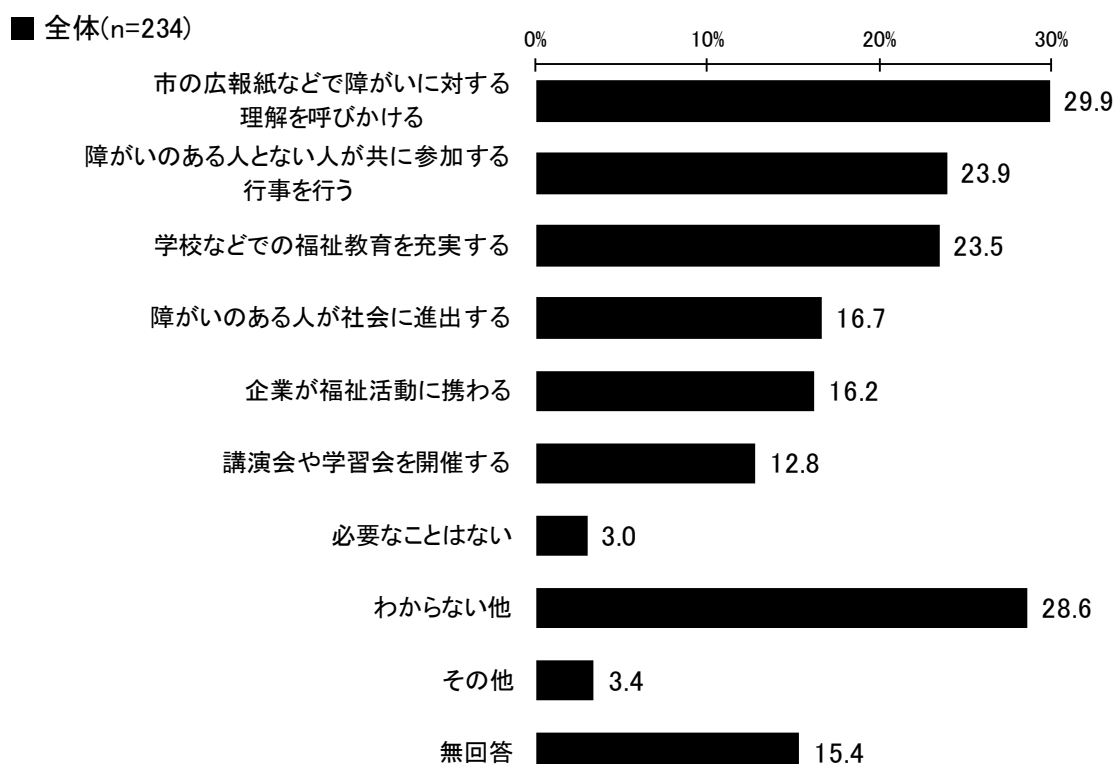


		合計	進んでいる	ある程度は進んでいるが不十分である	進んでいない	わからない	無回答
		合計: n 項目: %					
全体		234	6.0	18.4	15.8	47.9	12.0
性別	男性	111	8.1	18.0	14.4	46.8	12.6
	女性	123	4.1	18.7	17.1	48.8	11.4
年齢別	18歳~39歳	26	0.0	3.8	26.9	61.5	7.7
	40歳~64歳	53	7.5	24.5	13.2	49.1	5.7
	65歳以上	153	5.9	19.0	15.0	45.1	15.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	5.6	21.5	16.9	44.1	11.9
	療育手帳	34	5.9	14.7	23.5	50.0	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	6.7	10.0	13.3	66.7	3.3
	手帳不所持	5	20.0	0.0	0.0	40.0	40.0
居住地区別	村上地区	106	5.7	12.3	16.0	53.8	12.3
	荒川地区	42	4.8	28.6	9.5	45.2	11.9
	神林地区	32	9.4	18.8	15.6	43.8	12.5
	朝日地区	34	5.9	20.6	14.7	47.1	11.8
	山北地区	20	5.0	25.0	30.0	30.0	10.0

## (2) 居住地域における「共生社会」への理解促進のため必要なこと

問50 あなたの暮らす地域で、「共生社会」への理解が進むために必要なことは何だと思えますか。【複数回答】

居住地域における「共生社会」への理解促進のため必要なことについては、全体では「市の広報紙などで障がいに対する理解を呼びかける」の割合が29.9%で最も高く、次いで「障がいのある人とない人が共に参加する行事を行う」（23.9%）、「学校などでの福祉教育を充実する」（23.5%）などの順となっています。また、「わからない他」の割合は28.6%となっています。





合計：n 項目：%		合計	学校などで の福祉教育 を充実する	障がいの ある人と ない人が共 に参加する 行事を行う	市の広報紙 などで障が いに対する 理解を 呼びかける	障がいの ある人が 社会に 進出する	企業が 福祉活動に 携わる
全体		234	23.5	23.9	29.9	16.7	16.2
性別	男性	111	30.6	22.5	32.4	20.7	17.1
	女性	123	17.1	25.2	27.6	13.0	15.4
年齢別	18歳～39歳	26	30.8	38.5	30.8	19.2	34.6
	40歳～64歳	53	18.9	30.2	35.8	22.6	11.3
	65歳以上	153	24.2	19.6	28.1	14.4	15.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	24.9	24.3	30.5	16.9	16.4
	療育手帳	34	29.4	41.2	35.3	20.6	14.7
	精神障害者保健福祉手帳	30	23.3	26.7	36.7	16.7	20.0
	手帳不所持	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	22.6	20.8	25.5	12.3	12.3
	荒川地区	42	28.6	31.0	28.6	19.0	23.8
	神林地区	32	21.9	31.3	34.4	21.9	25.0
	朝日地区	34	20.6	17.6	32.4	20.6	14.7
	山北地区	20	25.0	25.0	45.0	20.0	10.0

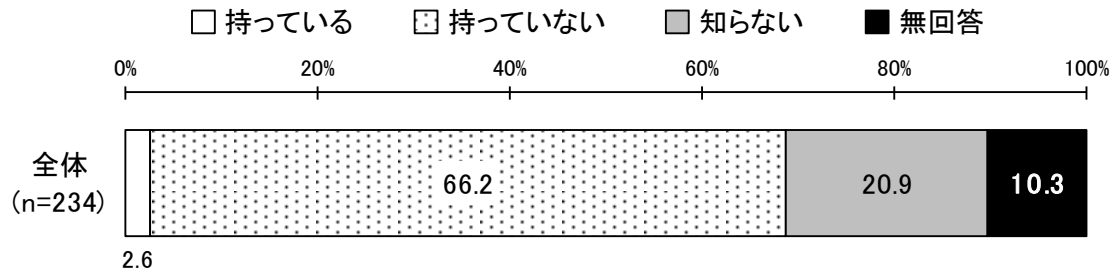
合計：n 項目：%		合計	講演会や 学習会を 開催する	必要なこと はない	わからない 他	その他	無回答
全体		234	12.8	3.0	28.6	3.4	15.4
性別	男性	111	16.2	3.6	26.1	4.5	12.6
	女性	123	9.8	2.4	30.9	2.4	17.9
年齢別	18歳～39歳	26	23.1	3.8	19.2	3.8	7.7
	40歳～64歳	53	15.1	5.7	20.8	1.9	7.5
	65歳以上	153	10.5	1.3	32.7	3.9	19.6
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	177	13.0	1.7	31.1	3.4	15.8
	療育手帳	34	17.6	5.9	23.5	0.0	5.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	13.3	3.3	20.0	3.3	6.7
	手帳不所持	5	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0
居住地区別	村上地区	106	8.5	2.8	31.1	6.6	16.0
	荒川地区	42	19.0	0.0	26.2	2.4	14.3
	神林地区	32	12.5	6.3	25.0	0.0	15.6
	朝日地区	34	20.6	2.9	35.3	0.0	11.8
	山北地区	20	10.0	5.0	15.0	0.0	20.0

# ヘルプマークについて

## (1) ヘルプマークの所持状況

問51 あなたは「ヘルプマーク」を持っていますか。

ヘルプマークの所持状況については、全体では「持っていない」の割合が66.2%で最も高く、次いで「知らない」(20.9%)、「持っている」(2.6%)の順となっています。



		合計	持っている	持っていない	知らない	無回答
合計：n 項目：%		234	2.6	66.2	20.9	10.3
性別	男性	111	2.7	65.8	20.7	10.8
	女性	123	2.4	66.7	21.1	9.8
年齢別	18歳～39歳	26	11.5	69.2	15.4	3.8
	40歳～64歳	53	1.9	75.5	20.8	1.9
	65歳以上	153	1.3	62.7	21.6	14.4
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	177	1.7	67.2	19.8	11.3
	療育手帳	34	11.8	64.7	20.6	2.9
	精神障害者保健福祉手帳	30	3.3	70.0	26.7	0.0
	手帳不所持	5	0.0	60.0	40.0	0.0
居住地区別	村上地区	106	0.0	67.9	19.8	12.3
	荒川地区	42	2.4	76.2	11.9	9.5
	神林地区	32	0.0	62.5	34.4	3.1
	朝日地区	34	11.8	55.9	20.6	11.8
	山北地区	20	5.0	60.0	25.0	10.0

## 意見・要望について

### (1) 市への意見・要望

最後に、障がい福祉サービスや行政の取り組みについて、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

障がい福祉サービスや行政の取り組みについての市への意見・要望は、以下の意見が寄せられました。

- ◆ すべての人々の障がい者に対する理解が深まること。他人を思いやるあたたかい心の持ち主が増えること。（男性・65歳以上・身体障害者手帳所持・村上地区）
- ◆ 家族の者が障がい者になったことで病院のケースワーカー、介護事業所のケアマネジャーの方から障がいに関するサービスがあることを教えていただき、そして動いていただいて大変ありがたく感謝しております。この用紙にありますようにたくさんのサービスがあることをはじめて知りました。障がいに関係する者でなくてもいろいろなサービスがあることをどこから情報が得られるのか知りたいと思いました。（男性・65歳以上・身体障害者手帳所持・村上地区）
- ◆ グループホームを利用してからアパートに住みたいと考えておりますが、どんな施設なのか、空きはあるのか等をホームページで公開してほしいです。また、バスの乗り方に慣れず（支払い方）、新潟のバスの「リ्यूと」のようなICカードの乗車券を村上の路線バスに導入してほしいと思います。そして、私は過去に不登校を経験しており、友達がいないので、孤立しないように支援してほしいと思います。よろしく願いいたします。（女性・18歳～39歳・精神障害者保健福祉手帳所持・村上地区）
- ◆ すべての面でバリアフリーの世界になればよいと思います。希望すれば入所できる、高齢者施設。（女性・65歳以上・身体障害者手帳所持・村上地区）
- ◆ 福祉サービスを充実させてください。（女性・65歳以上・身体障害者手帳所持・荒川地区）
- ◆ 地域内での共生社会、昔と比べて少ないと思うし、頼りにならない。その分行政の指導、取り組みに期待しております。（男性・65歳以上・身体障害者手帳所持・荒川地区）
- ◆ 同じ障がい持つ人と話し合いをする機会があった方がよいと思います。（男性・65歳以上・身体障害者手帳所持・朝日地区）
- ◆ 障がい者の方の心の相談。（女性・65歳以上・身体障害者手帳所持・村上地区）
- ◆ 年をとっていても仕事を希望しても受け入れてくれる職場があるか不安。短時間でも働きたい。（女性・65歳以上・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳所持・村上地区）
- ◆ 車椅子利用者の通院、移動がしやすいように福祉タクシーなど充実させてほしい。AEDを設置、使用方法の講義をしてほしい。（男性・65歳以上・身体障害者手帳所持・朝日地区）
- ◆ 外部の人に、この人は聴覚障がいだとわかる何らかの表示はないのか。例えば視覚障害者の白杖のようにわかるワッペンか、ペンダント状の物。（男性・65歳以上・身体障害者手帳所持・村上地区）

- ◆ 障がい者の仕事の求人が少ないので、転職したくても簡単にできません。障がい者でも仕事を選んで働きやすい環境になってほしいです。（男性・40歳～64歳・身体障害者手帳所持・荒川地区）
- ◆ 自然体でふつうのことをふつうに行い生活できる世の中になればよいと思う。自らもそのように生活をしていきたい。（男性・65歳以上・身体障害者手帳所持・荒川地区）

### Ⅲ. 障がい児調査結果

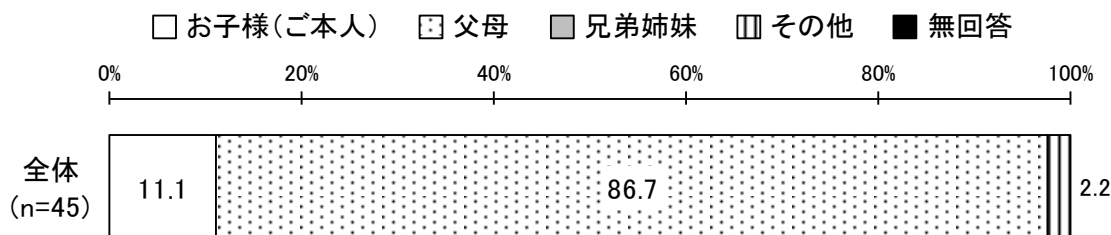


## 対象者の属性などについて

### (1) 記入者

問1 お答えいただくのは、どなたですか。

記入者については、全体では「父母」の割合が86.7%で最も高く、次いで「お子様（ご本人）」（11.1%）、「その他」（2.2%）の順となっています。



### (2) 年齢

問2 ご本人は、何歳ですか。(令和5年4月1日現在の年齢)

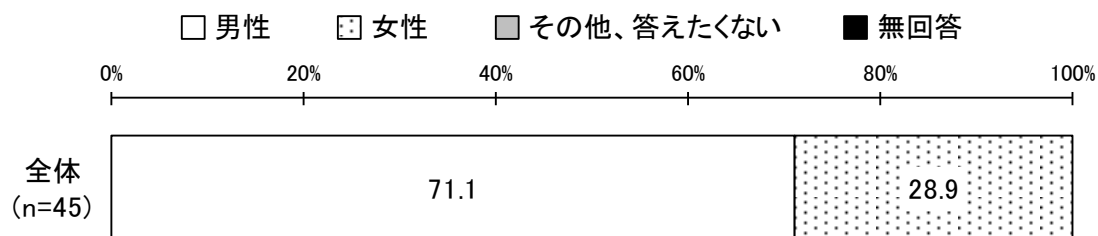
年齢については、平均年齢が12.3歳となっています。また、最年少は3歳、最年長は17歳となっています。

調査対象者年齢 (歳) (n=45)	
平均年齢	12.3 歳
最年少	3 歳
最年長	17 歳

### (3) 性別

問3 ご本人の性別をお答えください。

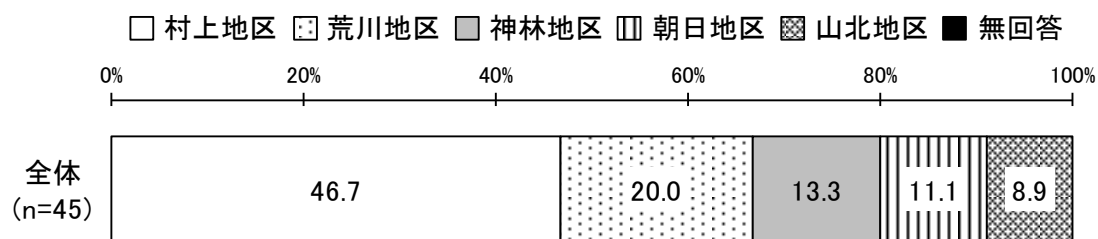
性別については、全体では「男性」の割合が71.1%、「女性」の割合が28.9%となっています。



### (4) 居住地区

問4 お住まいの地区はどこですか。

居住地区については、全体では「村上地区」の割合が46.7%で最も高く、次いで「荒川地区」(20.0%)、「神林地区」(13.3%)などの順となっています。



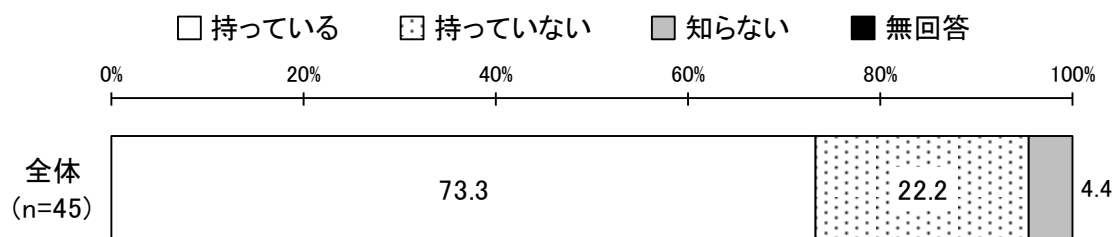


# 「ぱすのーと」について

## (1) ぱすのーとの所持状況

問5 「ぱすのーと」を持っていますか。

ぱすのーとの所持状況については、全体では「持っている」の割合が73.3%で最も高く、次いで「持っていない」(22.2%)、「知らない」(4.4%)の順となっています。



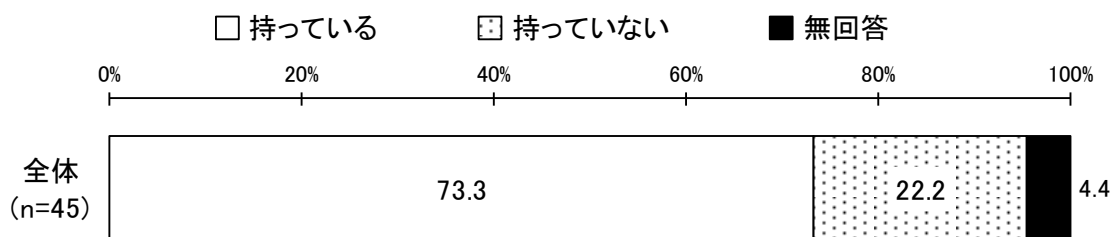
		合計	持っている	持っていない	知らない	無回答
全体		45	73.3	22.2	4.4	0.0
性別	男性	32	75.0	21.9	3.1	0.0
	女性	13	69.2	23.1	7.7	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	71.4	28.6	0.0	0.0
	療育手帳	21	71.4	19.0	9.5	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	66.7	33.3	0.0	0.0
	手帳不所持	10	80.0	20.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	71.4	28.6	0.0	0.0
	荒川地区	9	88.9	0.0	11.1	0.0
	神林地区	6	66.7	33.3	0.0	0.0
	朝日地区	5	60.0	40.0	0.0	0.0
	山北地区	4	75.0	0.0	25.0	0.0

# 障がいの状況について

## (1) 障がい者手帳所持状況

問6 「障がい者手帳」をお持ちですか。

障がい者手帳所持状況については、全体では「持っている」の割合が73.3%で、「持っていない」(22.2%)を上回っています。



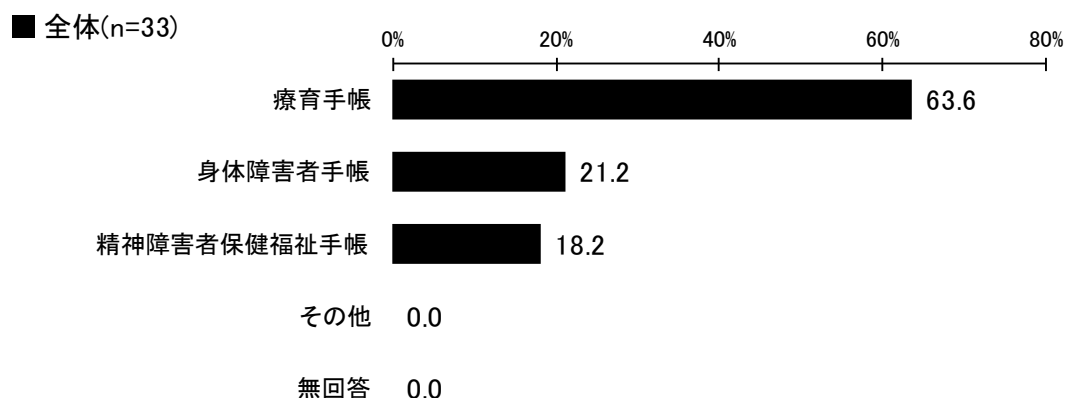
		合計	持っている	持っていない	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		45	73.3	22.2	4.4
性別	男性	32	75.0	21.9	3.1
	女性	13	69.2	23.1	7.7
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	100.0	0.0	0.0
	療育手帳	21	100.0	0.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	100.0	0.0	0.0
	手帳不所持	10	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	66.7	28.6	4.8
	荒川地区	9	55.6	44.4	0.0
	神林地区	6	100.0	0.0	0.0
	朝日地区	5	100.0	0.0	0.0
	山北地区	4	75.0	0.0	25.0

## (2) 障がい者手帳所持種別

問6で「持っている」を選択した方のみにかがいます。

問6-1 ご本人がお持ちの障がい者手帳は何ですか。【複数回答】

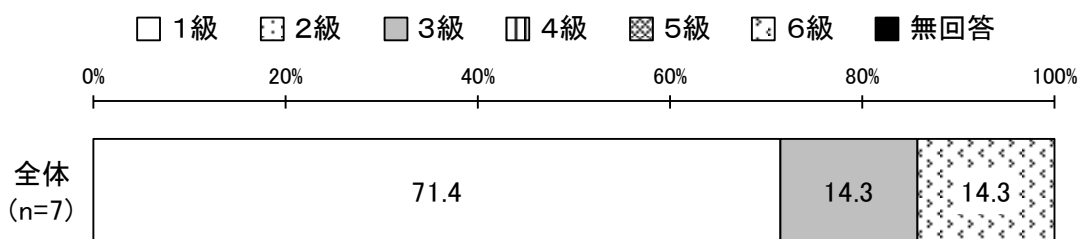
障がい者手帳所持種別については、全体では「療育手帳」の割合が63.6%で最も高く、次いで「身体障害者手帳」(21.2%)、「精神障害者保健福祉手帳」(18.2%)の順となっています。



		合計	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	その他	無回答
合計: n 項目: %							
全体		33	21.2	63.6	18.2	0.0	0.0
性別	男性	24	12.5	70.8	20.8	0.0	0.0
	女性	9	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	100.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	21	4.8	100.0	0.0	0.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	14	21.4	78.6	7.1	0.0	0.0
	荒川地区	5	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0
	神林地区	6	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0
	朝日地区	5	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0
	山北地区	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

### ①身体障害者手帳所持等級

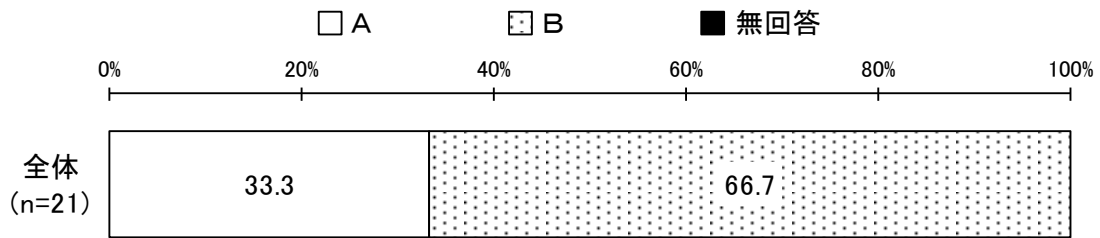
身体障害者手帳所持等級については、全体では「1級」の割合が71.4%で最も高く、次いで「3級」「6級」（同率14.3%）の順となっています。



		合計	1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答
合計：n 項目：%									
全体		7	71.4	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
性別	男性	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	女性	4	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	71.4	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
	療育手帳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	荒川地区	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	神林地区	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	朝日地区	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	山北地区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## ②療育手帳所持等級

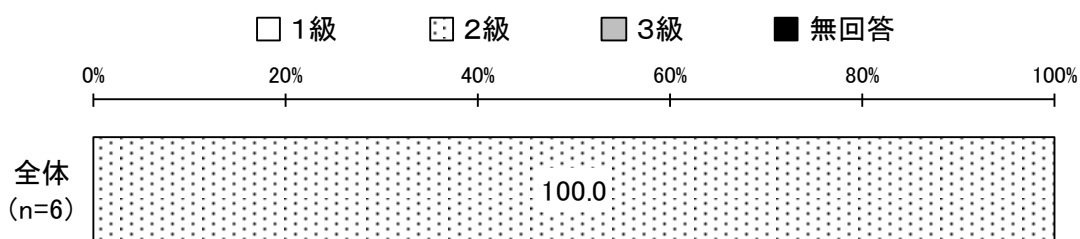
療育手帳所持等級については、全体では「B」の割合が66.7%、「A」の割合が33.3%となっています。



		合計	A	B	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		21	33.3	66.7	0.0
性別	男性	17	35.3	64.7	0.0
	女性	4	25.0	75.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	1	0.0	100.0	0.0
	療育手帳	21	33.3	66.7	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	0	0.0	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	11	36.4	63.6	0.0
	荒川地区	3	66.7	33.3	0.0
	神林地区	3	0.0	100.0	0.0
	朝日地区	1	0.0	100.0	0.0
	山北地区	3	33.3	66.7	0.0

### ③精神障害者保健福祉手帳所持等級

精神障害者保健福祉手帳所持等級については、全体では「2級」の割合が100.0%となっています。

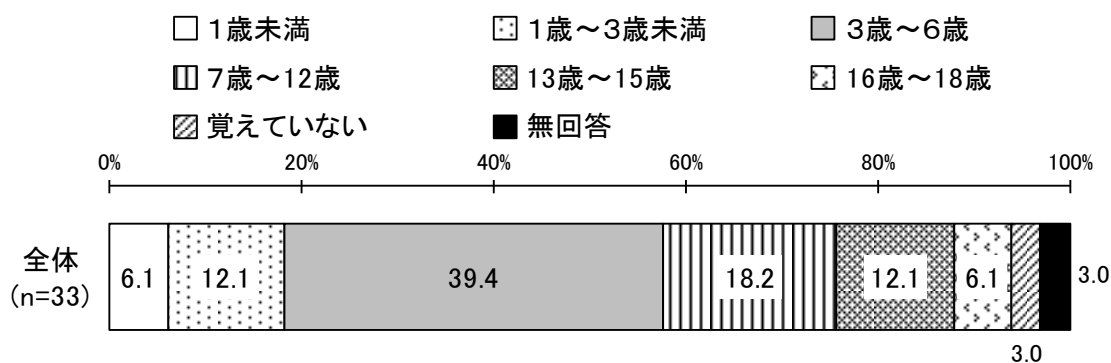


		合計	1級	2級	3級	無回答
合計：n 項目：%						
全体		6	0.0	100.0	0.0	0.0
性別	男性	5	0.0	100.0	0.0	0.0
	女性	1	0.0	100.0	0.0	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	100.0	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	荒川地区	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	神林地区	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	朝日地区	3	0.0	100.0	0.0	0.0
	山北地区	0	0.0	0.0	0.0	0.0

### (3) 障がい者手帳取得時期

問6で「持っている」を選択した方のみにかがいます。  
 問6-2 ご本人が、「障がい者手帳」を取得したのはいつごろですか。

障がい者手帳取得時期については、全体では「3歳～6歳」の割合が39.4%で最も高く、次いで「7歳～12歳」（18.2%）、「1歳～3歳未満」「13歳～15歳」（同率12.1%）などの順となっています。

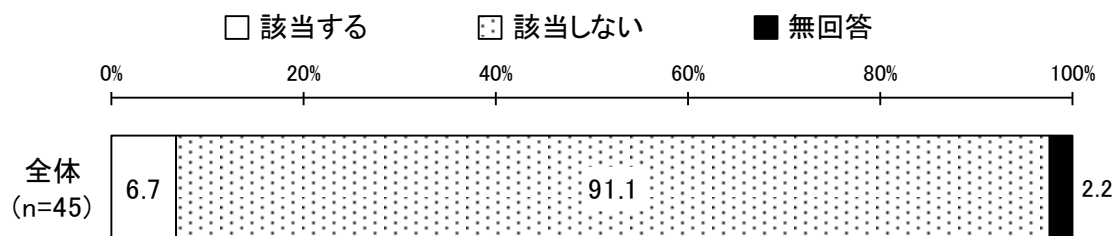


		合計	1歳未満	1歳～3歳未満	3歳～6歳	7歳～12歳	13歳～15歳	16歳～18歳	覚えていない	無回答
全体		合計: n 項目: %	33	6.1	12.1	39.4	18.2	12.1	6.1	3.0
性別	男性		24	4.2	8.3	37.5	20.8	12.5	8.3	4.2
	女性		9	11.1	22.2	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳		7	28.6	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0
	療育手帳		21	4.8	9.5	52.4	19.0	4.8	0.0	4.8
	精神障害者保健福祉手帳		6	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	33.3	0.0
	手帳不所持		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区		14	14.3	0.0	42.9	21.4	14.3	0.0	7.1
	荒川地区		5	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	神林地区		6	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0
	朝日地区		5	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	山北地区		3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0

## (4) 重症心身障害の該当状況

問7 あなたは重症心身障害に該当しますか。

重症心身障害の該当状況については、全体では「該当しない」の割合が91.1%で、「該当する」(6.7%)を上回っています。



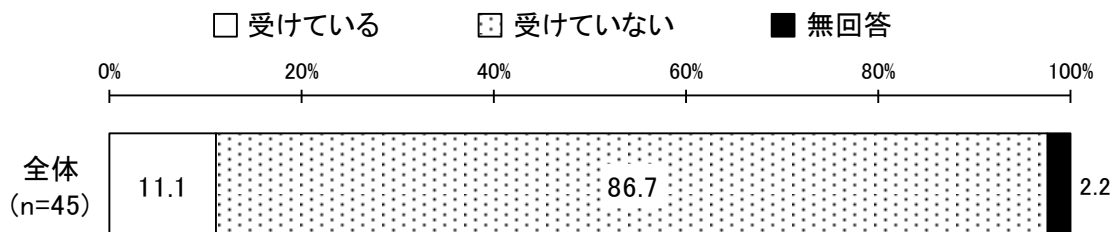
		合計	該当する	該当しない	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		45	6.7	91.1	2.2
性別	男性	32	6.3	93.8	0.0
	女性	13	7.7	84.6	7.7
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	28.6	57.1	14.3
	療育手帳	21	4.8	95.2	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	100.0	0.0
	手帳不所持	10	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	4.8	90.5	4.8
	荒川地区	9	11.1	88.9	0.0
	神林地区	6	16.7	83.3	0.0
	朝日地区	5	0.0	100.0	0.0
	山北地区	4	0.0	100.0	0.0



## (5) 小児慢性特定疾病医療費の支給認定や難病の認定

問8 ご本人は小児慢性特定疾病医療費の支給認定や、難病（指定難病の医療費助成）の認定を受けていますか。

小児慢性特定疾病医療費の支給認定や難病の認定については、全体では「受けていない」の割合が86.7%で、「受けている」（11.1%）を上回っています。

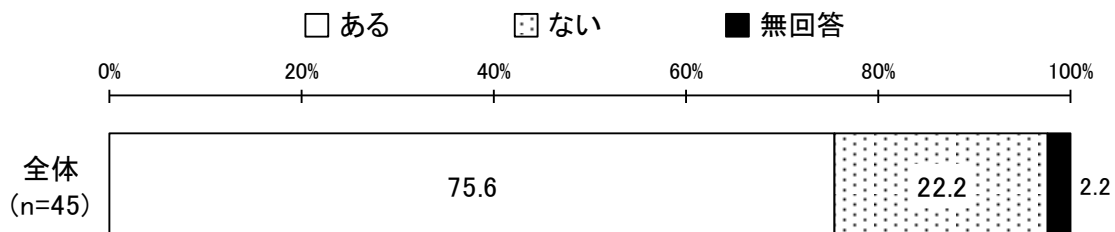


		合計	受けている	受けていない	無回答
合計：n 項目：%					
全体		45	11.1	86.7	2.2
性別	男性	32	6.3	90.6	3.1
	女性	13	23.1	76.9	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	14.3	85.7	0.0
	療育手帳	21	9.5	85.7	4.8
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	100.0	0.0
	手帳不所持	10	20.0	80.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	14.3	81.0	4.8
	荒川地区	9	22.2	77.8	0.0
	神林地区	6	0.0	100.0	0.0
	朝日地区	5	0.0	100.0	0.0
	山北地区	4	0.0	100.0	0.0

## (6) 発達障がいの診断

問9 ご本人は、発達障がい、または、発達障がいの疑いがある、と診断されたことがありますか。

発達障がいの診断については、全体では「ある」の割合が75.6%で、「ない」(22.2%)を上回っています。



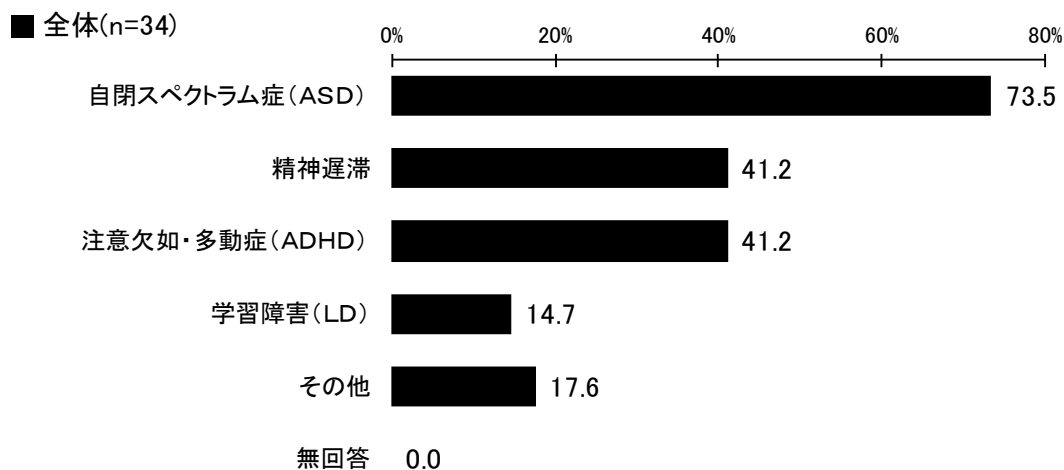
		合計	ある	ない	無回答
合計 : n 項目 : %					
全体		45	75.6	22.2	2.2
性別	男性	32	87.5	12.5	0.0
	女性	13	46.2	46.2	7.7
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	28.6	57.1	14.3
	療育手帳	21	90.5	9.5	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	100.0	0.0	0.0
	手帳不所持	10	70.0	30.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	76.2	19.0	4.8
	荒川地区	9	66.7	33.3	0.0
	神林地区	6	66.7	33.3	0.0
	朝日地区	5	100.0	0.0	0.0
	山北地区	4	75.0	25.0	0.0

## (7) 発達障がいの種類

問9で「ある」を選択した方のみにかがいます。

問9-1 ご本人の発達障がいの種類はどれですか。【複数回答】

発達障がいの種類については、全体では「自閉スペクトラム症(ASD)」の割合が73.5%で最も高く、次いで「精神遅滞」「注意欠如・多動症(ADHD)」(同率41.2%)、「学習障害(LD)」の順となっています。また、「その他」の割合は17.6%となっています。

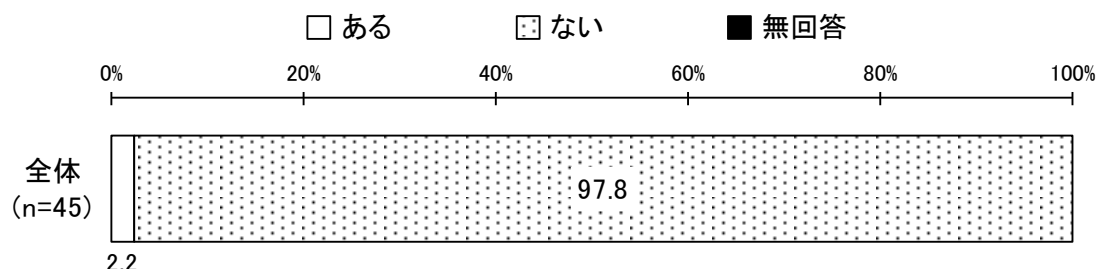


		合計	精神遅滞	自閉スペクトラム症(ASD)	学習障害(LD)	注意欠如・多動症(ADHD)	その他	無回答
合計：n 項目：%								
全体		34	41.2	73.5	14.7	41.2	17.6	0.0
性別	男性	28	35.7	75.0	17.9	46.4	17.9	0.0
	女性	6	66.7	66.7	0.0	16.7	16.7	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	療育手帳	19	31.6	78.9	15.8	31.6	21.1	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	83.3	33.3	83.3	16.7	0.0
	手帳不所持	7	85.7	71.4	0.0	28.6	14.3	0.0
居住地区別	村上地区	16	43.8	56.3	18.8	43.8	25.0	0.0
	荒川地区	6	50.0	83.3	0.0	33.3	16.7	0.0
	神林地区	4	50.0	100.0	0.0	25.0	0.0	0.0
	朝日地区	5	20.0	80.0	20.0	60.0	20.0	0.0
	山北地区	3	33.3	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0

## (8) 高次脳機能障害の診断

問10 ご本人は高次脳機能障害として診断されたことがありますか。

高次脳機能障害の診断については、全体では「ない」の割合が97.8%で、「ある」(2.2%)を上回っています。



		合計	ある	ない	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		45	2.2	97.8	0.0
性別	男性	32	3.1	96.9	0.0
	女性	13	0.0	100.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	0.0	100.0	0.0
	療育手帳	21	4.8	95.2	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	100.0	0.0
	手帳不所持	10	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	4.8	95.2	0.0
	荒川地区	9	0.0	100.0	0.0
	神林地区	6	0.0	100.0	0.0
	朝日地区	5	0.0	100.0	0.0
	山北地区	4	0.0	100.0	0.0

## (9) 高次脳機能障害の関連障がい

問10で「ある」を選択した方のみにかかっています。

問10-1 その関連障がいをお答えください。【複数回答】

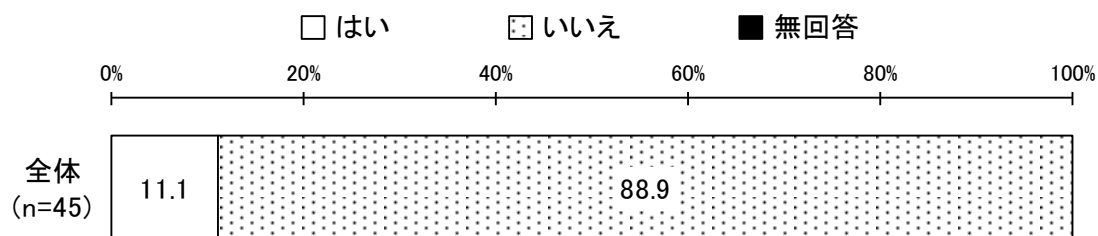
高次脳機能障害の関連障がいについては、全体では「音声・言語・そしゃく機能障害」の方が1人となっています。

高次脳機能障害の関連障がい【複数回答】※該当設問のみ (n=1)	人数
音声・言語・そしゃく機能障害	1人

## (10) 強度行動障害の診断

問11 これまで強度行動障害があるといわれたことはありますか。

強度行動障害の診断については、全体では「いいえ」の割合が88.9%で、「はい」(11.1%)を上回っています。

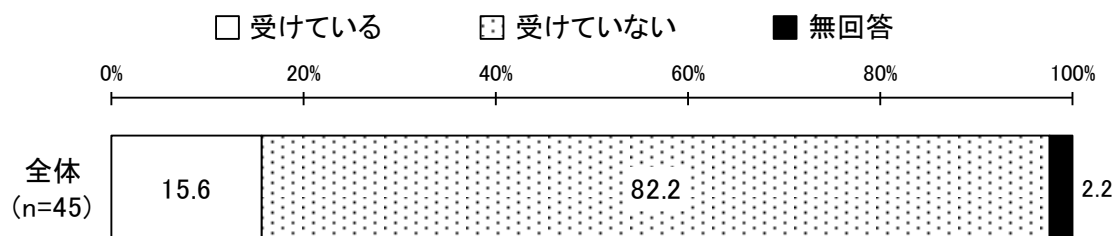


		合計	はい	いいえ	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		45	11.1	88.9	0.0
性別	男性	32	15.6	84.4	0.0
	女性	13	0.0	100.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	14.3	85.7	0.0
	療育手帳	21	14.3	85.7	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	33.3	66.7	0.0
	手帳不所持	10	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	9.5	90.5	0.0
	荒川地区	9	0.0	100.0	0.0
	神林地区	6	0.0	100.0	0.0
	朝日地区	5	60.0	40.0	0.0
	山北地区	4	0.0	100.0	0.0

## (11) 医療的ケアの状況

問12 ご本人は医療的ケアを受けていますか。

医療的ケアの状況については、全体では「受けていない」の割合が82.2%で、「受けている」(15.6%)を上回っています。



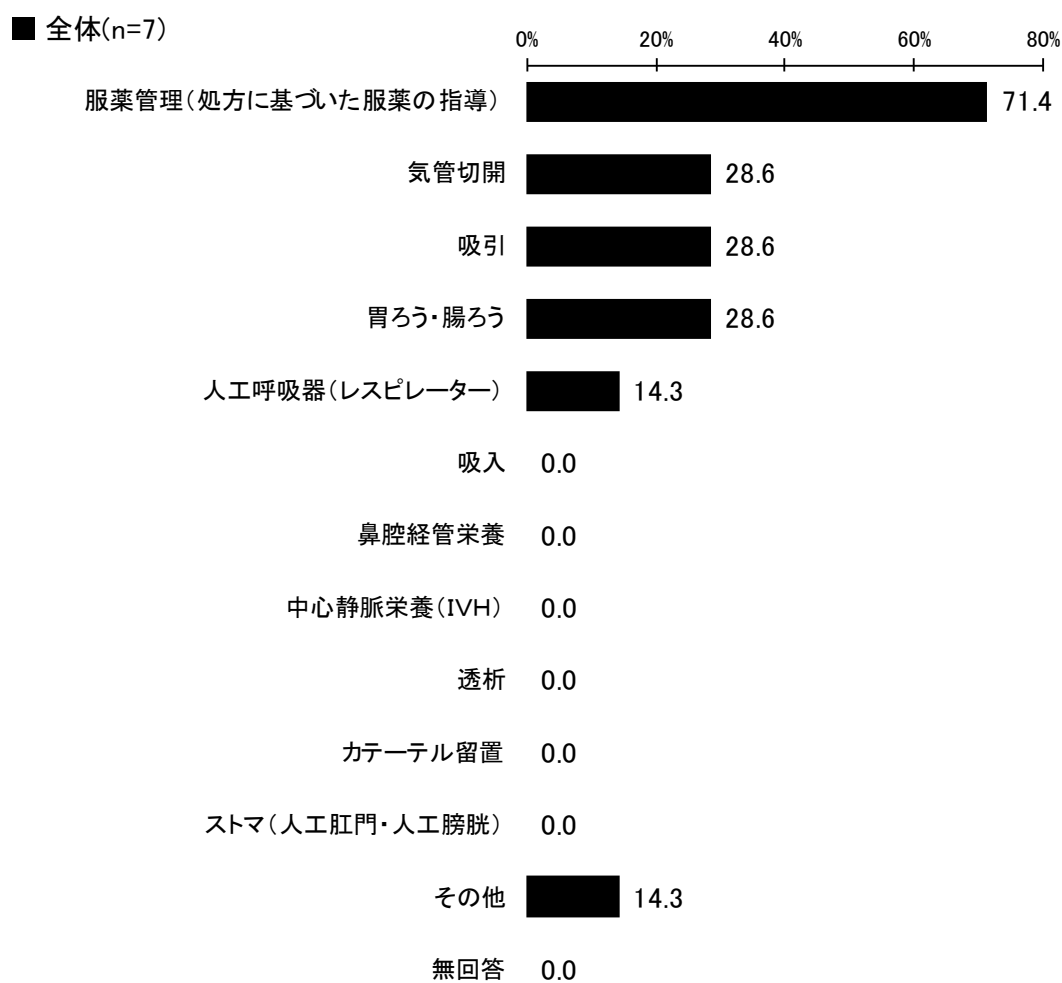
		合計	受けている	受けていない	無回答
		合計 : n 項目 : %			
全体		45	15.6	82.2	2.2
性別	男性	32	15.6	84.4	0.0
	女性	13	15.4	76.9	7.7
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	42.9	42.9	14.3
	療育手帳	21	9.5	90.5	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	33.3	66.7	0.0
	手帳不所持	10	0.0	100.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	9.5	85.7	4.8
	荒川地区	9	11.1	88.9	0.0
	神林地区	6	33.3	66.7	0.0
	朝日地区	5	40.0	60.0	0.0
	山北地区	4	0.0	100.0	0.0

## (12) 受けている医療的ケア

問12で「受けている」を選択した方のみにかがいます。

問12-1 現在受けている医療的ケアをお答えください。【複数回答】

受けている医療的ケアについては、全体では「服薬管理（処方に基づいた服薬の指導）」の割合が71.4%で最も高く、次いで「気管切開」「吸引」「胃ろう・腸ろう」（同率28.6%）、「人工呼吸器（レスピレーター）」（14.3%）の順となっています。また、「その他」の割合は14.3%となっています。



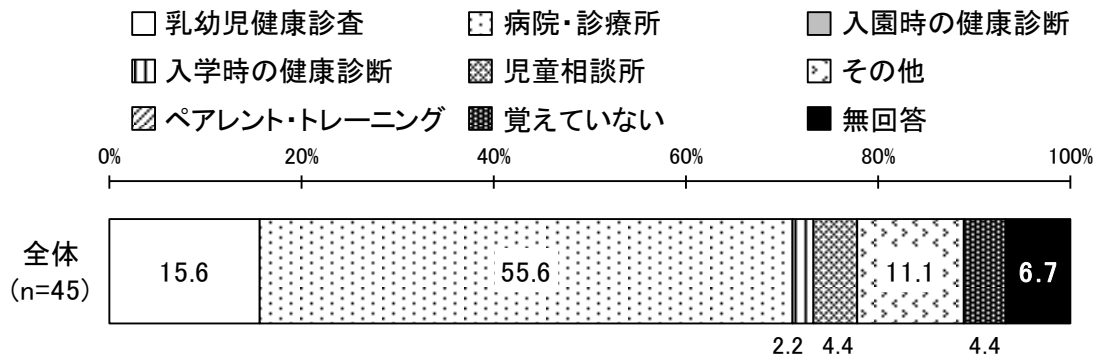
		合計	気管切開	人工呼吸器 (レスピ レーター)	吸入	吸引	胃ろう・ 腸ろう	鼻腔経管 栄養	中心静脈 栄養 (I V H)
		合計：n 項目：%							
全体		7	28.6	14.3	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0
性別	男性	5	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	女性	2	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	3	66.7	33.3	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0
	療育手帳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	荒川地区	1	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	神林地区	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	朝日地区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	山北地区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		合計	透析	カテーテル 留置	ストマ (人工肛門・ 人工膀胱)	服薬管理 (処方に基づいた服薬 の指導)	その他	無回答	
		合計：n 項目：%							
全体		7	0.0	0.0	0.0	71.4	14.3	0.0	
性別	男性	5	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	
	女性	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	
	療育手帳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	精神障害者保健福祉手帳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	手帳不所持	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
居住地区別	村上地区	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	荒川地区	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	神林地区	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
	朝日地区	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	
	山北地区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	



### (13) 障がいのあることがわかったきっかけ

問13 ご本人に障がいのあることがどこでわかりましたか。

障がいのあることがわかったきっかけについては、全体では「病院・診療所」の割合が55.6%で最も高く、次いで「乳幼児健康診査」(15.6%)、「児童相談所」(4.4%)などの順となっています。また、「その他」の割合は11.1%となっています。なお、「覚えていない」の割合は4.4%となっています。



		合計	乳幼児健康診査	病院・診療所	入園時の健康診断	入学時の健康診断	児童相談所	その他	ペアレント・トレーニング	覚えていない	無回答
全体		45	15.6	55.6	0.0	2.2	4.4	11.1	0.0	4.4	6.7
性別	男性	32	21.9	46.9	0.0	3.1	6.3	9.4	0.0	6.3	6.3
	女性	13	0.0	76.9	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	7.7
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	0.0	71.4	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	21	19.0	52.4	0.0	0.0	9.5	4.8	0.0	4.8	9.5
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	手帳不所持	10	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	23.8	47.6	0.0	0.0	0.0	19.0	0.0	0.0	9.5
	荒川地区	9	0.0	77.8	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
	神林地区	6	16.7	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	朝日地区	5	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	山北地区	4	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0

## (14) 障がいのあることがわかったときの相談先

問14 障がいのあることがわかったとき、最初にどこへ相談しましたか。

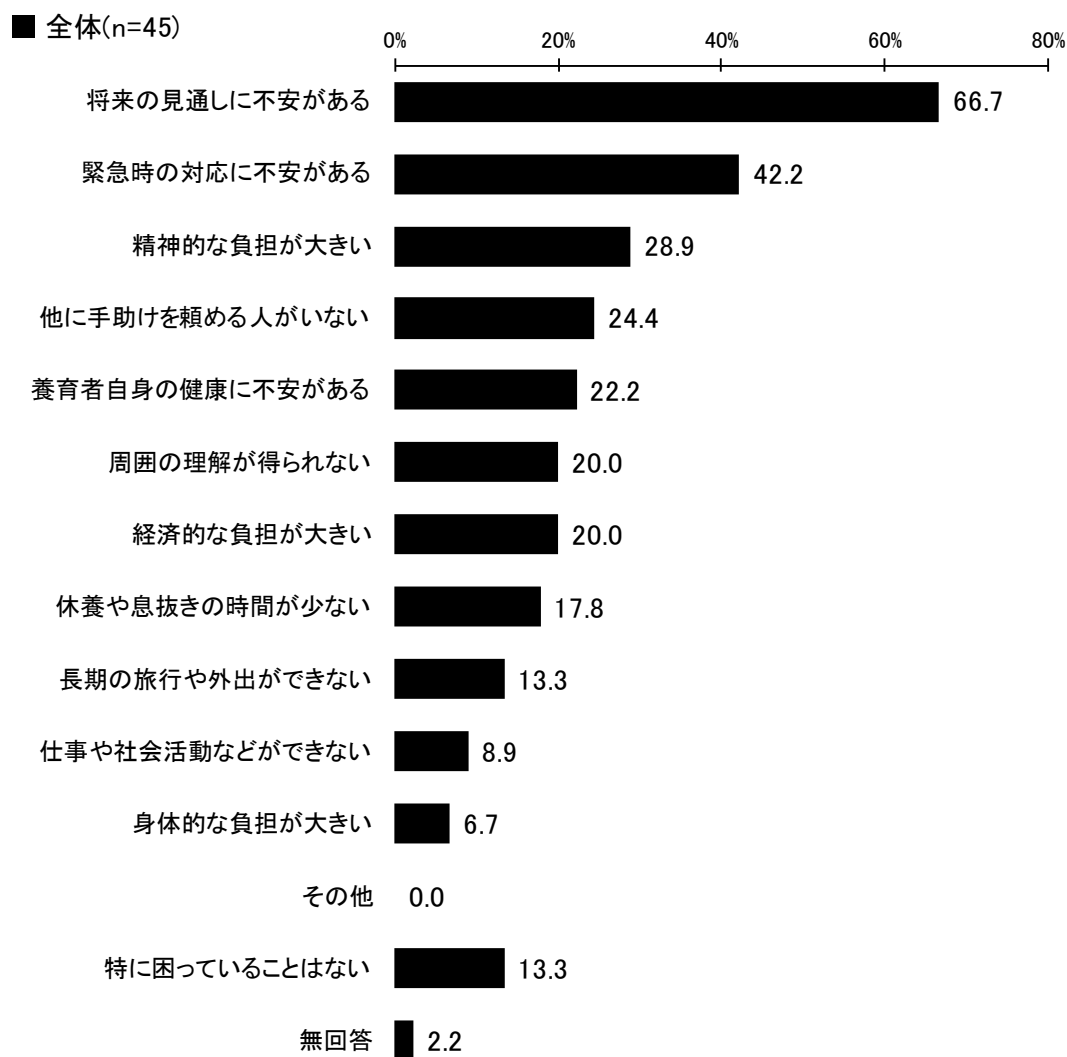
障がいのあることがわかったときの相談先については、全体では「家族や親族」の割合が35.6%で最も高く、次いで「医療機関（かかりつけの医師や看護師）」（20.0%）、「ことばとこころの相談室」（15.6%）などの順となっています。

障がいのあることがわかったときの相談先（n=45）	割合（降順）
家族や親族	35.6%
医療機関（かかりつけの医師や看護師）	20.0%
ことばとこころの相談室	15.6%
保健師・ホームヘルパーなど	6.7%
市役所・保健センターなどの窓口	4.4%
友人・知人	0.0%
近所の人	0.0%
知的障害者相談員	0.0%
民生委員・児童委員	0.0%
教育相談室・適応指導教室	0.0%
青少年健全育成センター	0.0%
社会福祉協議会	0.0%
相談支援事業所	0.0%
ボランティア	0.0%
通所施設・作業所	0.0%
薬局・介護用品店	0.0%
参加している団体・グループ	0.0%
その他	2.2%
だれにも相談していない	8.9%
無回答	6.7%

## (15) 困っていること

### 問15 どんなことにお困りですか。【複数回答】

困っていることについては、全体では「将来の見通しに不安がある」の割合が66.7%で最も高く、次いで「緊急時の対応に不安がある」（42.2%）、「精神的な負担が大きい」（28.9%）などの順となっています。



合計：n 項目：%		合計	精神的な 負担が 大きい	将来の 見通しに 不安がある	周囲の理解 が得られ ない	経済的な 負担が 大きい	他に手助け を頼める人 が少ない	休養や 息抜きの 時間が 少ない	仕事や 社会活動 などが できない
全体		45	28.9	66.7	20.0	20.0	24.4	17.8	8.9
性別	男性	32	31.3	71.9	18.8	21.9	21.9	18.8	9.4
	女性	13	23.1	53.8	23.1	15.4	30.8	15.4	7.7
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	28.6	42.9	28.6	42.9	42.9	42.9	28.6
	療育手帳	21	28.6	66.7	23.8	14.3	23.8	19.0	14.3
	精神障害者保健福祉手帳	6	66.7	83.3	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0
	手帳不所持	10	10.0	70.0	20.0	10.0	30.0	10.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	28.6	61.9	28.6	28.6	23.8	23.8	14.3
	荒川地区	9	33.3	88.9	11.1	11.1	33.3	22.2	11.1
	神林地区	6	16.7	66.7	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	朝日地区	5	40.0	60.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	山北地区	4	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
合計：n 項目：%		合計	緊急時の 対応に 不安がある	身体的な 負担が 大きい	養育者自身 の健康に 不安がある	長期の 旅行や外出 ができない	その他	特に 困っている ことはない	無回答
全体		45	42.2	6.7	22.2	13.3	0.0	13.3	2.2
性別	男性	32	43.8	6.3	21.9	15.6	0.0	9.4	0.0
	女性	13	38.5	7.7	23.1	7.7	0.0	23.1	7.7
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	71.4	28.6	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0
	療育手帳	21	47.6	9.5	28.6	14.3	0.0	9.5	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	手帳不所持	10	30.0	0.0	20.0	10.0	0.0	20.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	28.6	9.5	28.6	9.5	0.0	19.0	0.0
	荒川地区	9	55.6	11.1	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0
	神林地区	6	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0
	朝日地区	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	山北地区	4	75.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0

## (16) 困りごとの相談先

問16 困ったときは、誰に相談したり、頼んだりしていますか。【複数回答】

困りごとの相談先については、全体では「家族や親族」の割合が80.0%で最も高く、次いで「医療機関（かかりつけの医師や看護師）」（53.3%）、「通所施設・作業所」（33.3%）などの順となっています。

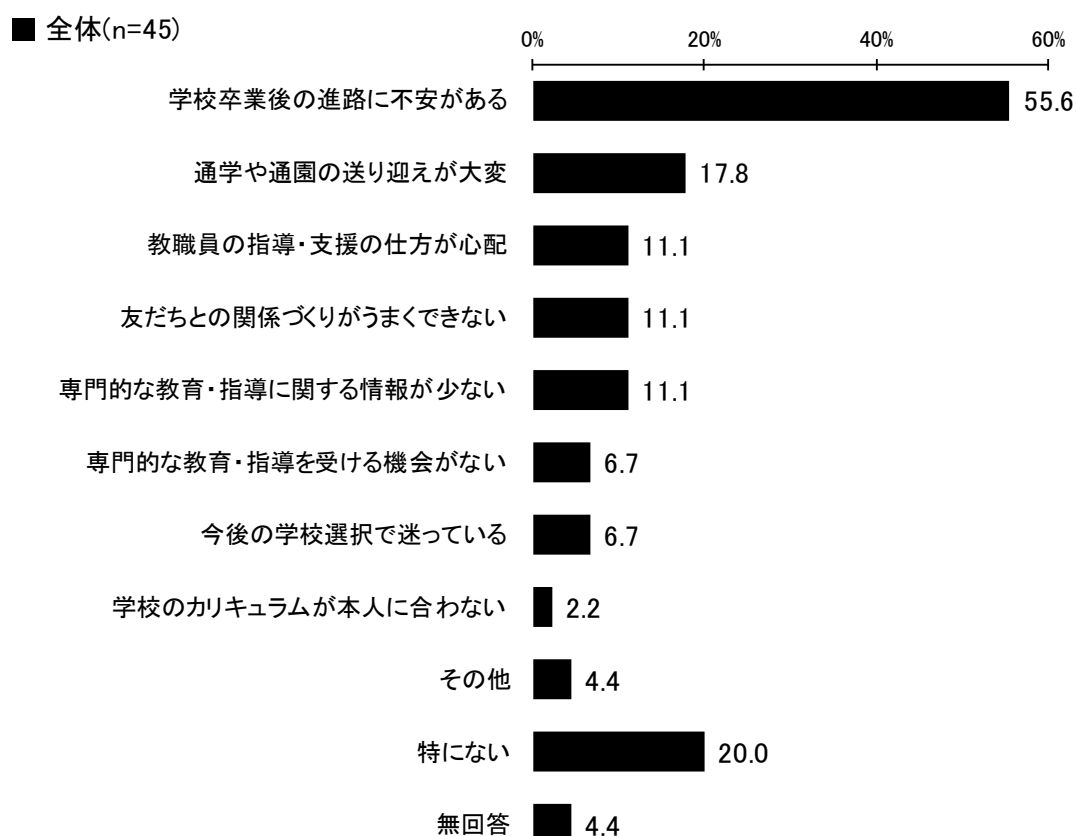
障がいのあることがわかったときの相談先【複数回答】（n=45）	割合（降順）
家族や親族	80.0%
医療機関（かかりつけの医師や看護師）	53.3%
通所施設・作業所	33.3%
友人・知人	22.2%
相談支援事業所	15.6%
市役所・保健センターなどの窓口	6.7%
知的障害者相談員	4.4%
保健師・ホームヘルパーなど	4.4%
近所の人	2.2%
民生委員・児童委員	0.0%
ことばとこころの相談室	0.0%
教育相談室・適応指導教室	0.0%
青少年健全育成センター	0.0%
社会福祉協議会	0.0%
ボランティア	0.0%
薬局・介護用品店	0.0%
参加している団体・グループ	0.0%
その他	22.2%
だれにも相談していない	4.4%
無回答	0.0%

## 学校・教育について

### (1) 学校教育について困っていること

問17 学校教育について困っていることはありますか。【複数回答】

学校教育について困っていることについては、全体では「学校卒業後の進路に不安がある」の割合が55.6%で最も高く、次いで「通学や通園の送り迎えが大変」(17.8%)、「教職員の指導・支援の仕方が心配」「友だちとの関係づくりがうまくできない」「専門的な教育・指導に関する情報が少ない」(同率11.1%)などの順となっています。なお、「特にない」の割合は20.0%となっています。



合計：n 項目：%		合計	教職員の 指導・ 支援の 仕方が心配	友だちとの 関係づくり がうまく できない	専門的な 教育・指導 に関する 情報が 少ない	学校卒業後 の進路に 不安がある	通学や 通園の 送り迎えが 大変	専門的な 教育・指導 を受ける 機会がない
全体		45	11.1	11.1	11.1	55.6	17.8	6.7
性別	男性	32	12.5	12.5	12.5	59.4	15.6	9.4
	女性	13	7.7	7.7	7.7	46.2	23.1	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	0.0	0.0	28.6	42.9	28.6	14.3
	療育手帳	21	4.8	9.5	14.3	61.9	14.3	4.8
	精神障害者保健福祉手帳	6	16.7	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0
	手帳不所持	10	30.0	20.0	10.0	60.0	20.0	20.0
居住地区別	村上地区	21	14.3	14.3	14.3	57.1	9.5	9.5
	荒川地区	9	11.1	0.0	11.1	66.7	22.2	11.1
	神林地区	6	16.7	33.3	0.0	50.0	33.3	0.0
	朝日地区	5	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0
	山北地区	4	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0

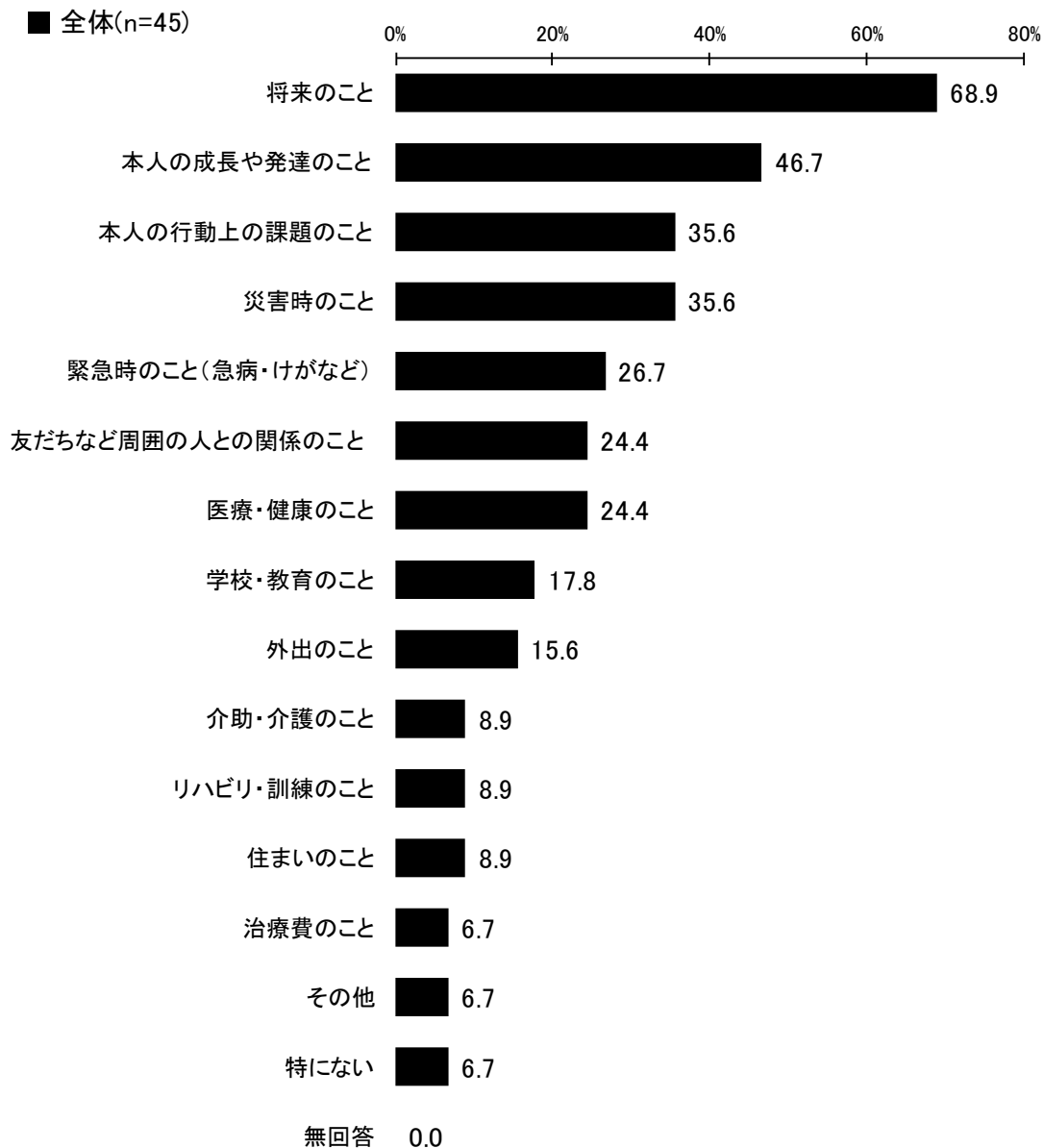
合計：n 項目：%		合計	今後の 学校選択で 迷っている	学校の カリキュラ ムが本人に 合わない	その他	特にない	無回答
全体		45	6.7	2.2	4.4	20.0	4.4
性別	男性	32	6.3	3.1	6.3	18.8	3.1
	女性	13	7.7	0.0	0.0	23.1	7.7
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0
	療育手帳	21	9.5	0.0	4.8	14.3	4.8
	精神障害者保健福祉手帳	6	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0
	手帳不所持	10	0.0	10.0	0.0	30.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	4.8	0.0	0.0	19.0	0.0
	荒川地区	9	0.0	11.1	22.2	22.2	0.0
	神林地区	6	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0
	朝日地区	5	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	山北地区	4	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

# 生活状況について

## (1) 日常生活で不安に思うこと

問18 日常生活の中で不安に思うことや改善したいことがありますか。【複数回答】

日常生活で不安に思うことについては、全体では「将来のこと」の割合が68.9%で最も高く、次いで「本人の成長や発達のこと」(46.7%)、「本人の行動上の課題のこと」「災害時のこと」(同率35.6%)などの順となっています。





		合計	友だちなど 周囲の 人との 関係のこと	本人の 成長や発達 のこと	本人の 行動上の 課題のこと	学校・教育 のこと	将来のこと	治療費の こと	外出のこと	医療・健康 のこと
全体		45	24.4	46.7	35.6	17.8	68.9	6.7	15.6	24.4
性別	男性	32	25.0	46.9	37.5	18.8	65.6	6.3	18.8	18.8
	女性	13	23.1	46.2	30.8	15.4	76.9	7.7	7.7	38.5
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	0.0	14.3	14.3	42.9	57.1	28.6	14.3	57.1
	療育手帳	21	19.0	52.4	47.6	9.5	71.4	4.8	14.3	14.3
	精神障害者保健福祉手帳	6	66.7	16.7	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7
	手帳不所持	10	30.0	60.0	20.0	30.0	70.0	0.0	20.0	30.0
居住地区別	村上地区	21	9.5	52.4	23.8	19.0	66.7	9.5	9.5	23.8
	荒川地区	9	22.2	66.7	44.4	33.3	100.0	0.0	44.4	55.6
	神林地区	6	66.7	33.3	50.0	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	朝日地区	5	40.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0
	山北地区	4	25.0	50.0	75.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0

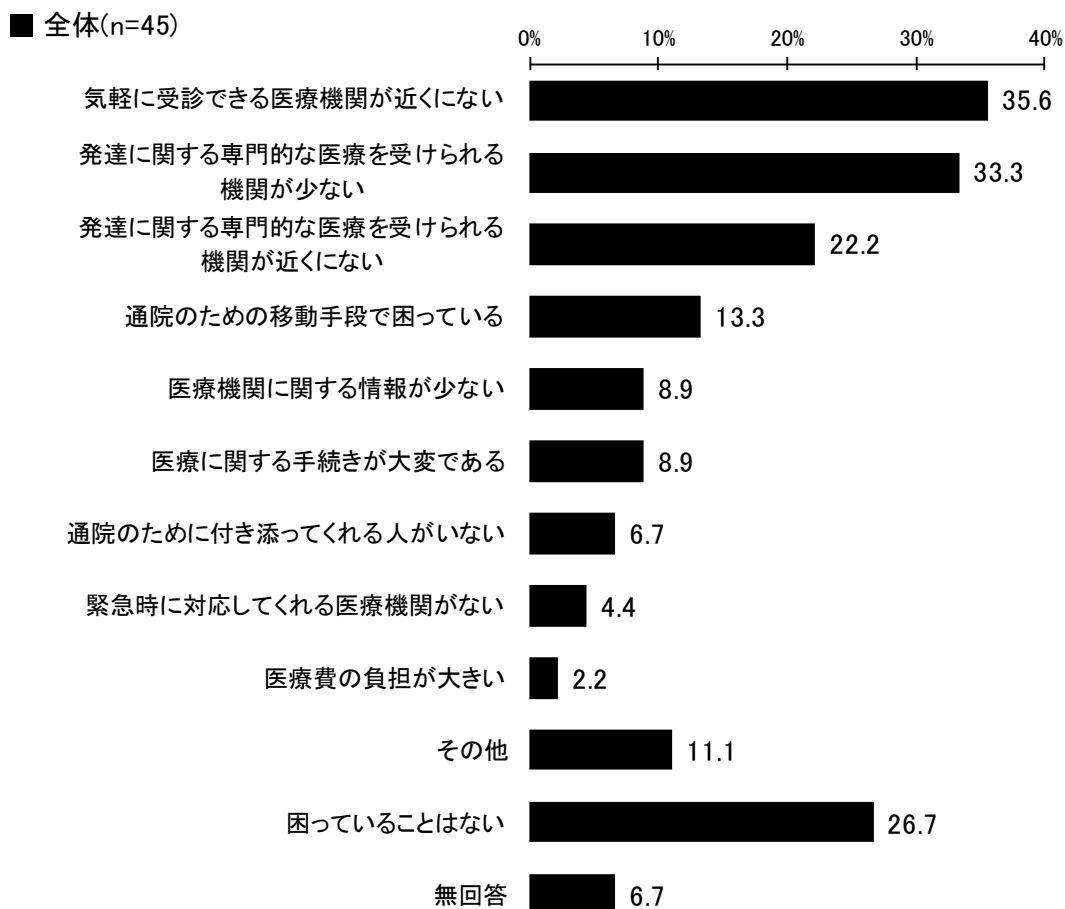
		合計	緊急時の こと (急病・けが など)	介助・介護 のこと	リハビリ・ 訓練のこと	災害時の こと	住まいの こと	その他	特にない	無回答
全体		45	26.7	8.9	8.9	35.6	8.9	6.7	6.7	0.0
性別	男性	32	25.0	9.4	12.5	37.5	9.4	6.3	6.3	0.0
	女性	13	30.8	7.7	0.0	30.8	7.7	7.7	7.7	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0
	療育手帳	21	33.3	4.8	14.3	38.1	14.3	4.8	4.8	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	手帳不所持	10	10.0	10.0	10.0	40.0	0.0	0.0	10.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	23.8	4.8	14.3	38.1	4.8	0.0	4.8	0.0
	荒川地区	9	44.4	33.3	11.1	66.7	22.2	11.1	0.0	0.0
	神林地区	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
	朝日地区	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	山北地区	4	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0

## 医療について

### (1) 医療に関して困っていること

問19 医療に関して困っていることは何ですか。【複数回答】

医療に関して困っていることについては、全体では「気軽に受診できる医療機関が近くにない」の割合が35.6%で最も高く、次いで「発達に関する専門的な医療を受けられる機関が少ない」(33.3%)、「発達に関する専門的な医療を受けられる機関が近くにない」(22.2%)などの順となっています。なお、「困っていることはない」の割合は26.7%となっています。



合計：n 項目：%		合計	発達に関する 専門的な 医療を受け られる機関 が少ない	医療機関に 関する情報 が少ない	気軽に 受診できる 医療機関が 近くにない	発達に関する 専門的な医療 を受けられる 機関が 近くにない	医療費の 負担が 大きい	緊急時に 対応して くれる 医療機関が ない
全体		45	33.3	8.9	35.6	22.2	2.2	4.4
性別	男性	32	40.6	9.4	31.3	21.9	3.1	3.1
	女性	13	15.4	7.7	46.2	23.1	0.0	7.7
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	28.6	14.3	57.1	28.6	14.3	28.6
	療育手帳	21	47.6	4.8	33.3	33.3	4.8	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	33.3	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0
	手帳不所持	10	20.0	10.0	30.0	10.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	42.9	9.5	38.1	28.6	4.8	4.8
	荒川地区	9	22.2	22.2	33.3	22.2	0.0	0.0
	神林地区	6	16.7	0.0	50.0	16.7	0.0	0.0
	朝日地区	5	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0
	山北地区	4	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0

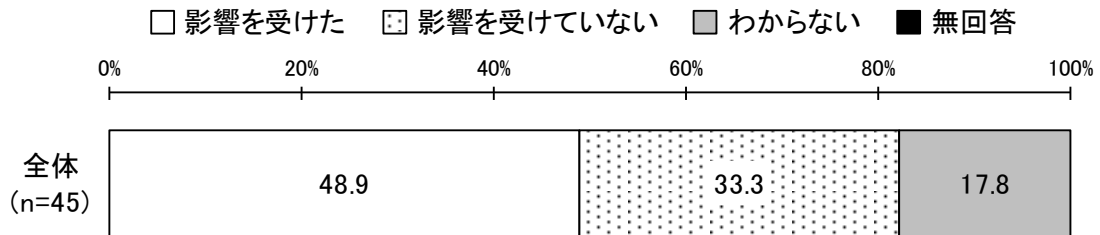
合計：n 項目：%		合計	通院の ための 移動手段で 困っている	通院の ために 付き添って くれる人が いない	医療に 関する 手続きが 大変である	その他	困っている ことはない	無回答
全体		45	13.3	6.7	8.9	11.1	26.7	6.7
性別	男性	32	9.4	6.3	6.3	9.4	31.3	3.1
	女性	13	23.1	7.7	15.4	15.4	15.4	15.4
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3	0.0
	療育手帳	21	4.8	9.5	9.5	4.8	23.8	4.8
	精神障害者保健福祉手帳	6	50.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0
	手帳不所持	10	0.0	10.0	10.0	10.0	40.0	10.0
居住地区別	村上地区	21	14.3	9.5	9.5	4.8	28.6	4.8
	荒川地区	9	22.2	11.1	22.2	11.1	33.3	0.0
	神林地区	6	16.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
	朝日地区	5	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	山北地区	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

# 新型コロナウイルス感染症について

## (1) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響

問20 新型コロナウイルス感染症の流行で、あなたの生活は影響を受けましたか。

新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響については、全体では「影響を受けた」の割合が48.9%で最も高く、次いで「影響を受けていない」(33.3%)、「わからない」(17.8%)の順となっています。

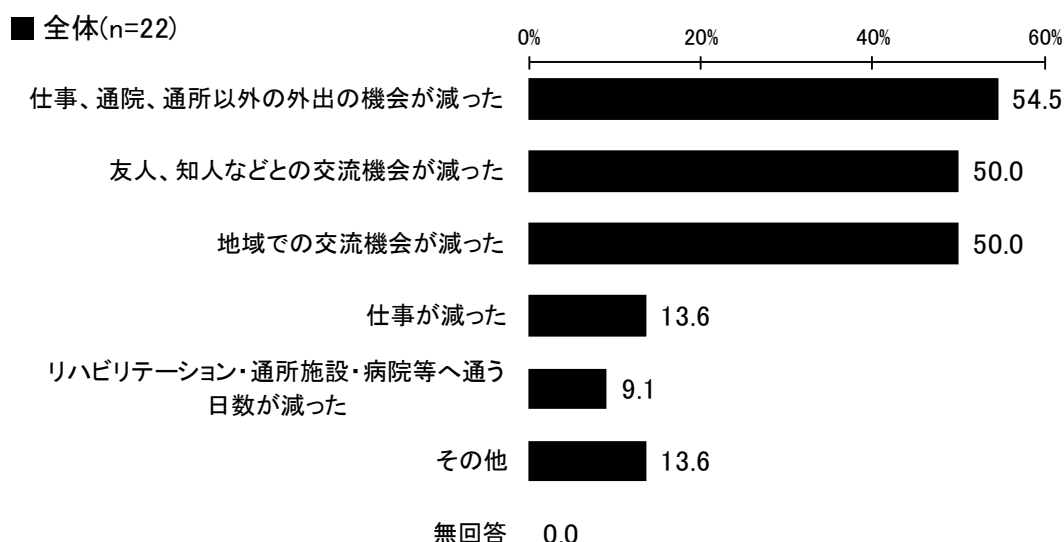


		合計	影響を受けた	影響を受けていない	わからない	無回答
		合計: n 項目: %				
全体		45	48.9	33.3	17.8	0.0
性別	男性	32	40.6	37.5	21.9	0.0
	女性	13	69.2	23.1	7.7	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	57.1	28.6	14.3	0.0
	療育手帳	21	52.4	28.6	19.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	66.7	33.3	0.0
	手帳不所持	10	70.0	20.0	10.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	57.1	28.6	14.3	0.0
	荒川地区	9	55.6	22.2	22.2	0.0
	神林地区	6	33.3	66.7	0.0	0.0
	朝日地区	5	20.0	40.0	40.0	0.0
	山北地区	4	50.0	25.0	25.0	0.0

## (2) 新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響内容

問20で「影響を受けた」を選択した方のみにかがいます。  
 問20-1 どのような影響がありましたか。【複数回答】

新型コロナウイルス感染症流行による生活への影響内容については、全体では「仕事、通院、通所以外の外出の機会が減った」の割合が54.5%で最も高く、次いで「友人、知人などとの交流機会が減った」「地域での交流機会が減った」（同率50.0%）、「仕事が減った」（13.6%）などの順となっています。また、「その他」の割合は13.6%となっています。

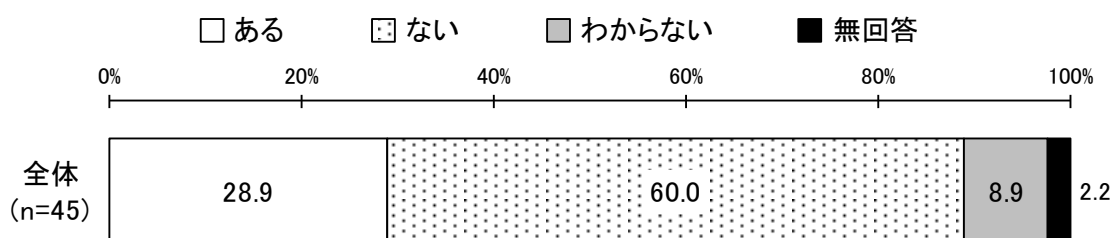


		合計	仕事が減った	友人、知人などとの交流機会が減った	地域での交流機会が減った	仕事、通院、通所以外の外出の機会が減った	リハビリテーション・通所施設・病院等へ通う日数が減った	その他	無回答
		合計：n 項目：%							
全体		22	13.6	50.0	50.0	54.5	9.1	13.6	0.0
性別	男性	13	23.1	46.2	46.2	69.2	7.7	23.1	0.0
	女性	9	0.0	55.6	55.6	33.3	11.1	0.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	4	0.0	50.0	50.0	75.0	25.0	0.0	0.0
	療育手帳	11	27.3	45.5	45.5	54.5	9.1	18.2	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	手帳不所持	7	0.0	57.1	57.1	42.9	0.0	14.3	0.0
居住地区別	村上地区	12	25.0	41.7	41.7	50.0	8.3	16.7	0.0
	荒川地区	5	0.0	80.0	60.0	60.0	20.0	20.0	0.0
	神林地区	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	朝日地区	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	山北地区	2	0.0	50.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0

### (3) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験

問21 新型コロナウイルス感染症が流行するなか、障がいがあることで特に困ったことはありましたか。

新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験については、全体では「ない」の割合が60.0%で最も高く、次いで「ある」(28.9%)、「わからない」(8.9%)の順となっています。



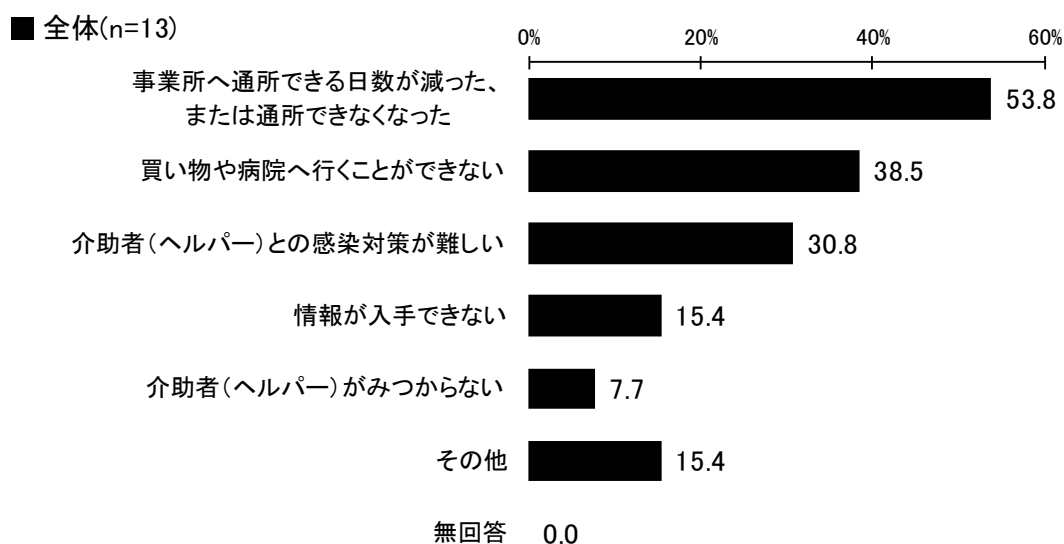
		合計	ある	ない	わからない	無回答
合計：n 項目：%		45	28.9	60.0	8.9	2.2
性別	男性	32	34.4	50.0	12.5	3.1
	女性	13	15.4	84.6	0.0	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	42.9	42.9	14.3	0.0
	療育手帳	21	38.1	42.9	14.3	4.8
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	83.3	16.7	0.0
	手帳不所持	10	20.0	80.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	33.3	52.4	14.3	0.0
	荒川地区	9	33.3	55.6	11.1	0.0
	神林地区	6	0.0	100.0	0.0	0.0
	朝日地区	5	40.0	60.0	0.0	0.0
	山北地区	4	25.0	50.0	0.0	25.0

#### (4) 新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験内容

問21で「ある」を選択した方のみにかがいます。

問21-1 具体的にどのようなことに困りましたか。【複数回答】

新型コロナウイルス感染症流行下において障がいにより困った経験内容については、全体では「事業所へ通所できる日数が減った、または通所できなくなった」の割合が53.8%で最も高く、次いで「買い物や病院へ行くことができない」(38.5%)、「介助者(ヘルパー)との感染対策が難しい」(30.8%)などの順となっています。



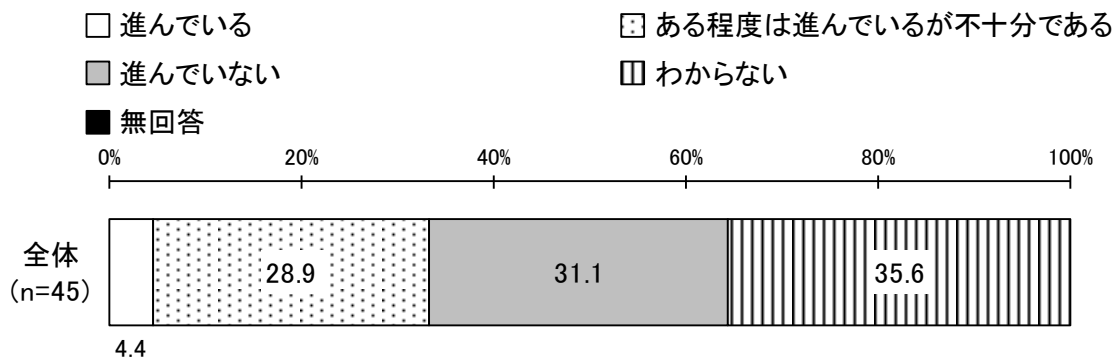
合計：n 項目：%		合計	介助者 (ヘルパー) との感染対策 が難しい	買い物や 病院へ 行くことが できない	介助者 (ヘルパー) が見つから ない	情報が入手 できない	事業所へ通所 できる日数が 減った、また は通所でき なくなった	その他	無回答
全体		13	30.8	38.5	7.7	15.4	53.8	15.4	0.0
性別	男性	11	27.3	27.3	0.0	18.2	54.5	18.2	0.0
	女性	2	50.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	3	33.3	66.7	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	療育手帳	8	25.0	37.5	0.0	25.0	62.5	12.5	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	手帳不所持	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
居住地区別	村上地区	7	28.6	57.1	0.0	28.6	28.6	28.6	0.0
	荒川地区	3	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	神林地区	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	朝日地区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	山北地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

# 「共生社会」への理解について

## (1) 居住地域における「共生社会」への理解

問22 障がいのある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを「共生社会」といいます。あなたの暮らす地域では、「共生社会」への理解は進んでいると思いますか。

居住地域における「共生社会」への理解については、全体では「わからない」の割合が35.6%で最も高く、次いで「進んでいない」(31.1%)、「ある程度は進んでいるが不十分である」(28.9%)などの順となっています。



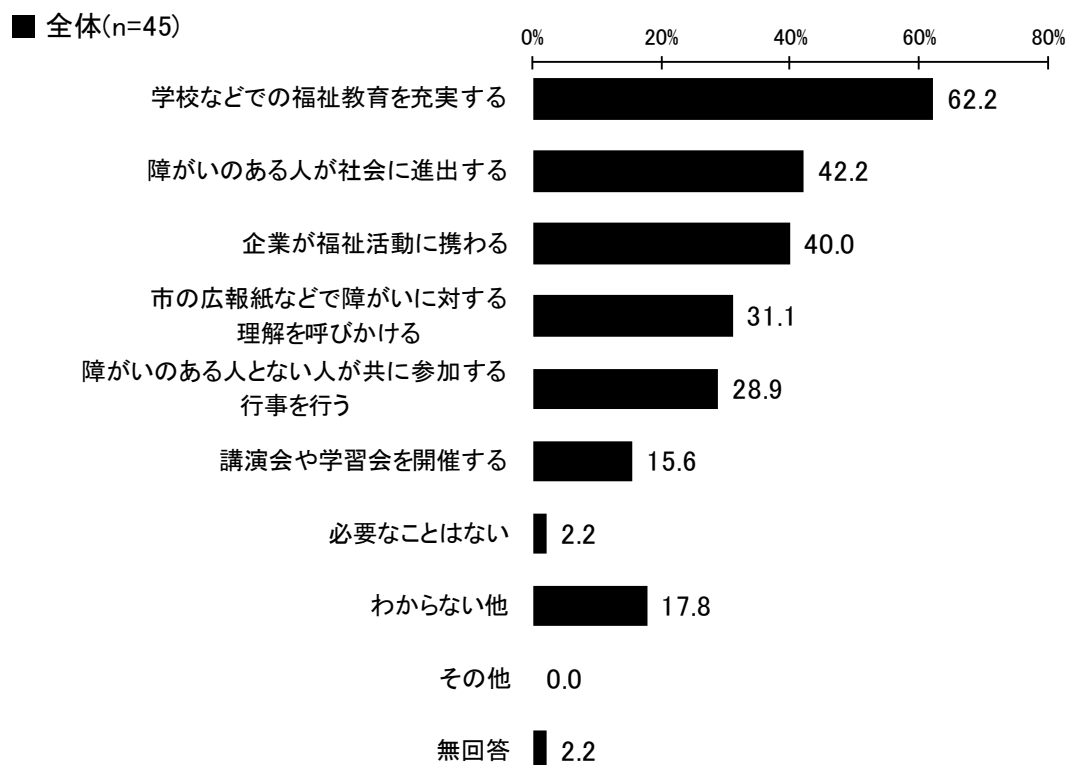
		合計	進んでいる	ある程度は進んでいるが不十分である	進んでいない	わからない	無回答
合計: n 項目: %		45	4.4	28.9	31.1	35.6	0.0
性別	男性	32	0.0	28.1	37.5	34.4	0.0
	女性	13	15.4	30.8	15.4	38.5	0.0
障がい者手帳所持種別	身体障害者手帳	7	14.3	0.0	28.6	57.1	0.0
	療育手帳	21	0.0	42.9	38.1	19.0	0.0
	精神障害者保健福祉手帳	6	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
	手帳不所持	10	10.0	30.0	30.0	30.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	9.5	19.0	52.4	19.0	0.0
	荒川地区	9	0.0	44.4	33.3	22.2	0.0
	神林地区	6	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	朝日地区	5	0.0	20.0	0.0	80.0	0.0
	山北地区	4	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0



## (2) 居住地域における「共生社会」への理解促進のため必要なこと

問23 あなたの暮らす地域で、「共生社会」への理解が進むために必要なことは何だと思えますか。【複数回答】

居住地域における「共生社会」への理解促進のため必要なことについては、全体では「学校などでの福祉教育を充実する」の割合が62.2%で最も高く、次いで「障がいのある人が社会に進出する」（42.2%）、「企業が福祉活動に携わる」（40.0%）などの順となっています。



合計：n 項目：%		合計	学校などで の福祉教育 を充実する	障がいの ある人とな い人が共に 参加する 行事を行う	市の広報紙 などで 障がいに対 する理解を 呼びかける	障がいの ある人が 社会に 進出する	企業が 福祉活動に 携わる
全体		45	62.2	28.9	31.1	42.2	40.0
性別	男性	32	53.1	18.8	31.3	37.5	40.6
	女性	13	84.6	53.8	30.8	53.8	38.5
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	85.7	71.4	71.4	57.1	42.9
	療育手帳	21	57.1	28.6	38.1	42.9	47.6
	精神障害者保健福祉手帳	6	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7
	手帳不所持	10	70.0	20.0	20.0	40.0	40.0
居住地区別	村上地区	21	57.1	19.0	33.3	42.9	28.6
	荒川地区	9	66.7	66.7	44.4	55.6	66.7
	神林地区	6	100.0	16.7	16.7	33.3	50.0
	朝日地区	5	40.0	20.0	40.0	20.0	40.0
	山北地区	4	50.0	25.0	0.0	50.0	25.0
合計：n 項目：%		合計	講演会や 学習会を 開催する	必要なこと はない	わからない 他	その他	無回答
全体		45	15.6	2.2	17.8	0.0	2.2
性別	男性	32	12.5	3.1	21.9	0.0	3.1
	女性	13	23.1	0.0	7.7	0.0	0.0
障がい者手帳 所持種別	身体障害者手帳	7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳	21	19.0	0.0	19.0	0.0	4.8
	精神障害者保健福祉手帳	6	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0
	手帳不所持	10	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0
居住地区別	村上地区	21	4.8	0.0	23.8	0.0	0.0
	荒川地区	9	33.3	0.0	22.2	0.0	0.0
	神林地区	6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	朝日地区	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	山北地区	4	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0

## 意見・要望について

### (1) 市への意見・要望

問24 村上市への意見・要望などがありましたら、自由にご記入ください。

市への意見・要望は、以下の意見が寄せられました。

- ◆ 障がい手帳を持っている家庭に補助金等があるとすごく助かります。医療費は市や国から補助等があり、助かっているのですが、ADHD等、精神の障がいがあると、がまんができなかったり、金額の感覚がわからないなどあり、生活面でお金がかかってしまい、困ってしまうことが多いです。児童手当などいただいてありがたいのですが、正直足りません。（男性・精神障害者保健福祉手帳所持・朝日地区）
- ◆ 村上市は障がい児や障がい者の利用施設が多い方だと思いますが、まだまだ利用を希望する方がいますのでこれからも利用施設が増えていくことを期待しております。ぱすのーとは持っている人や必要ない人に配布すると資源の無駄になることもあると思いますので、必要な人だけに差し上げる方がいいと思います。（女性・手帳不所持・村上地区）
- ◆ 発達に関する専門的な医療機関が少ない。障がい者の親同士の交流するところがあればいいな。（男性・手帳不所持・村上地区）
- ◆ プールや温泉を楽しみたいと思っても着替え、男、女、分かれているので、利用をあきらめざるを得なかった。健常な子どもたちと一緒に遊ぼうと思っても身体機能、運動面で、どうしても不利なことがあり、危ない面もあるので、障がいのある子ども安心して遊べる場所があるとうれしいと思います。冬が長く室内で過ごすことが多い地域なので天候が悪い時でも安心して遊べる場所があると親御さんも助かると思います。（男性・療育手帳所持・荒川地区）
- ◆ 大人だけではなく子どもやお年寄りの方にもわかりやすい講演会や学習会を開き地域の方全員に誰もが社会の一人としてお互いを尊重して支え合って暮らせる社会をつくってほしいです。（女性・精神障害者保健福祉手帳所持・神林地区）
- ◆ 就労Bの事業所や、グループホームを増やしてほしい。高校を卒業した後の一日中一時支援を受けられる事業所を増やしてほしい。特別支援学校の通学バスがあればとても助かる。（男性・療育手帳所持・村上地区）
- ◆ ヘルプカードの理解がない。特に中年から老人。若い子たちの方がとても理解がある。（男性・療育手帳所持・村上地区）
- ◆ 障がいあってもなくても子どもたちの将来のことを考えてサポートしてってほしいです。（女性・所持手帳不明・山北地区）
- ◆ フルタイムで勤務したいため、放デイの利用回数を増やしてほしい。利用時間も朝早くから夕方まで遅くまで対応してもらえると助かる。上記が難しければ学童への送迎なども検討してほしい。（男性・療育手帳所持・村上地区）
- ◆ 発達外来が週に2日間しかやっていないので、曜日を増やしたり、専門の病院があればよい。（男性・手帳不所持・村上地区）

- ◆ 障がい者がいる親をわかってくれない企業が多く、とても困っています。もっと理解してくれると助かります。（男性・療育手帳所持・朝日地区）
- ◆ どうしても学校が合わない子どもはいます。教室に入れなくなった途端、教育を受ける機会は著しく減少します。義務教育の大切な時期に学校に行けないだけで教育を受ける権利も結果的に損なわれ、とても無念に思います。教室に入れなくても、入れているお子さんと同じく学びを保証していただけたらと切に願っています。（男性・精神障害者保健福祉手帳所持・朝日地区）



# 障がい福祉に関するアンケート 調査結果報告書

発行日 令和5年10月  
発行 村上市 福祉課 福祉政策室

〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号  
電話：0254-53-2111 FAX：0254-53-3840